

1/8th SCALE RADIO CONTROLLED OFF-ROAD RACE CAR  
**CIRCUIT 20 EXTRA**

# ROWDY BAJA

1/8スケール ラジオコントロール オフロードレースカー ローディバハ取扱い説明書

ラジオコントロール1/8バギー  
 サーキット20エクストラ  
**ローディー バハ**  
 デファレンシャルギヤ装備  
 .19~.21エンジン/フロホ2チャンネル



**KYOSHO**  
 THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

KIT No.3047

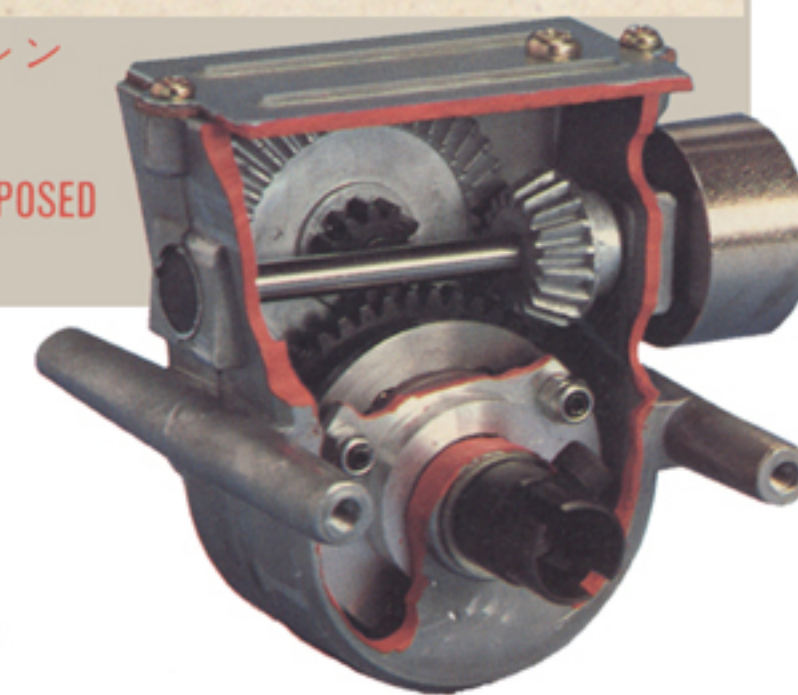
標準装備されたデファレンシャルギヤの内部。故障の少ないスラストホールデファレンシャルで、強弱の調節が出来る。RR車の走りが一段と充実された。

DIFFERENTIAL GEAR NOW STANDARDIZED COMPONENT IS ADJUSTABLE IN ITS FUNCTION, SINCE BEING COMPOSED OF ALMOST TROUBLE FREE THRUST BALLS. RUNNING CAPABILITIES OF THE CAR IS IMPROVED FURTHERMORE.

オフロードバギーの走りが変わった！  
 シンプルな設計、驚異的な軽さ、  
 凸凹路も走破！ デファレンシャルギヤ  
 の装備によるサーキット20エクストラ。

テクニカルデータ/TECHNICAL DATA

● 全長/LENGTH	580mm	● ギヤレシオ/GEAR RATIO	9.1:1
● 全巾/WIDTH	290mm	● フロントトレッド/FRONT TREAD	230mm
● 全高/HEIGHT	195mm	● リヤトレッド/REAR TREAD	250mm
● 全備重量/TOTAL WEIGHT	3,450g	● フロントタイヤ/FRONT TIRE	100φ
● ホイルベース/WHEEL BASE	300mm	● リヤタイヤ/REAR TIRE	110φ×48mm

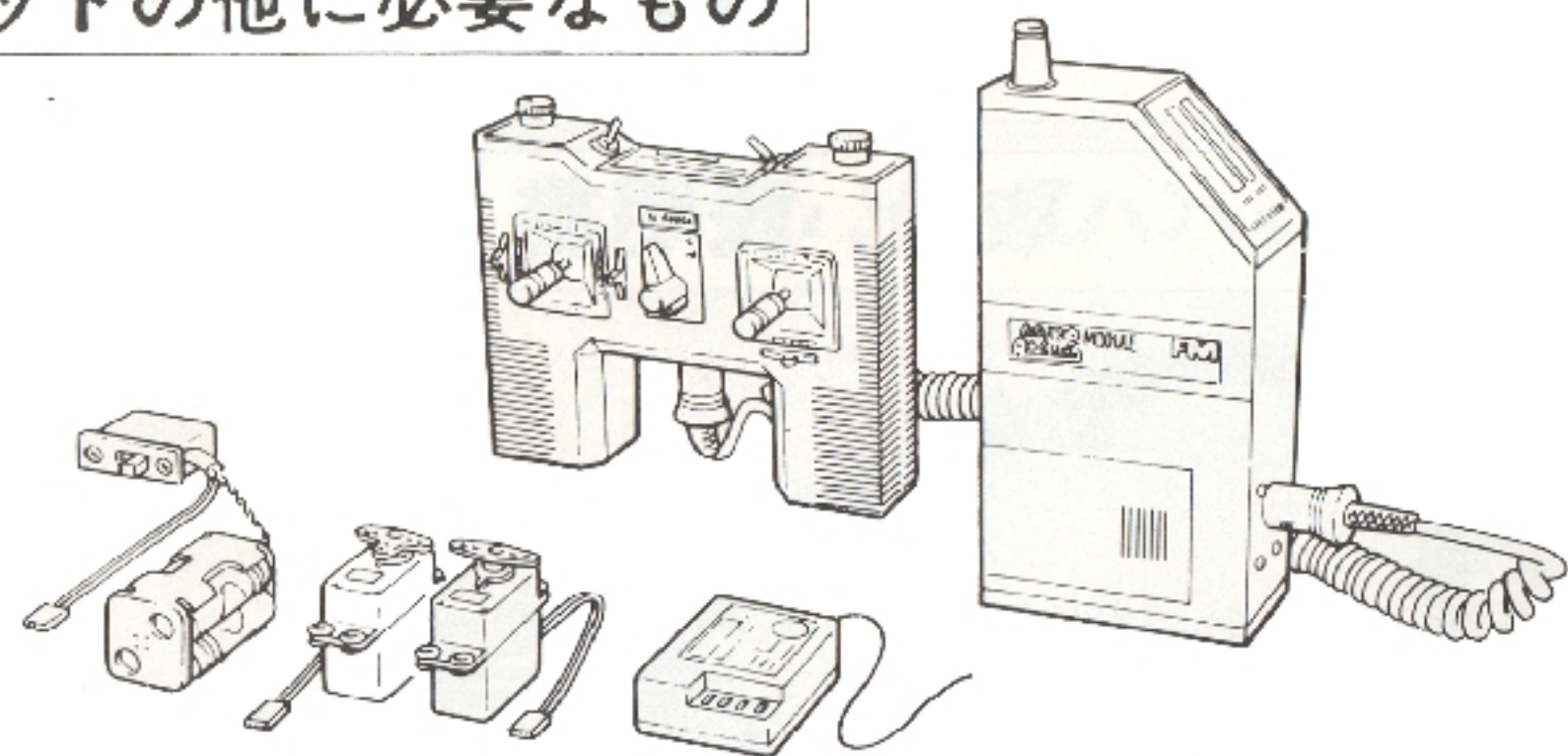


## 組立のまえに

このたびは、京商「サーキット20 エキストラ」をお買い上げ下さりましてありがとうございます。あなたの「サーキット20 エキストラ」を正しく組立て取り扱い、その性能を十分発揮させていただくため、この取扱説明書に従って順序よく組立てていただきたいと思ひます。

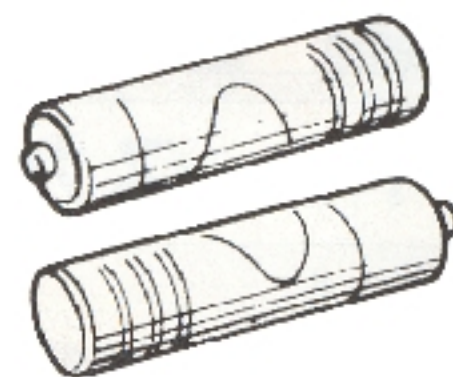
組立てる前に、本取扱書を終りまで良く読んで、あらかじめの構造を頭に入れてから組立に入ると、スムーズに作業に入れます。使用するエンジンが新しい時は、エンジンについている説明書を参考にならし運転をしておくと、エンジンの高性能と耐久力を長く維持させることができます。

## キットの他に必要なもの

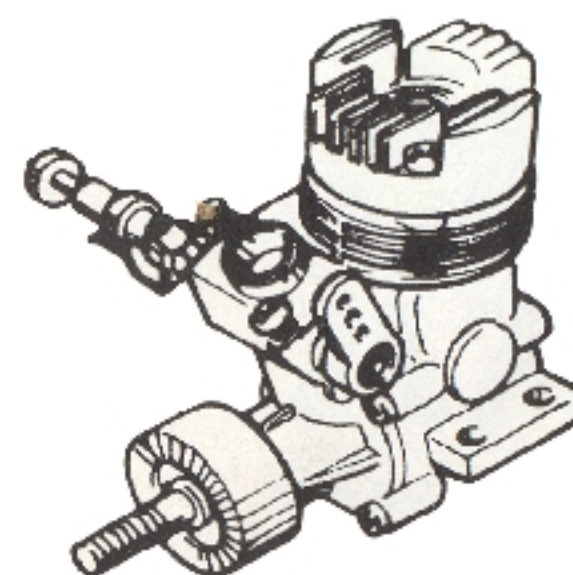


送信機 単3×6～8本  
受信機 単3×4本

プロポ用電池



グロープラグ  
(1.5Vの白金が良い。)



(OS-21FSR又は  
エンヤ19、21X、21CXエンジン)

(注：本キットはエンヤ19、21X及びOS-21エンジン専用です。他のエンジンを使用するときは、オプションパーツ及び多少の改造が必要です。)

## 組立に必要な道具



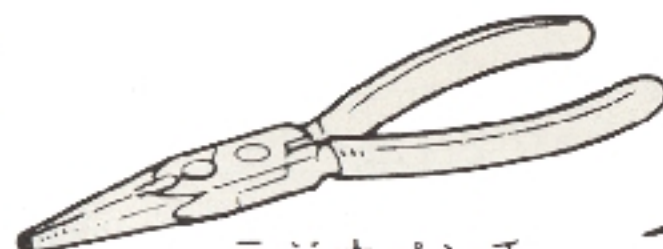
レンチ



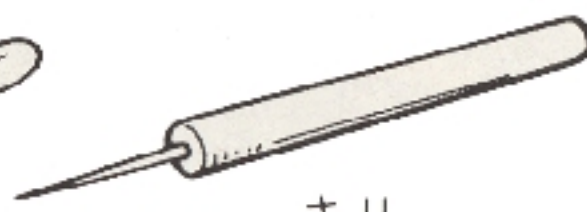
⊕ドライバー



⊖ドライバー



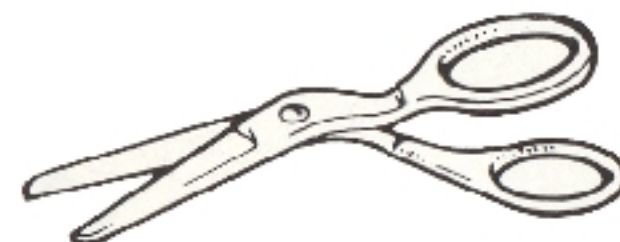
ラジオペンチ



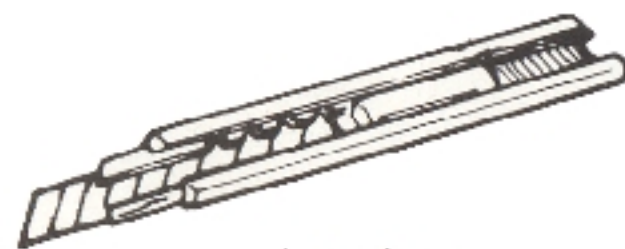
キリ



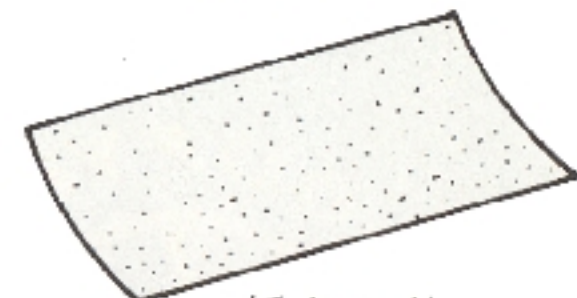
丸ヤスリ



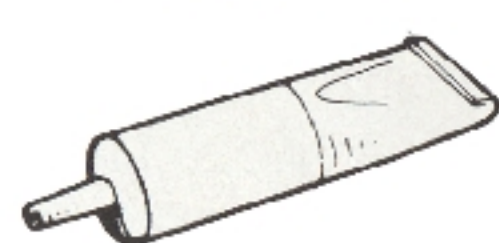
ハサミ



カッター



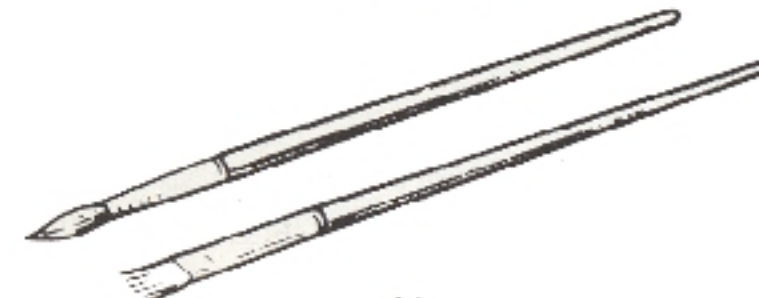
紙ヤスリ



接着剤



塗料(ポリカカラー)

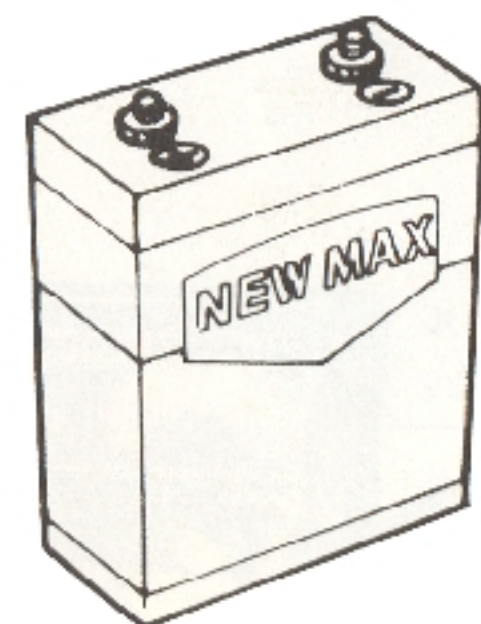


筆

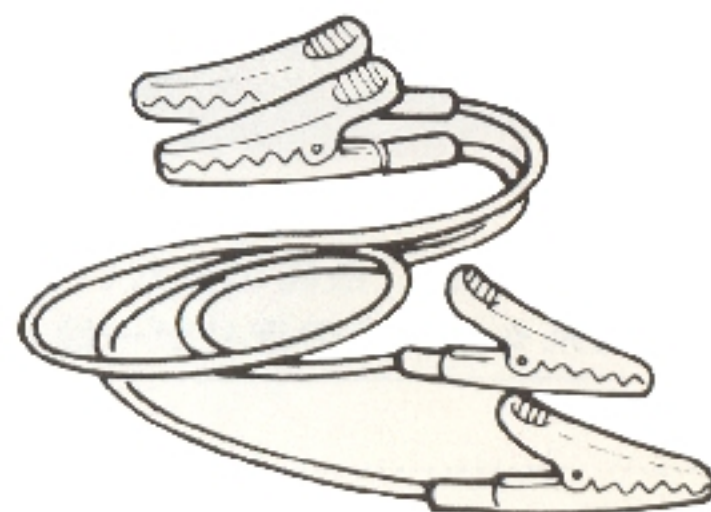


マスキングテープ

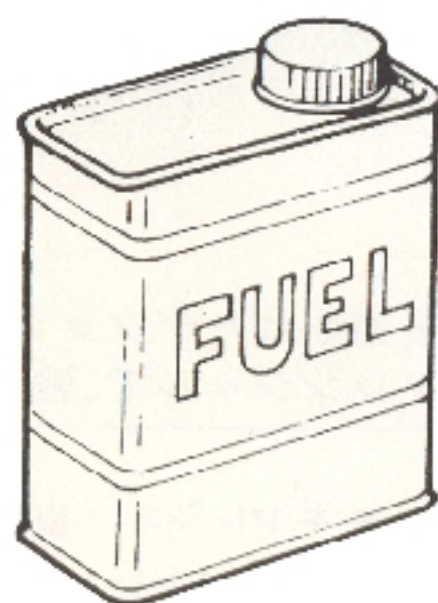
## 走行に必要なもの



プラグヒート用バッテリー



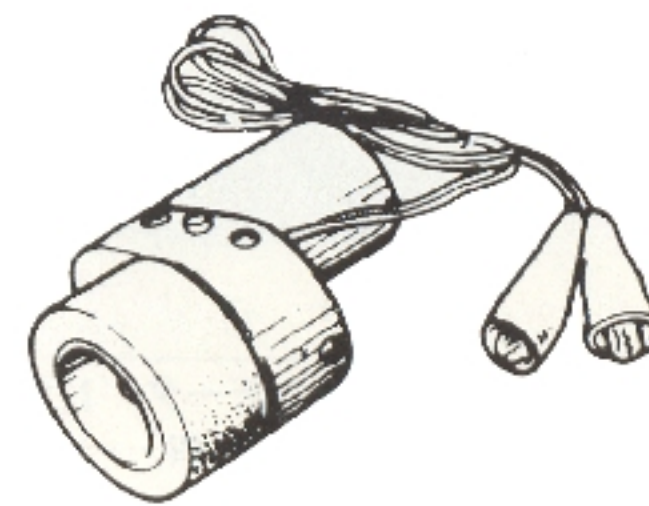
ブースターコード



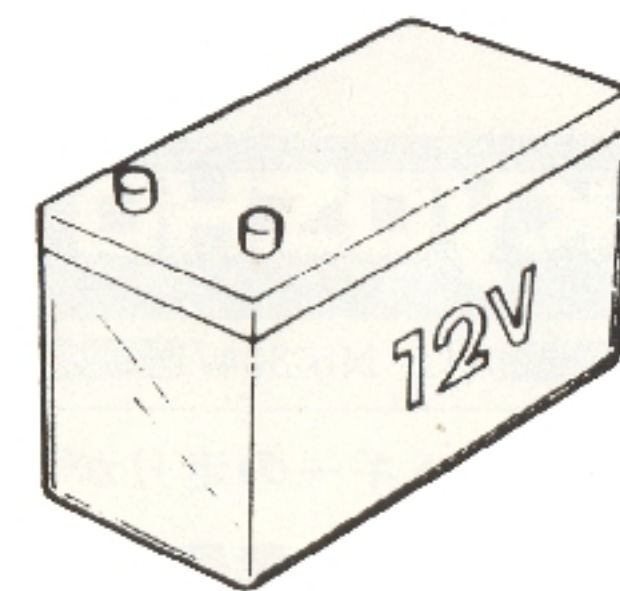
燃料



燃料ポンプ

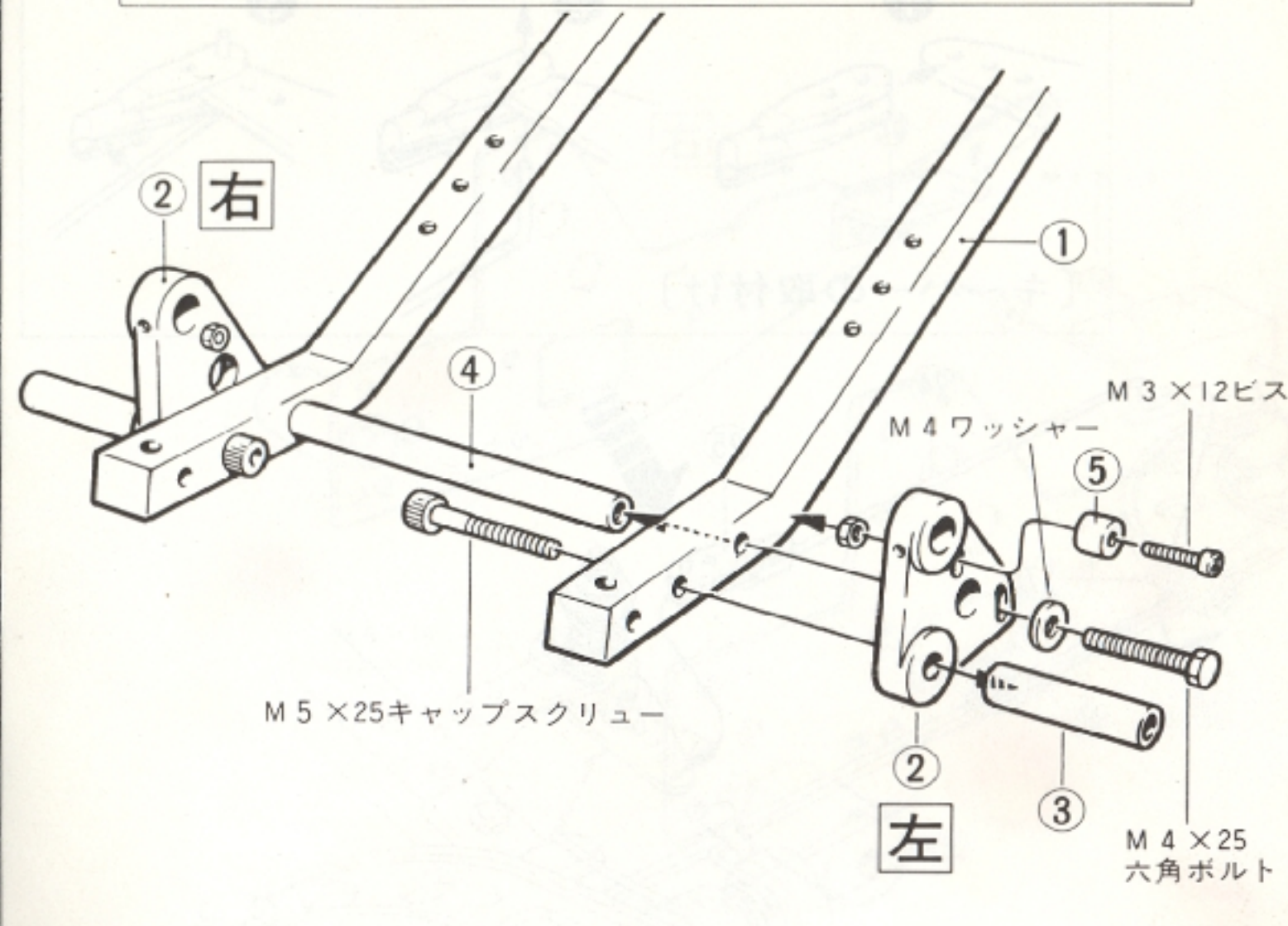


電動スターター

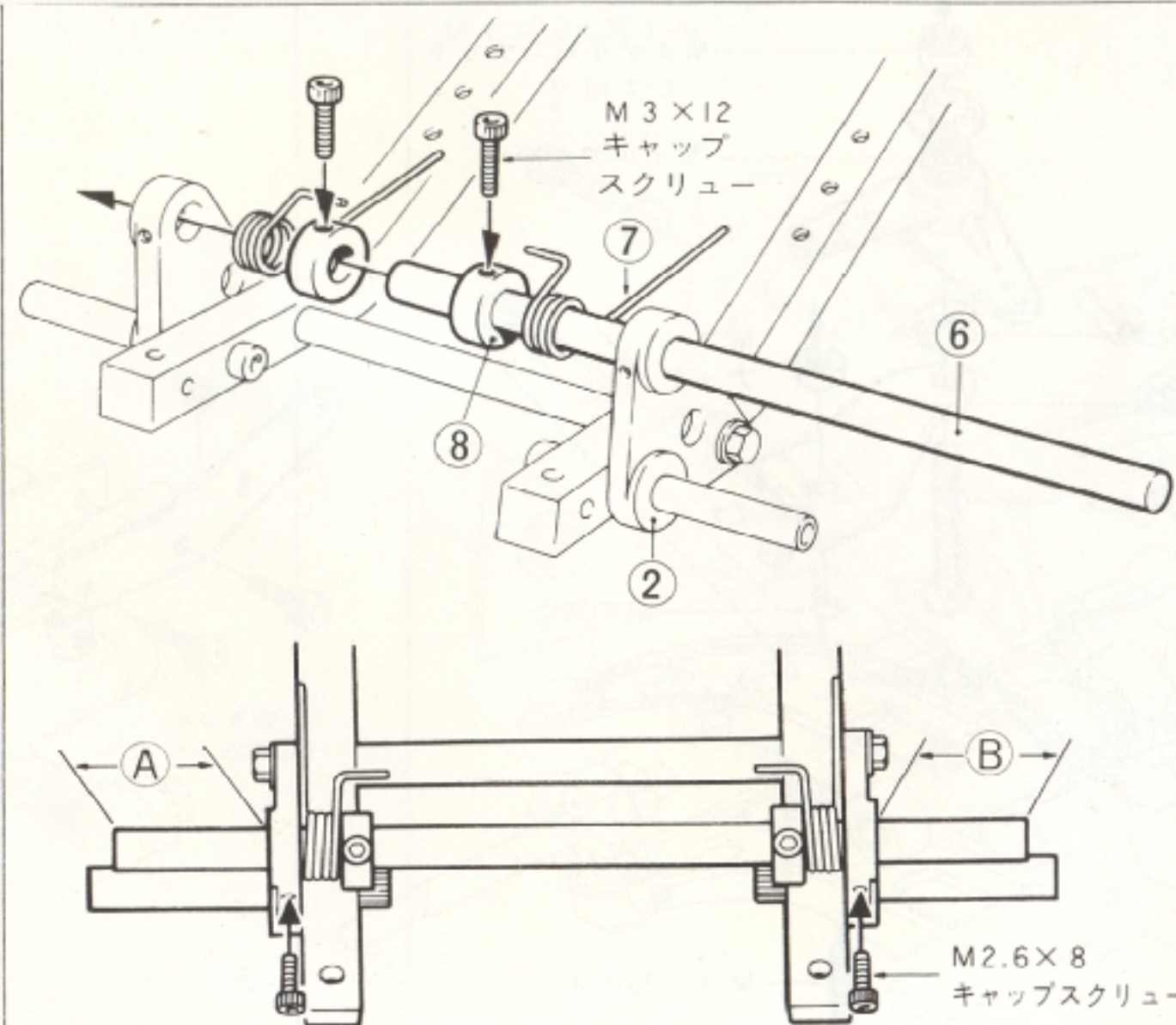


スターターバッテリー

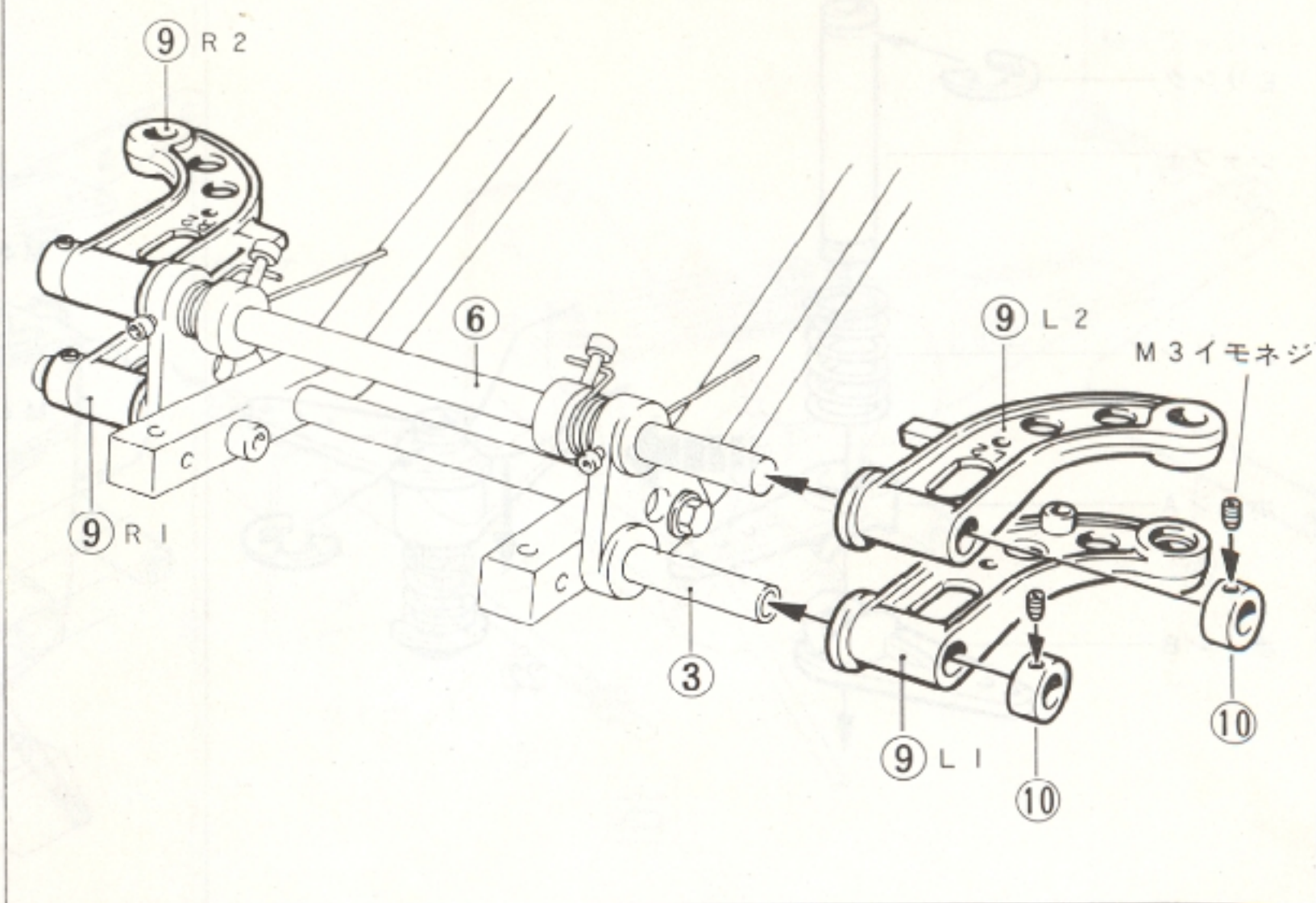
組立図1-4までの小物パーツはフロントエンド部1のパーツ袋に入っています。



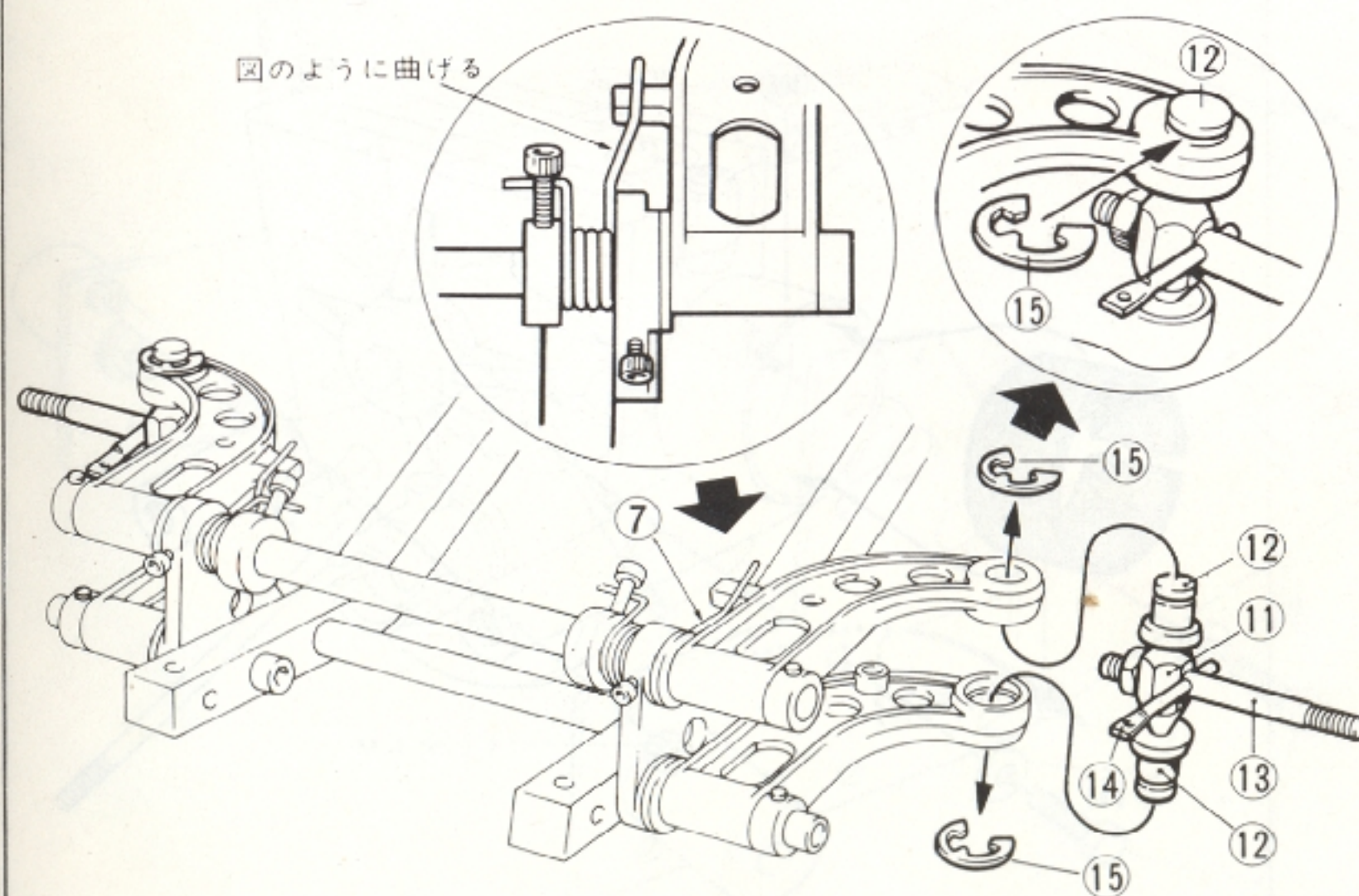
**1** メインフレーム①にアームホルダー②等のパーツを取付けて下さい。サスストッパー⑤の取付穴も長穴になっており、上側に取付けると車高が低く、下側にセットすると車高が高くなります



**2** フロントスプリングの右左をまちがいないようにアーム軸B⑥を図のようにアームホルダー②にM2.6キャップスクリューでセットしますが、下図のA・Bの寸法を同じ長さにして固定します

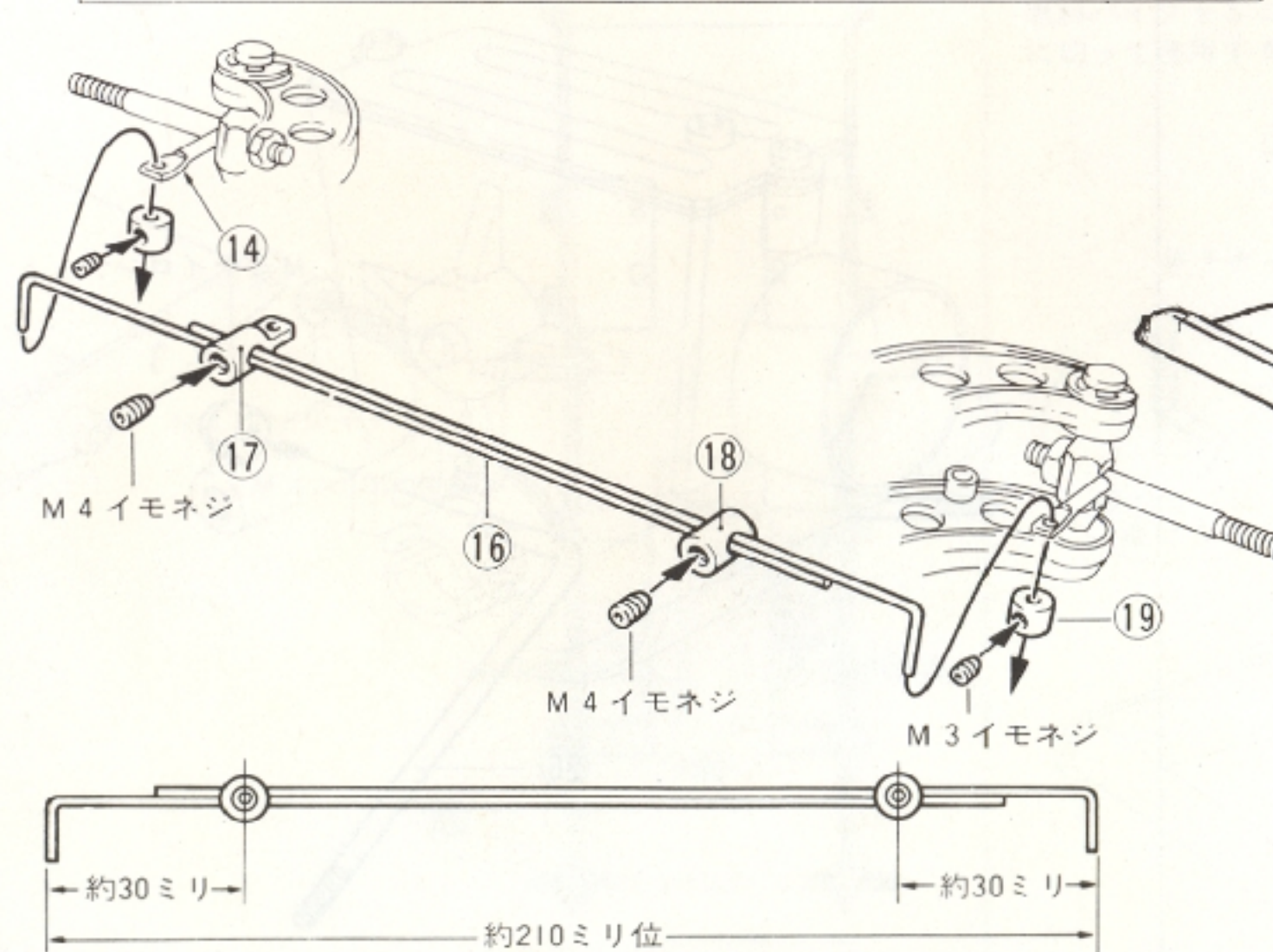


**3** フロントサスアーム⑨にL1、L2、R1、R2と刻印がしてありますので図を参考にアーム軸A③、アーム軸B⑥に入れ、サスサイドストッパー⑩で取付けますが、サスアーム⑨が右左にガタがなく、上下に軽く動くようセットして下さい。

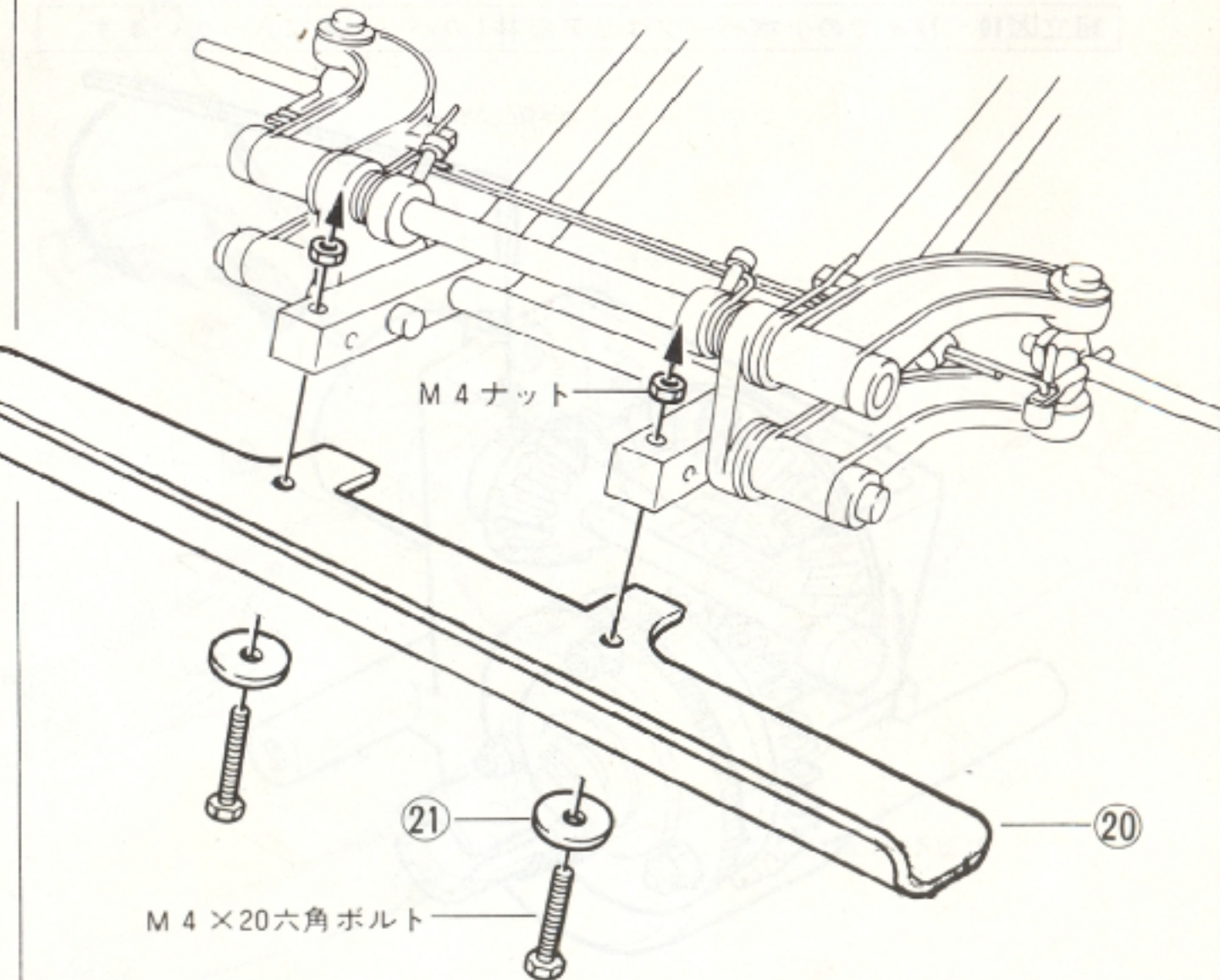


**4** フロントサスアームに組立済みの部品 (キーNo.11⑪12⑫13⑬14⑭) をさしこみ、Eリング⑮を横から入れてとめて下さい。つぎにフロントスプリング⑦を図のようにセットして下さい

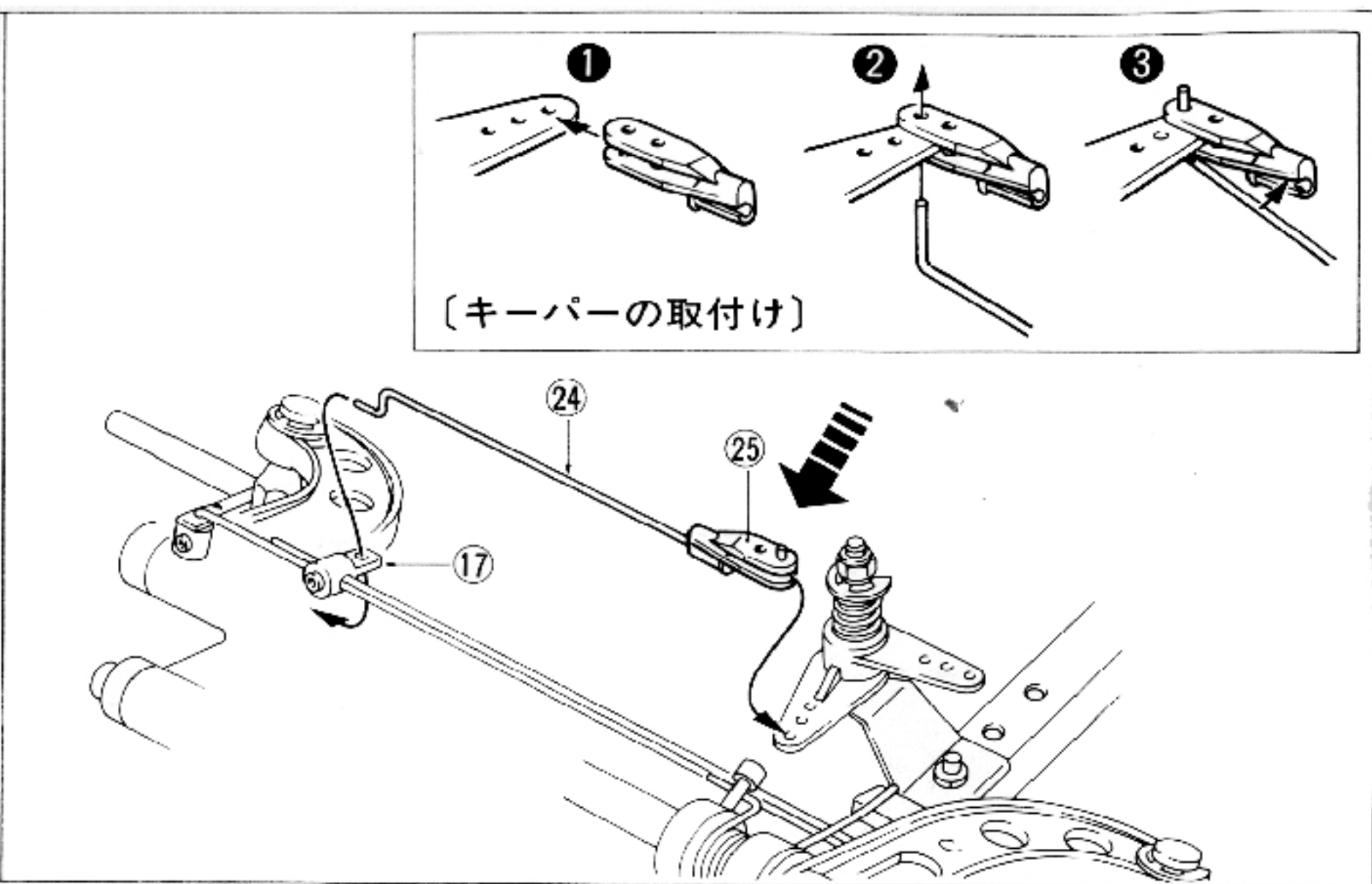
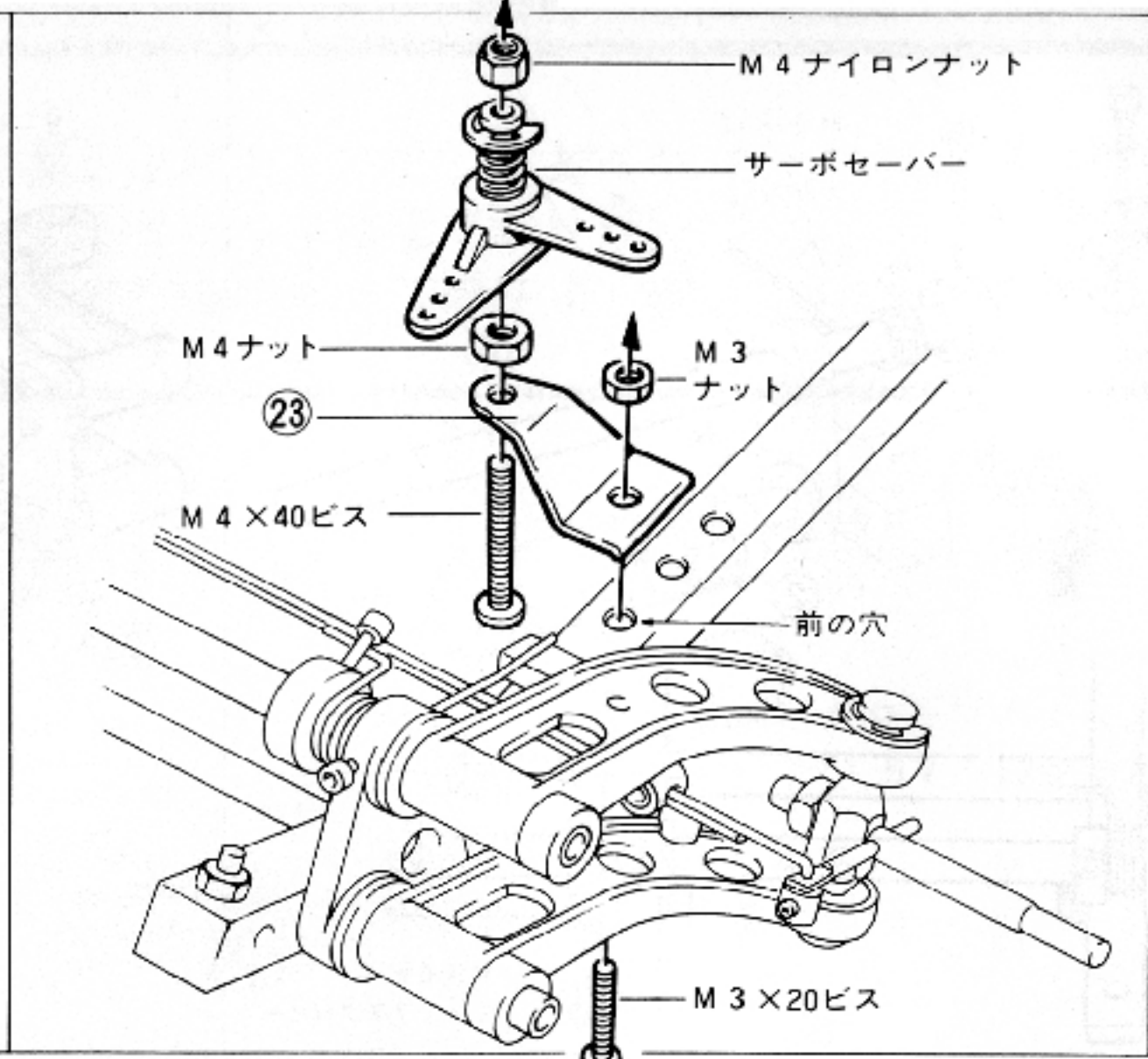
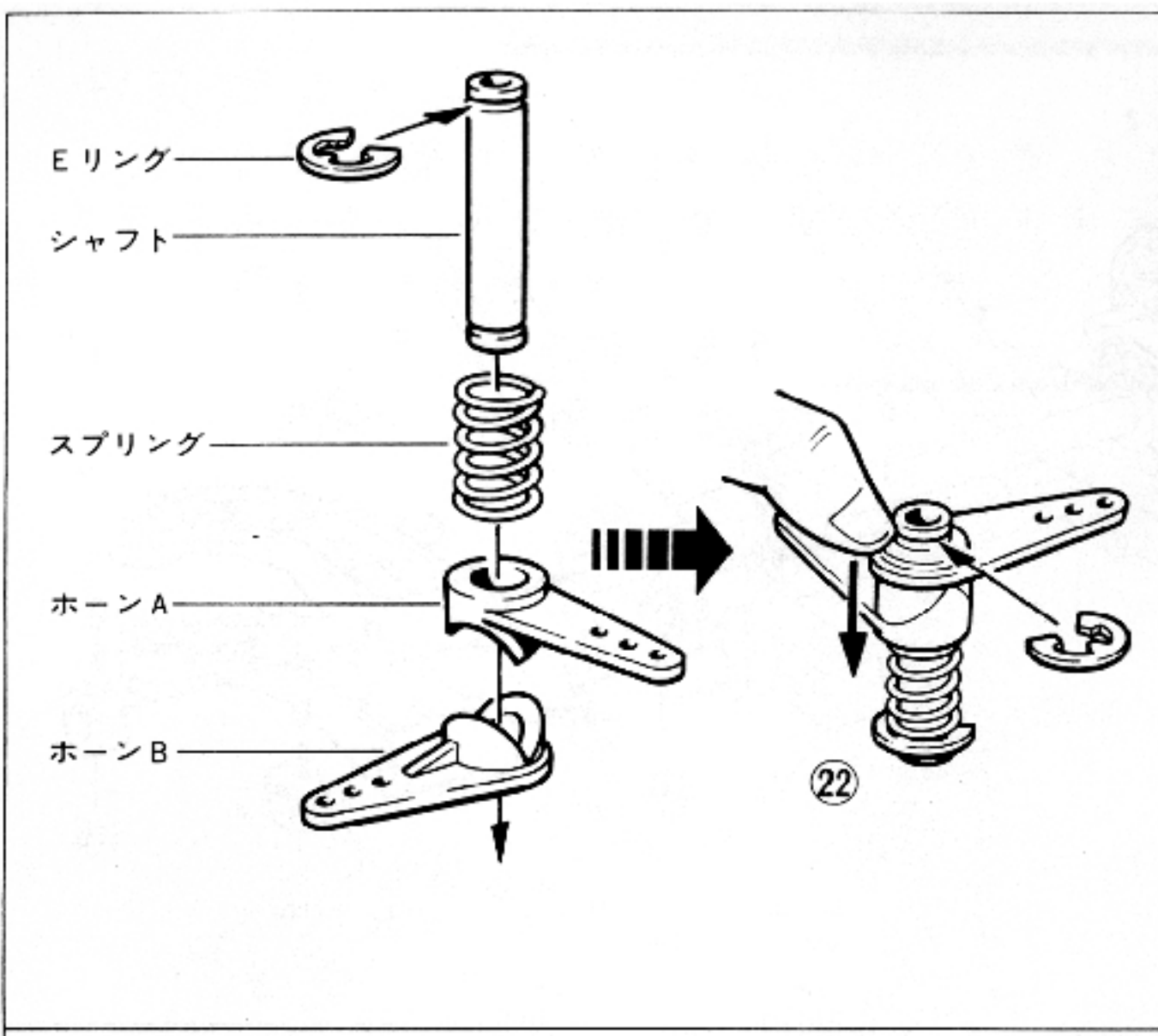
組立図5-9までの小物パーツはフロント部2のパーツ袋に入っています。



**5** 図のようにタップA⑰タップB⑱にタイロッド⑰を通し、タイロッドの全長を約210ミリ位にし、タップ取付位置は端から約30ミリの位置、M4イモネジでタップを取付ける。タイロッドストッパー⑲を使い、ナックルアーム⑭にタイロッド⑰をセットして下さい



**6** フロントバンパー⑳をフレームに取付ける。フロントダンパー(オプション)を取付ける方は⑥図終了後、12ページ㉔図の要領で組立てて下さい。

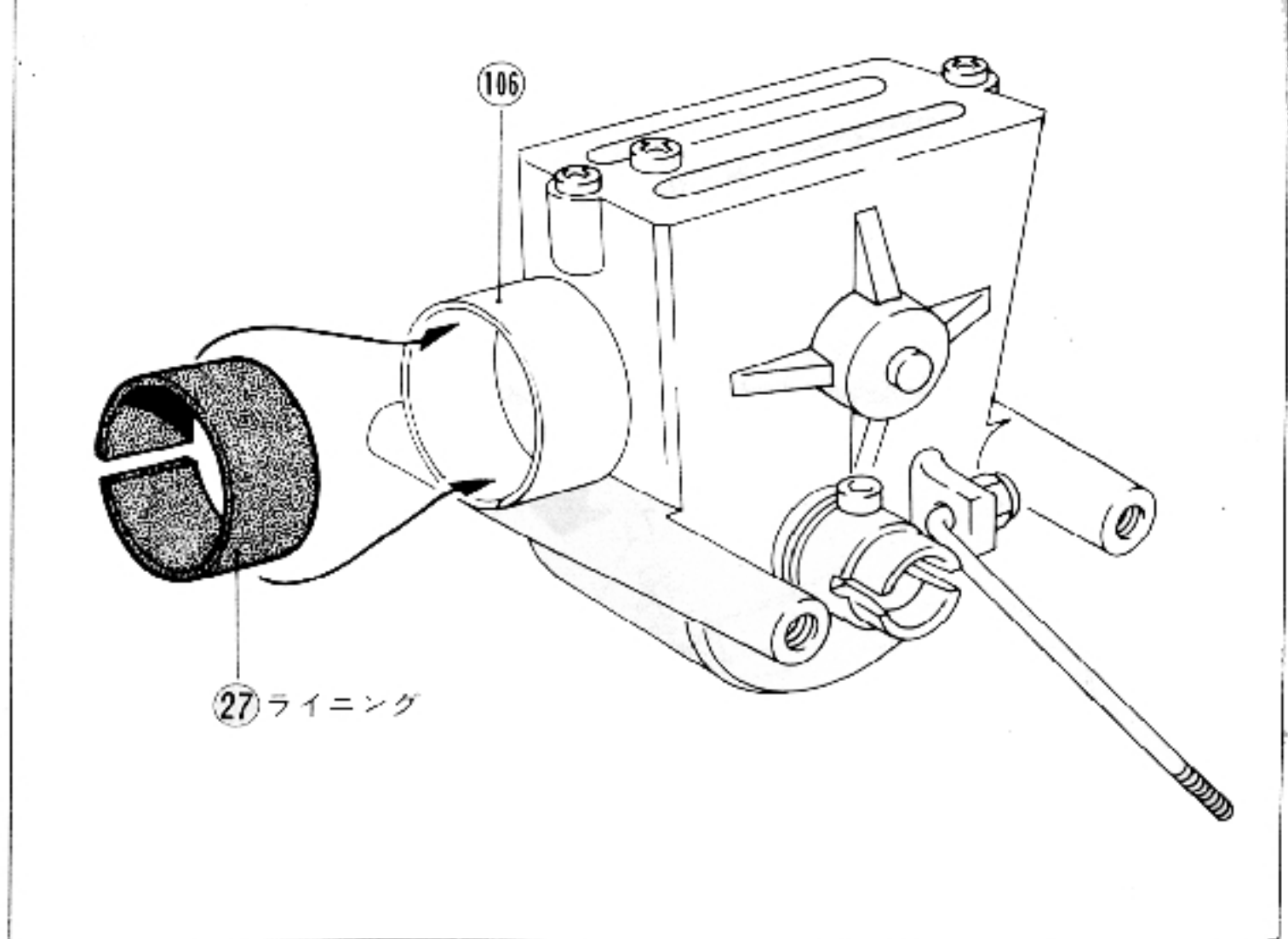
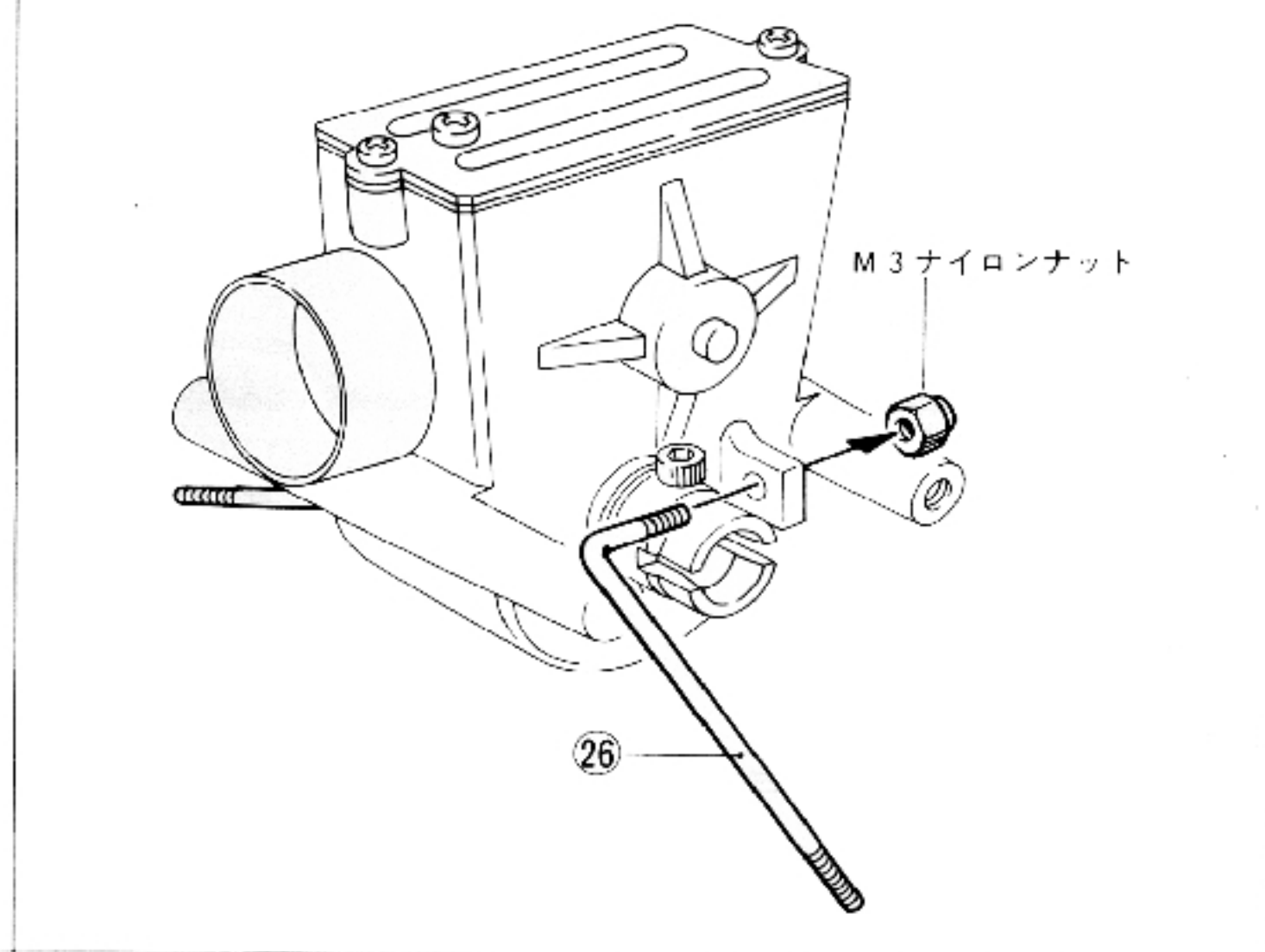
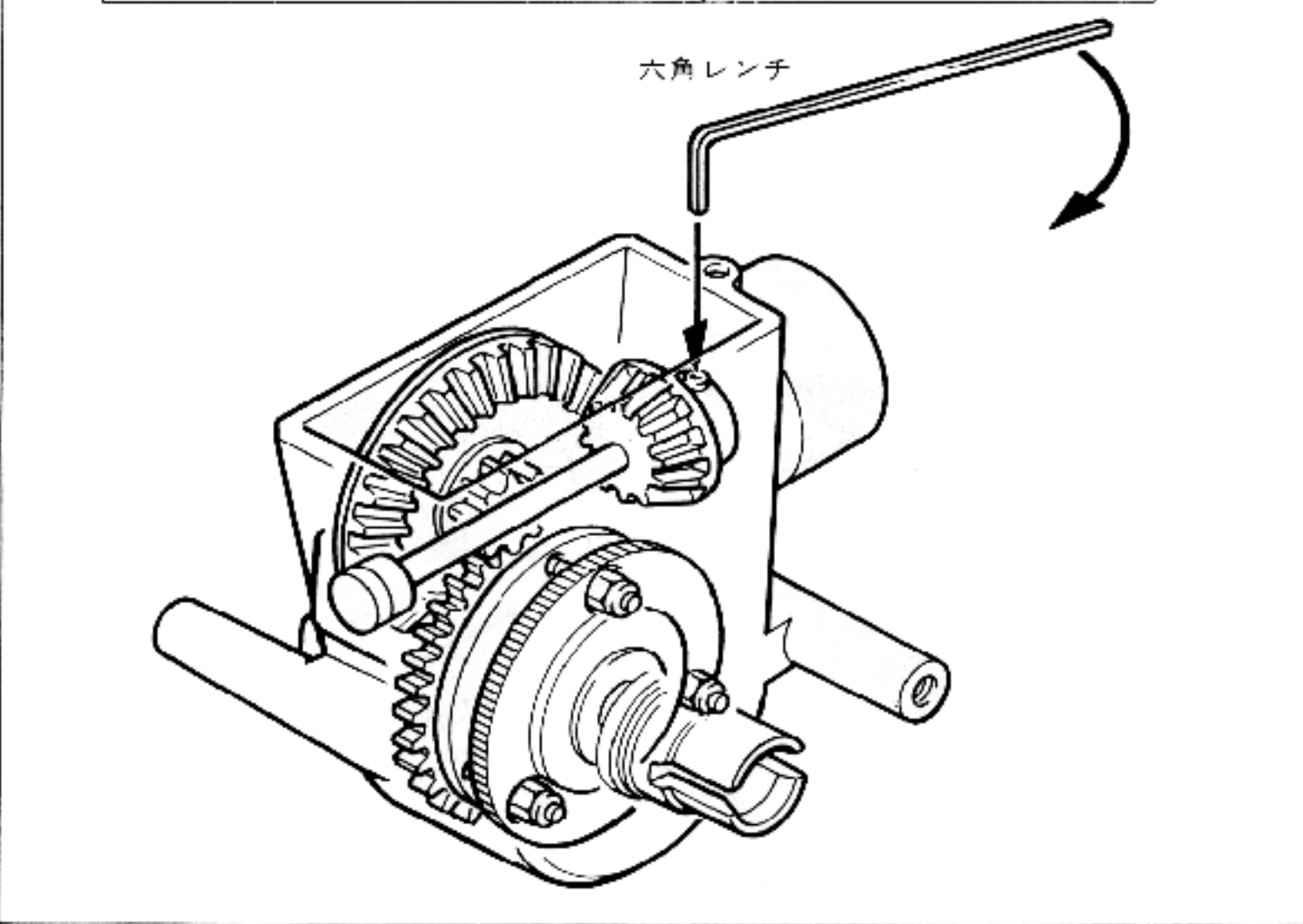


**7** サーボセーバー②②は組立済になっております。分解して組立てる時の参考にして下さい。

**8** メインフレームにサーボ取付金具②③を取付け、②③の金具にM4×40ビスをM4ナットでしっかりと固定し、M4ビスにサーボセーバーを入れ、M4ナイロンナットでセットしますが、右左に軽く動くようにM4ナイロンナットを締め過ぎないようにして下さい

**9** ステアリングロッド②④をタップ①⑦に入れ、もう一方をキーパー②⑤を使ってサーボセーバーに取付けて下さい。

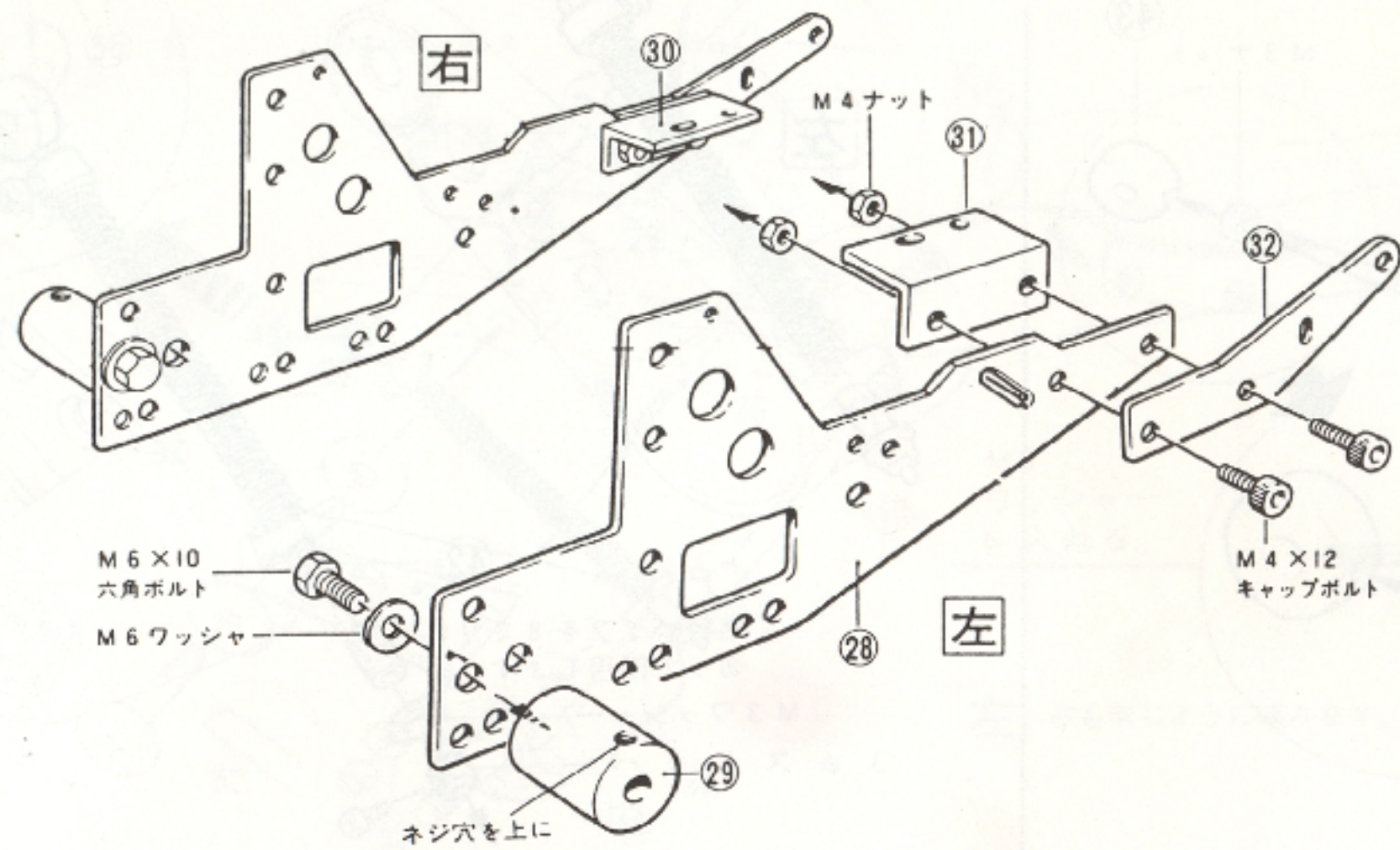
組立図⑩-⑰までの小物パーツはリア部①のパーツ袋に入っています。



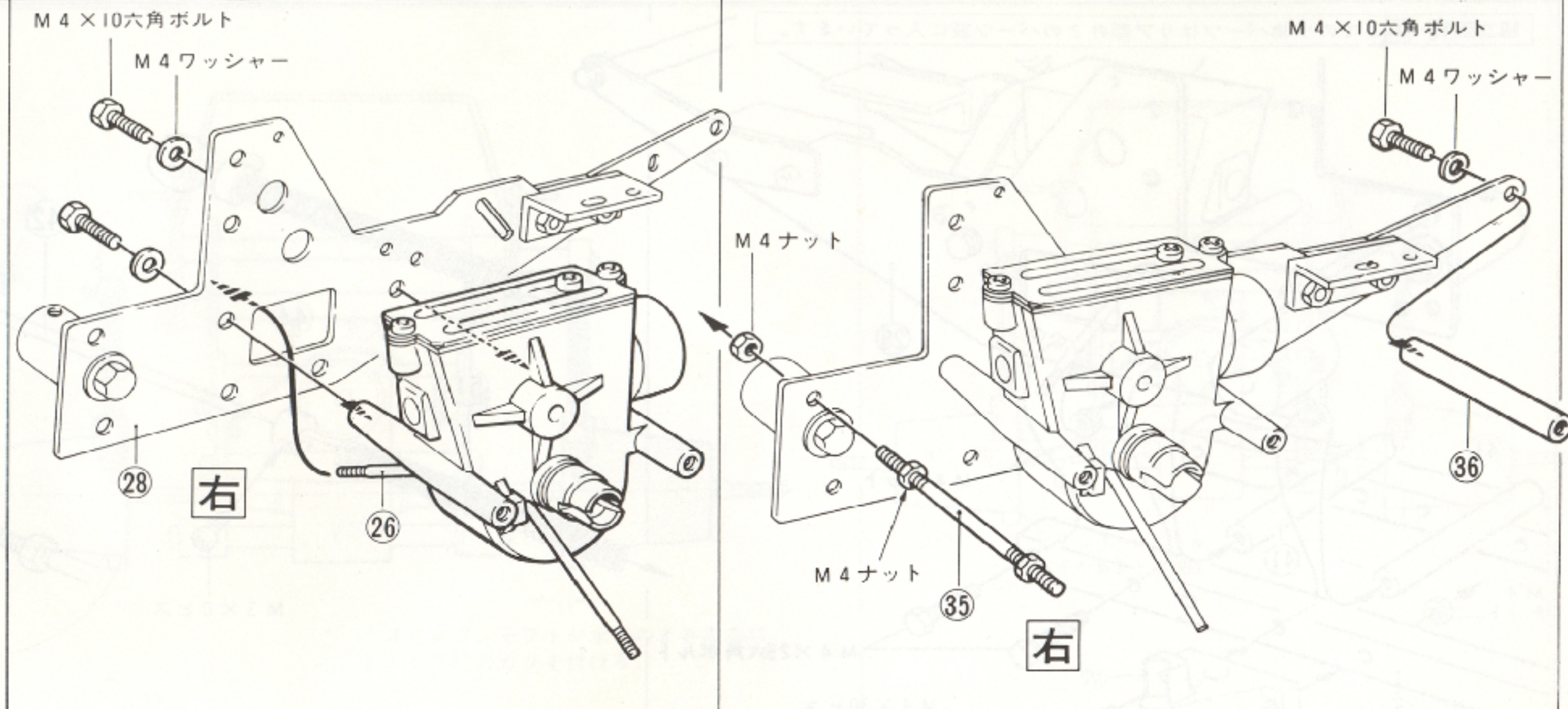
**10** ギヤボックスは本車の最も重要な部分です。工場で組立済となっておりますが、各ネジを良く点検し、増締めしておいて下さい

**11** 図のようにギヤボックスにテンションロッド②⑥を上下に軽く動くよう取付けて下さい

**12** ライニング②⑦をクラッチベル①①⑥に入れますが、ライニングの長さを短くしたりしないで、また接着剤も付けずに押し込んで下さい。押し込んだあと、つなぎ目に少量の接着剤を流して下さい。ライニング交換のとき、大変楽に出来ます。

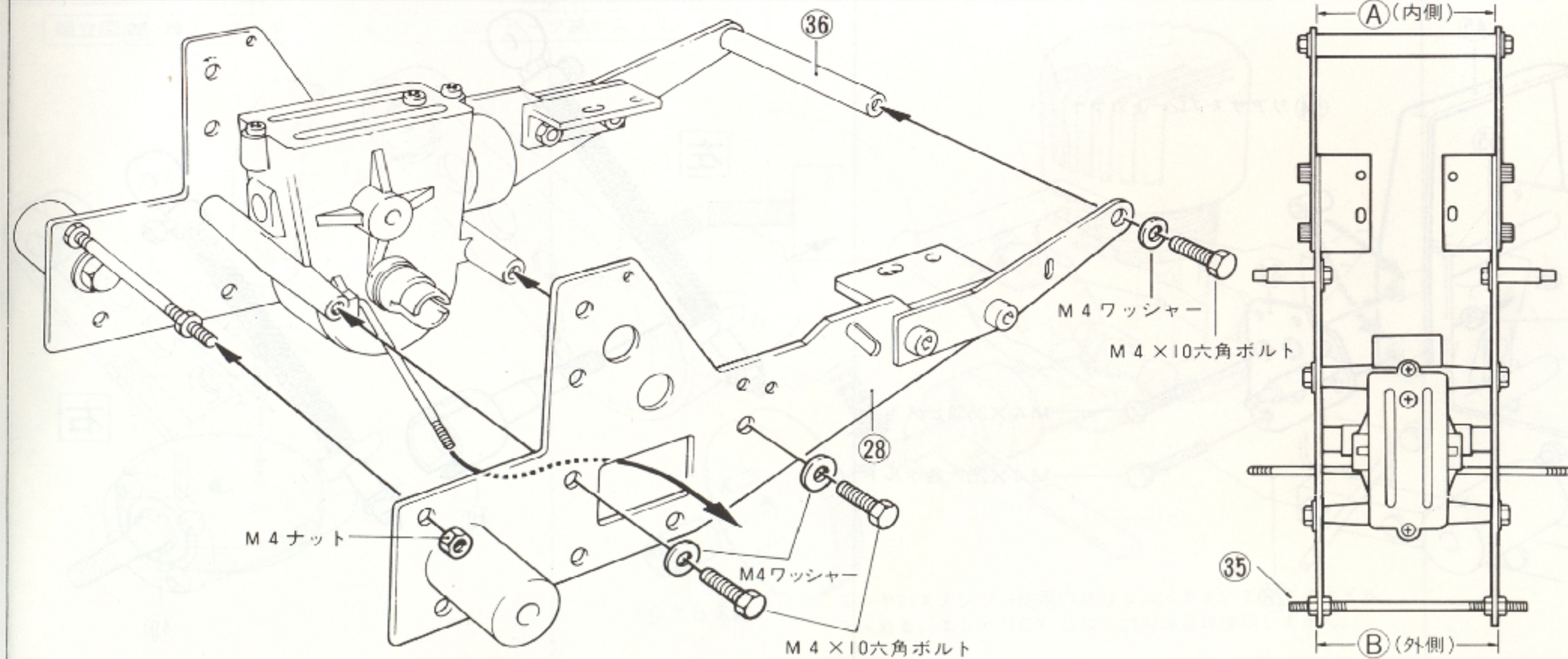


**13** リアフレーム②⑧にリアサスピボット②⑨をM6ボルトで取付ける。エンジンマウント③⑩⑪をリアステア③⑫といっしょに取付けますが、エンジンマウントの右左をまちがえないように取付けて下さい。

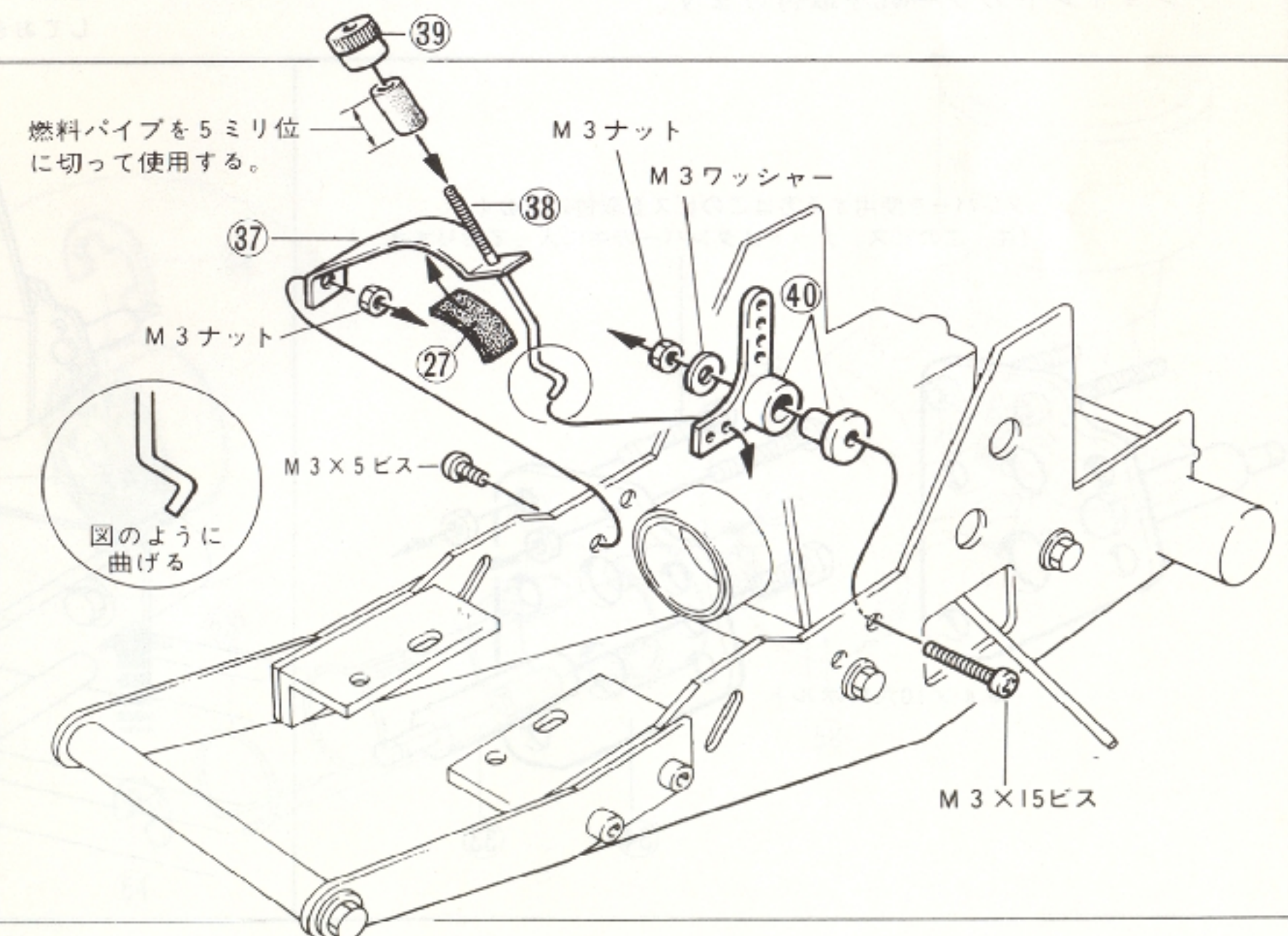


**14** ギヤボックスのテンションロッド②⑬をリアフレーム②⑧の四角い穴へ通し、ギヤボックス本体をリアフレーム②⑧に取付けます。

**15** スタッドボルト③⑮にM4ナットを図のように通し、リアフレームの一方にスタッドボルト③⑮をM4ナットで仮止めしておきます。リアステアジョイント③⑯も取付けておきます。

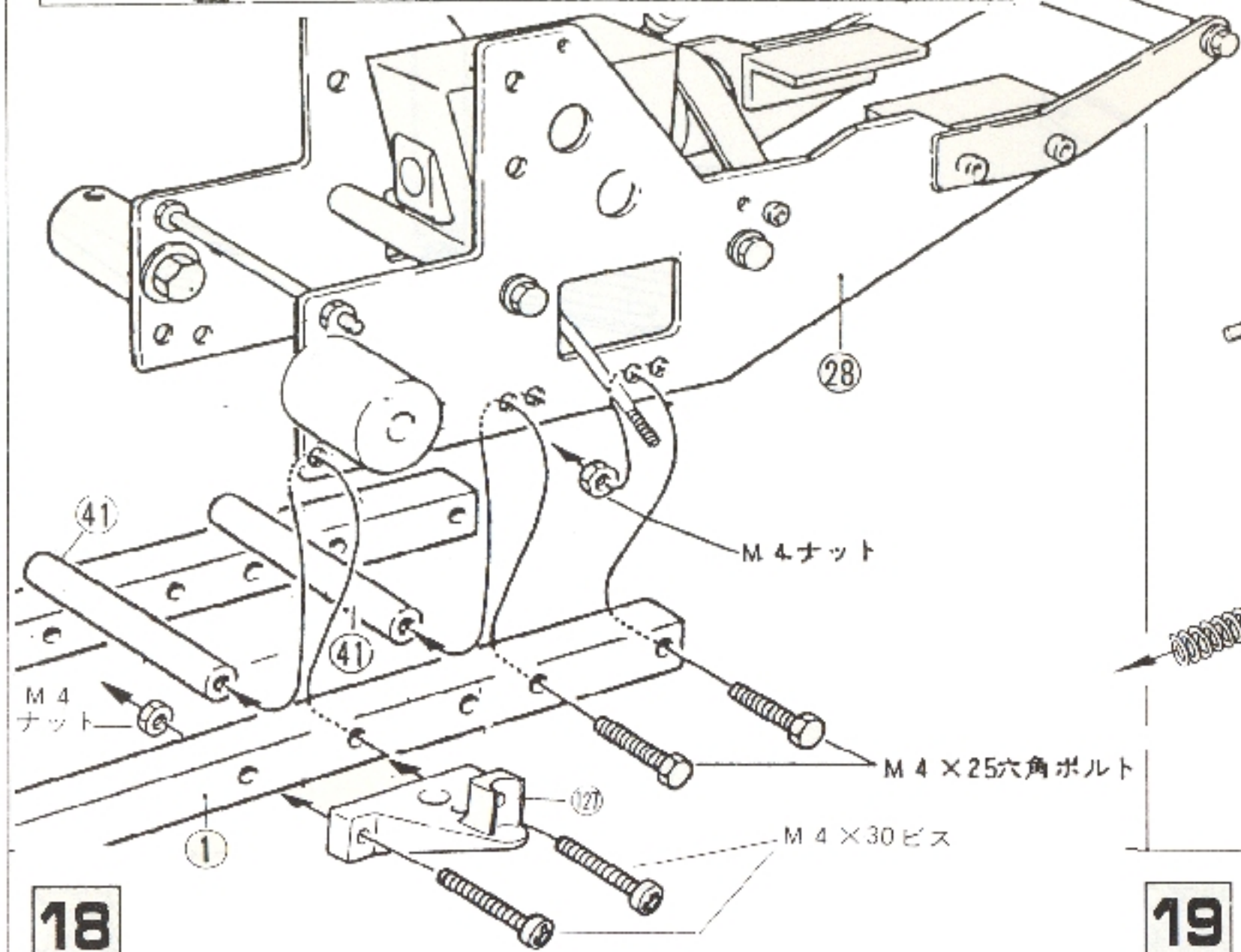


**16** もう一方のリアフレーム②⑧を図のように取付けますが、右図のA・Bが平行になるようスタッドボルト③⑮のM4ナットを調整して締め付けて下さい



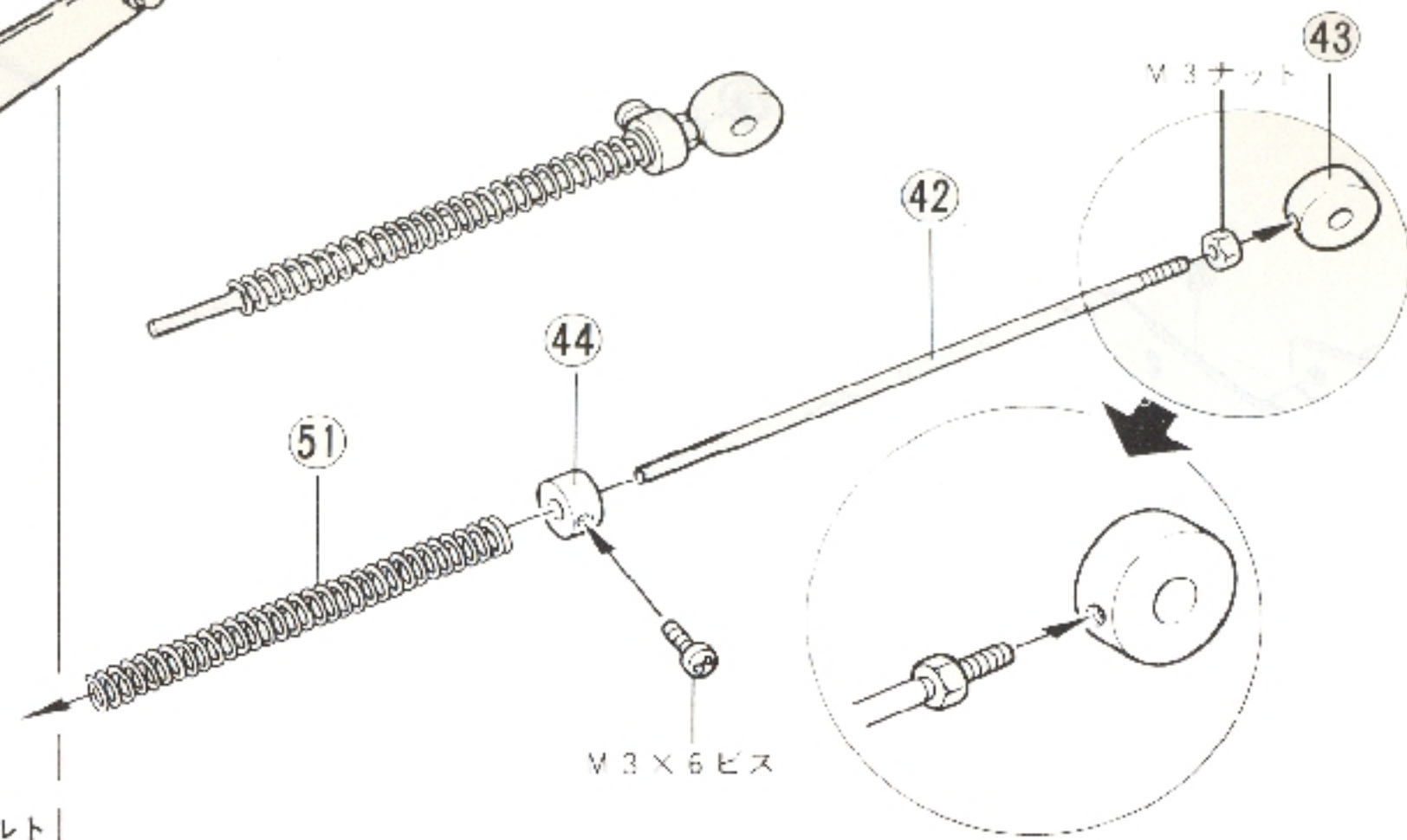
**17** ブレーキシュー③⑰にライニング②⑰を接着し、図のようにブレーキ及びレクラック④⑰を取付けて下さい。ブレーキアジャスター③⑱は、ブレーキロッド③⑱にネジ込んで下さい。

組立図18~24までの小物パーツはリア部井2のパーツ袋に入っています。



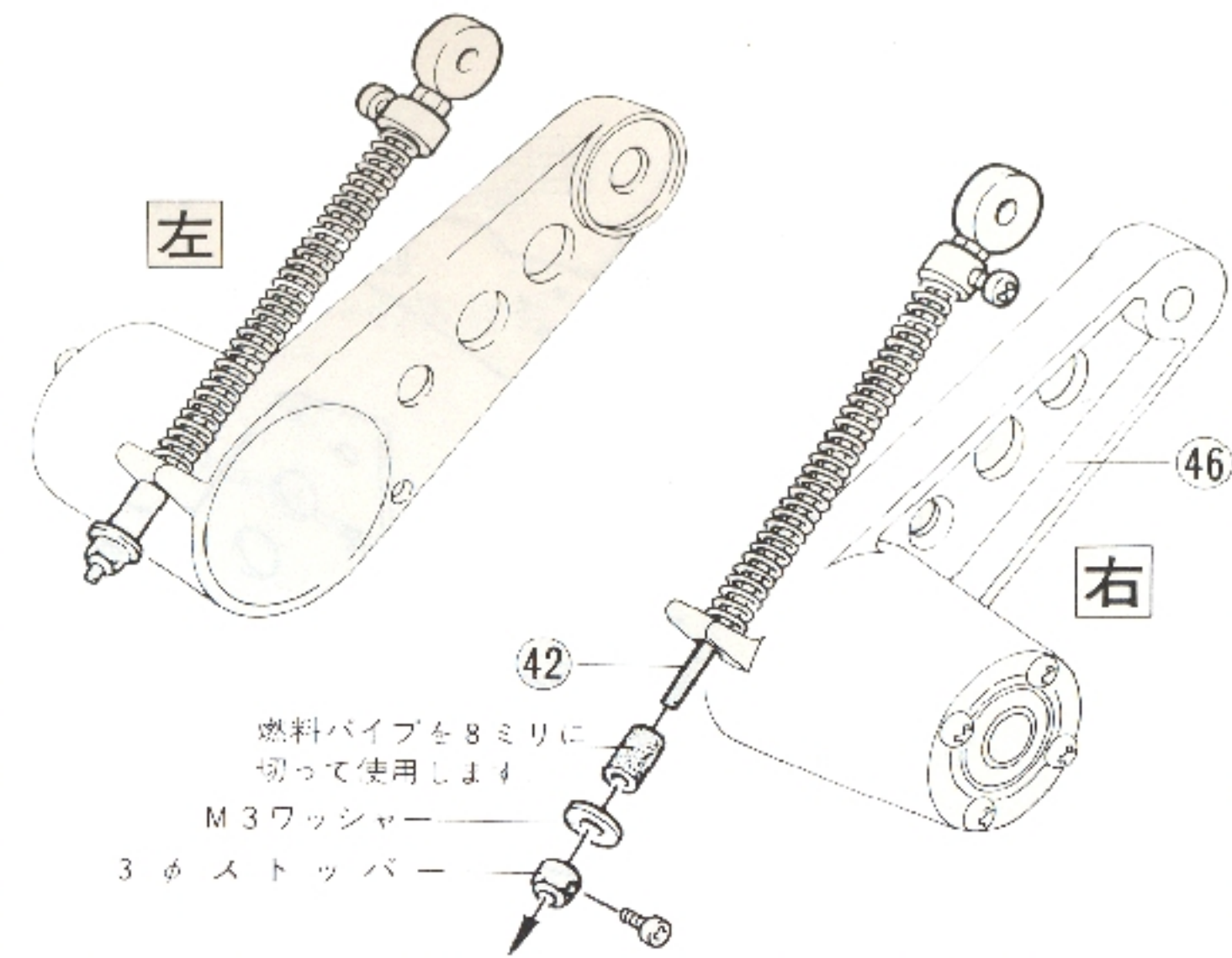
18

メインフレーム①にリアフレーム②⑧ サイドメンバー②⑦ ジョイントカラー④①を取付けます。



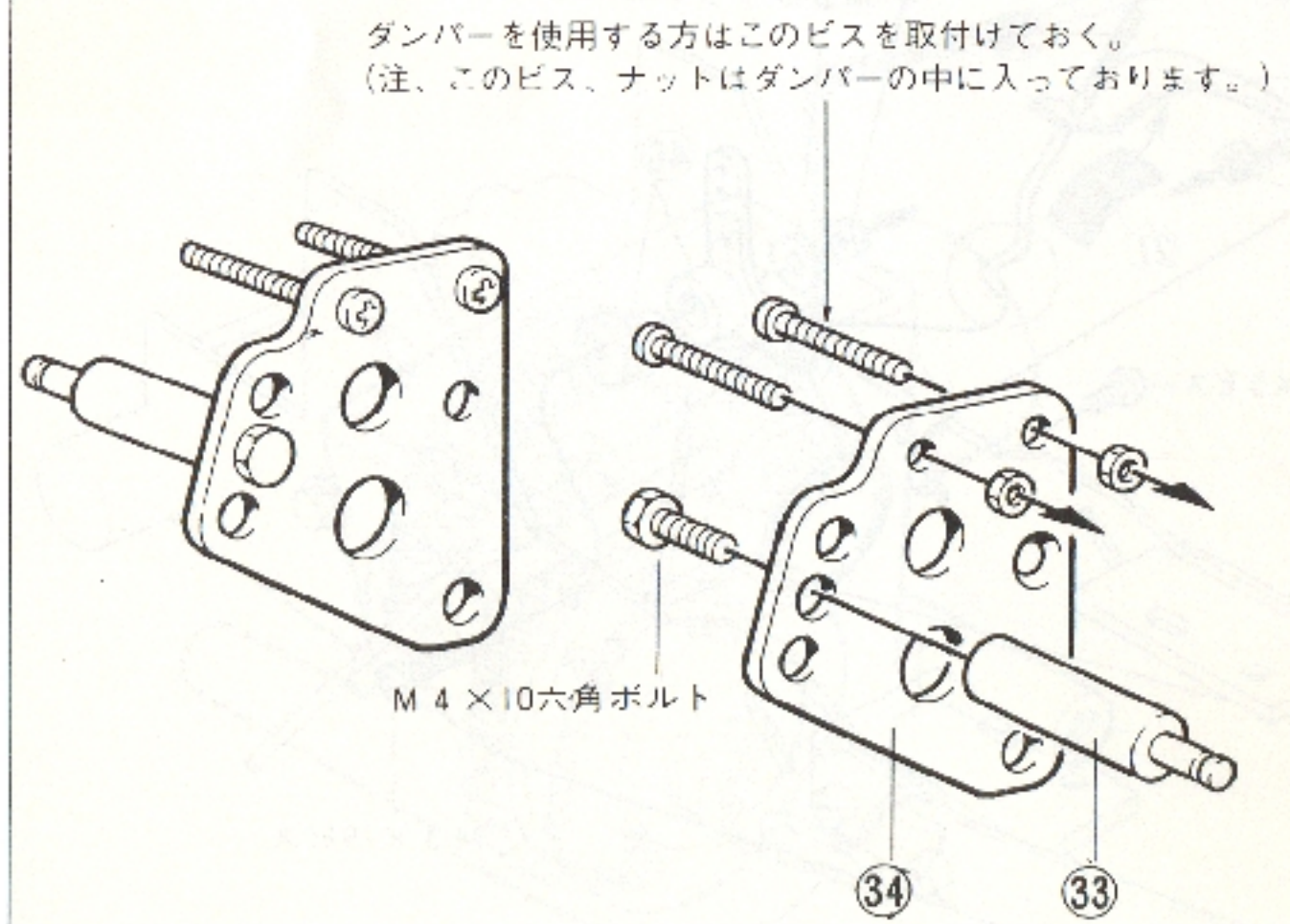
19

スプリングガイド④②へM3ナットを通し、スプリングガイドエンド④③を取付けて下さい。このときスプリングガイドエンド④③のセンターの穴にスプリングガイド④②が出ないようにして、M3ナットでロックして下さい。つぎに④④のストッパーとリアスプリング⑤①を通しておき、④④のストッパーは後で調整しますので仮止めておきます。



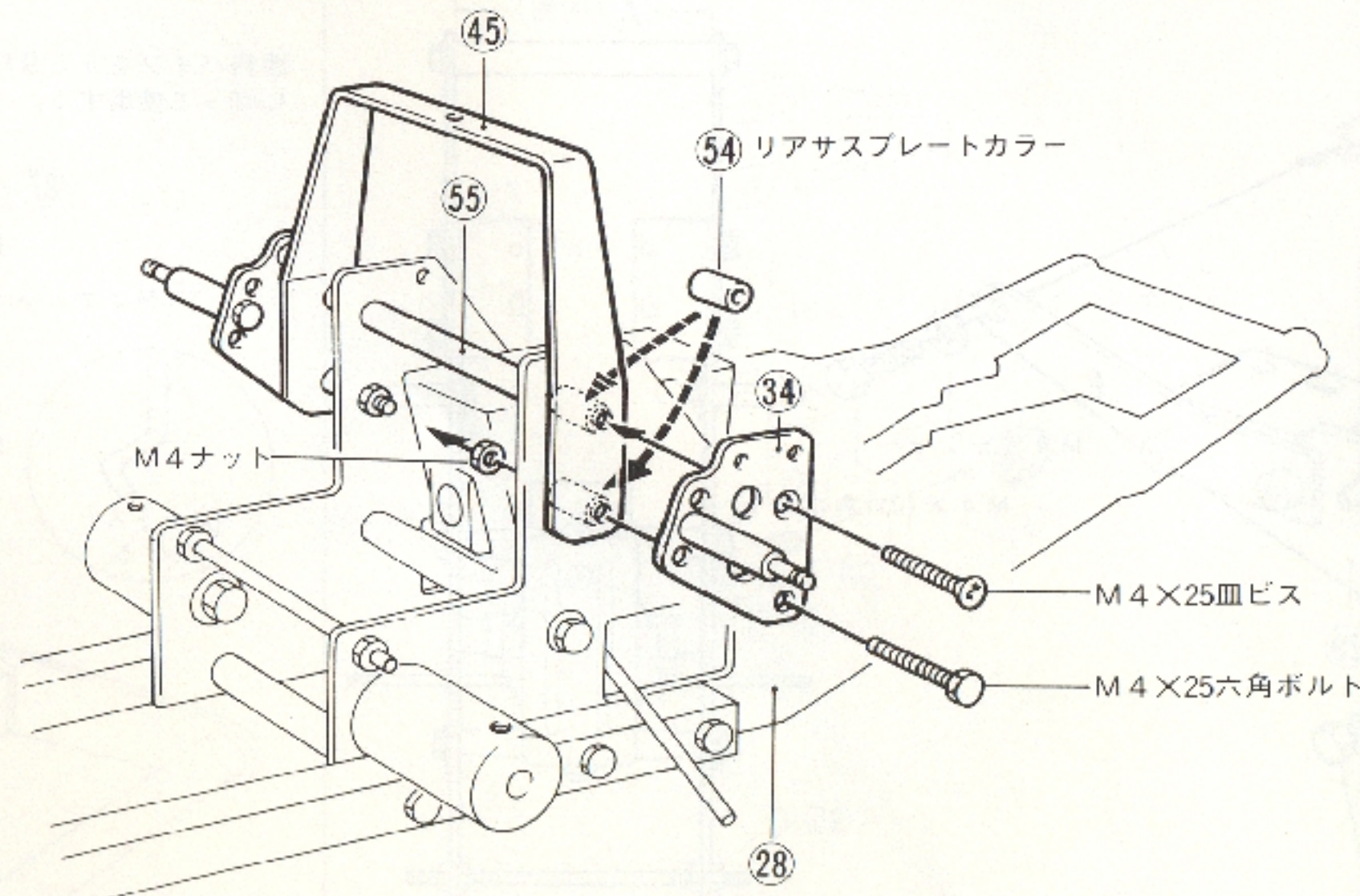
20

リアサスアーム④⑥にスプリングガイド④②を通し、パイプ・ワッシャーを入れ、M3φストッパーで取付けて下さい。



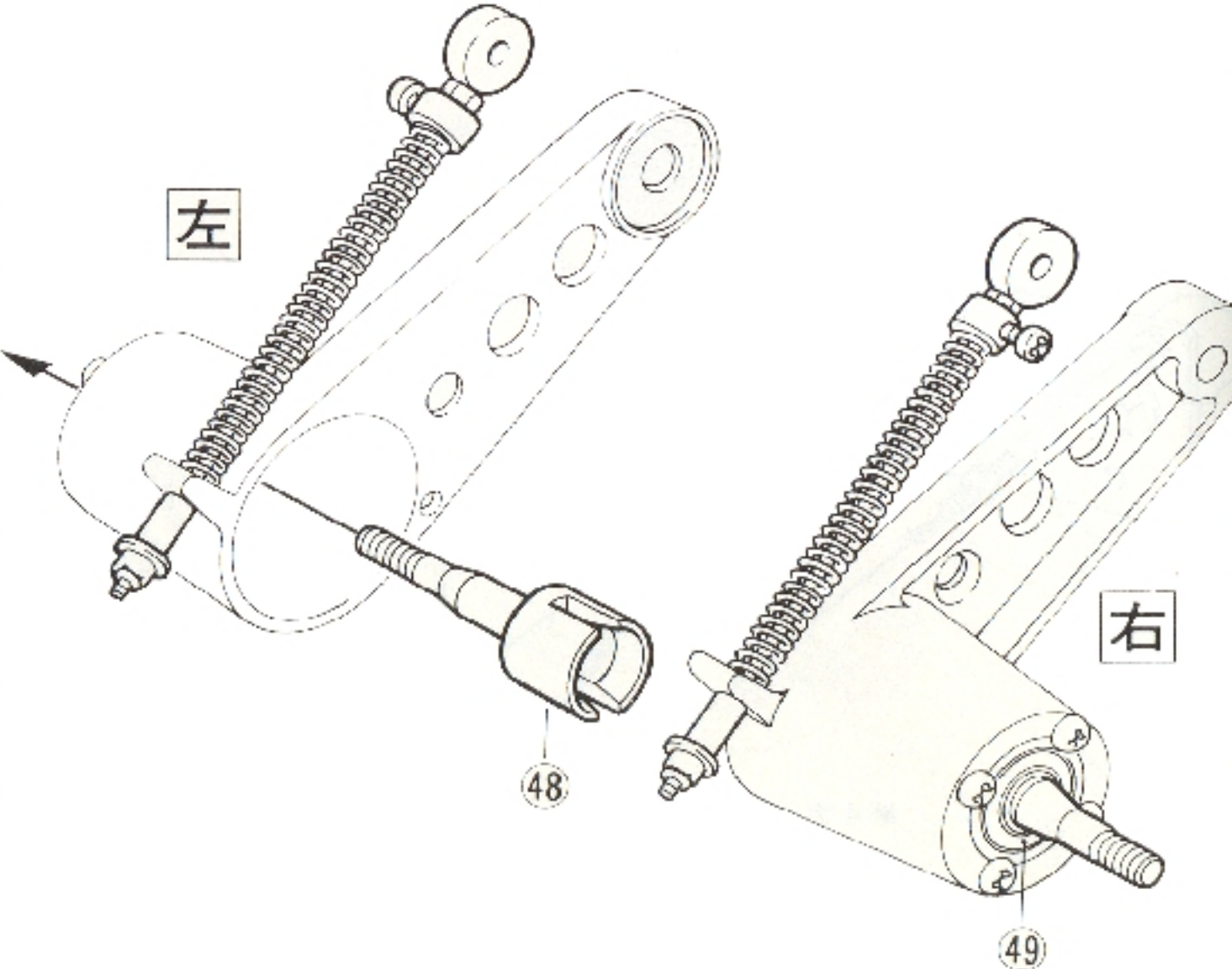
21

リアサスプレート③④にリアサスホルダーを取付けて下さい。



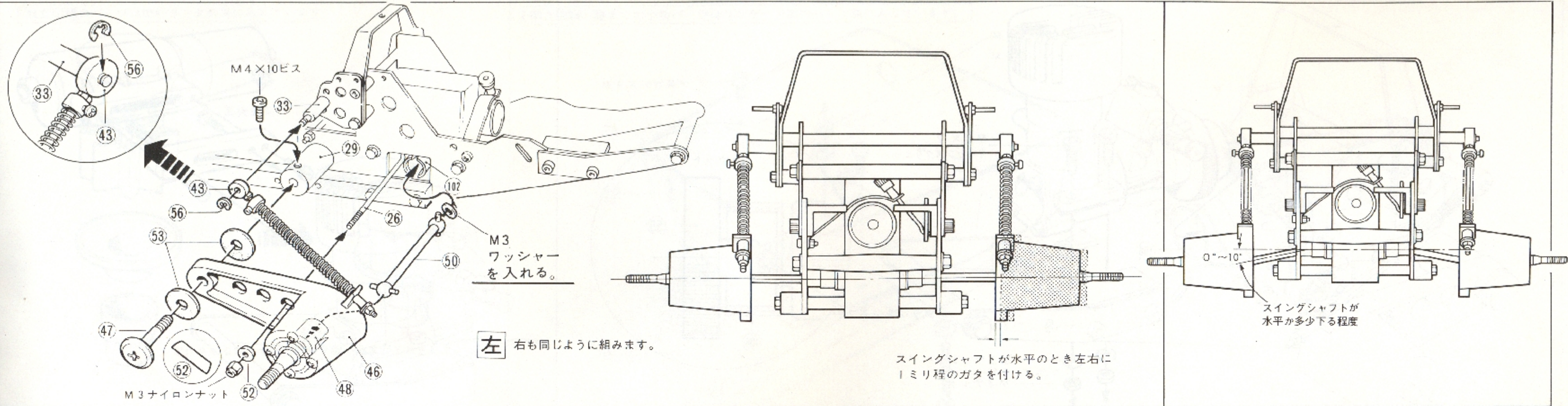
22

リアフレーム②⑧にロールバー④⑤リアサスプレート③④を取付ける。



23

リアシャフトベアリング④⑨にリアホイールシャフト④⑧を入れます。

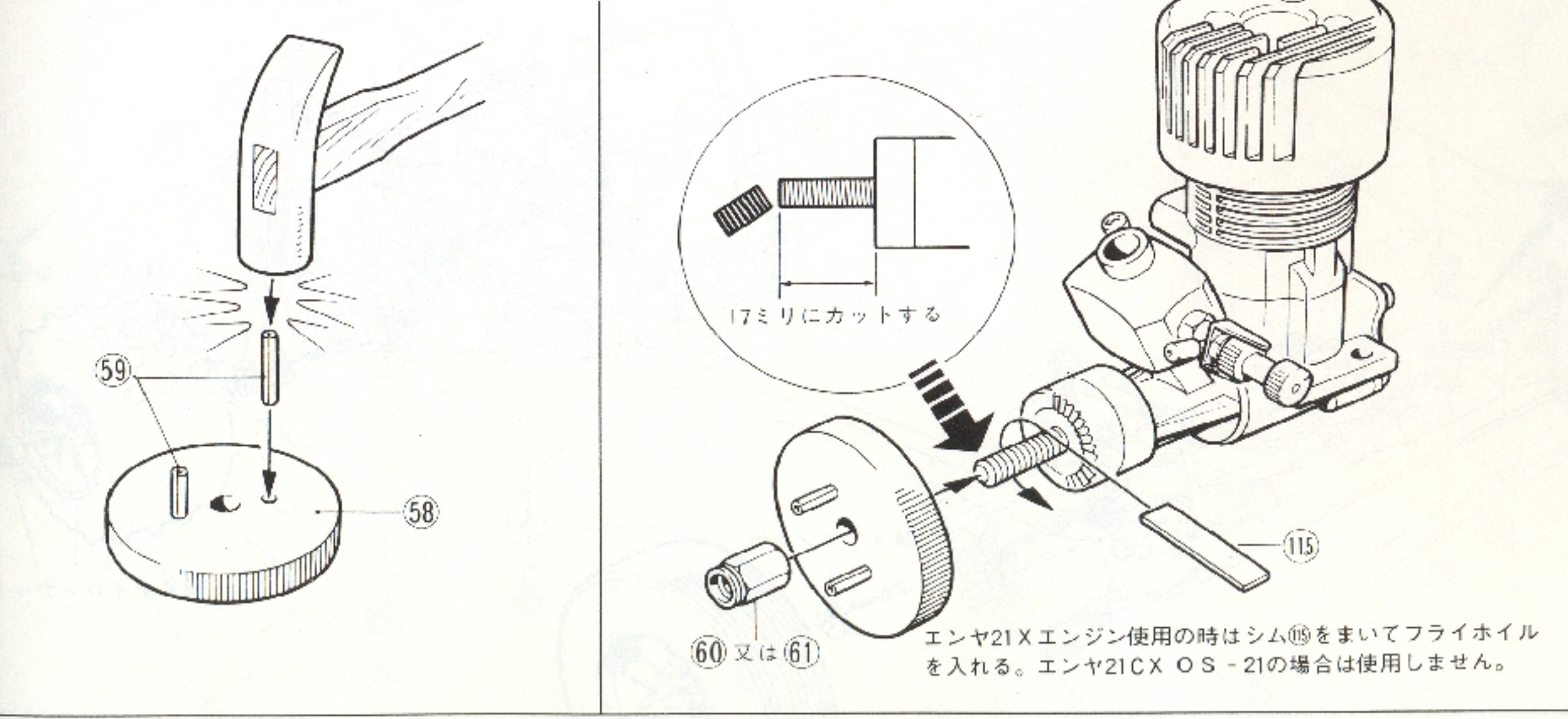


**24** スイングシャフト⑤⑥をリアホイールシャフト④⑦に入れ、図のようにスイングシャフトのもう一方をギヤボックスのジョイント⑧へ入れ、テンションロッド②⑥及びリアサスシャフト④⑦を図のように取付けますが、④⑦のリアサスシャフトの締め具合は、サスアームが右左にガタがなく、上下に軽く動くようにセットし、②⑥のリアサスピボットのネジ穴にM4×10ビスをネジ込み、④⑦をロックします。そしてスイングシャフト⑤⑥がジョイント⑧から脱れないよう、テンションロッド②⑥にテンションロッド受け⑤を入れ、M3ナイロンナットでテンションロッド②⑥を引張ります。但し、引張りすぎるとリアサスアームの動きが悪くなります。右図のような状態の位置で右左に1ミリ程のガタがベストです。

以上の組立が済んだら、リアスプリングをリアサスホルダー③③に入れEリングで取付ける。以上の組立が済んだら、リアホイールシャフトを手で回して見て、スムーズにギヤが回転すればOK、回転が悪い場合は、テンションロッド受け⑤を止めているM3ナットをゆるめ、調整して下さい。

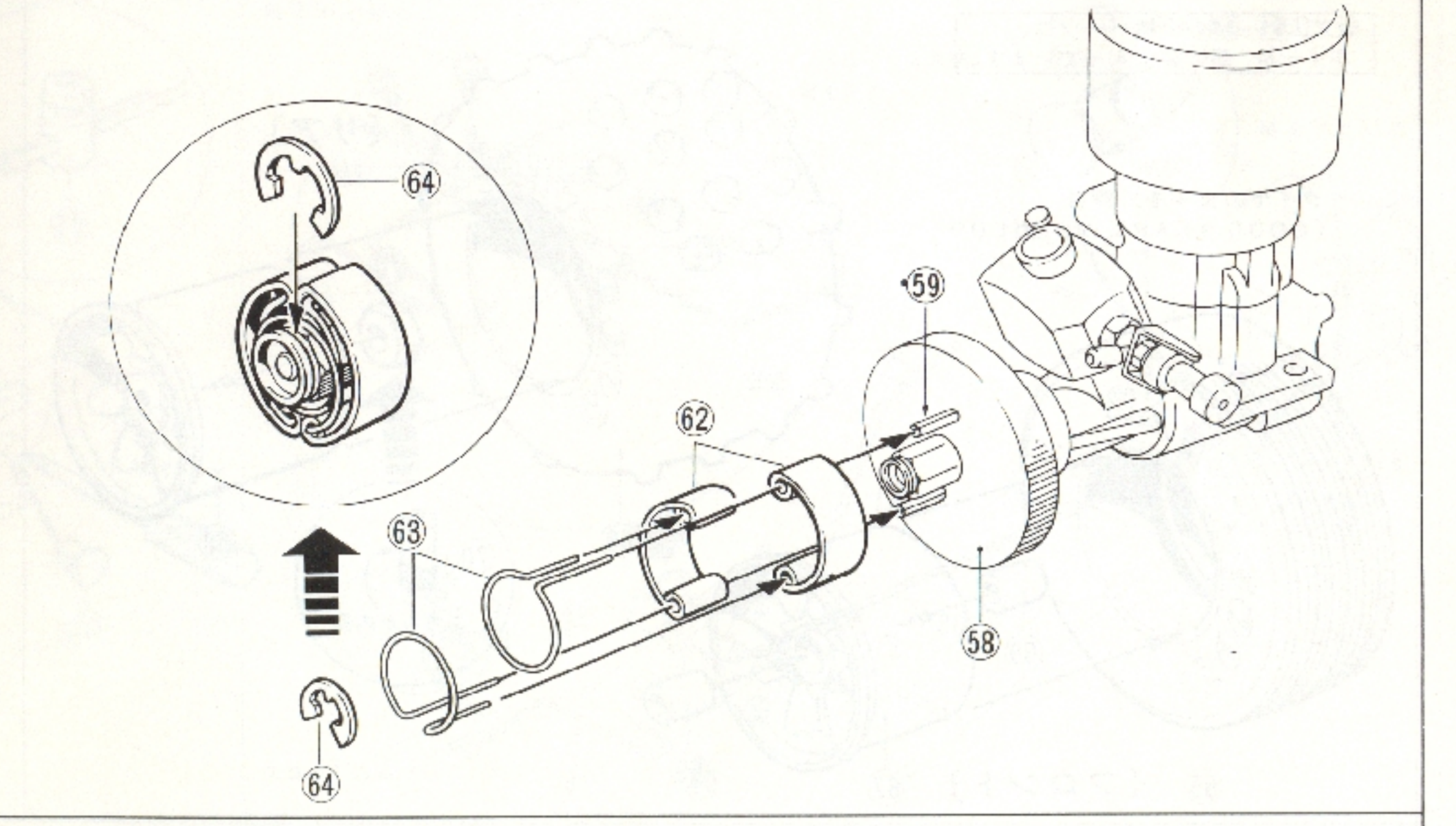
**25** 車高は上げすぎないようにして下さい。シャーシーを後から見てスイングシャフトが0°～10°程度がベストです。

組立図26-28までの小物パーツはエンジン部のパーツ袋に入っています。

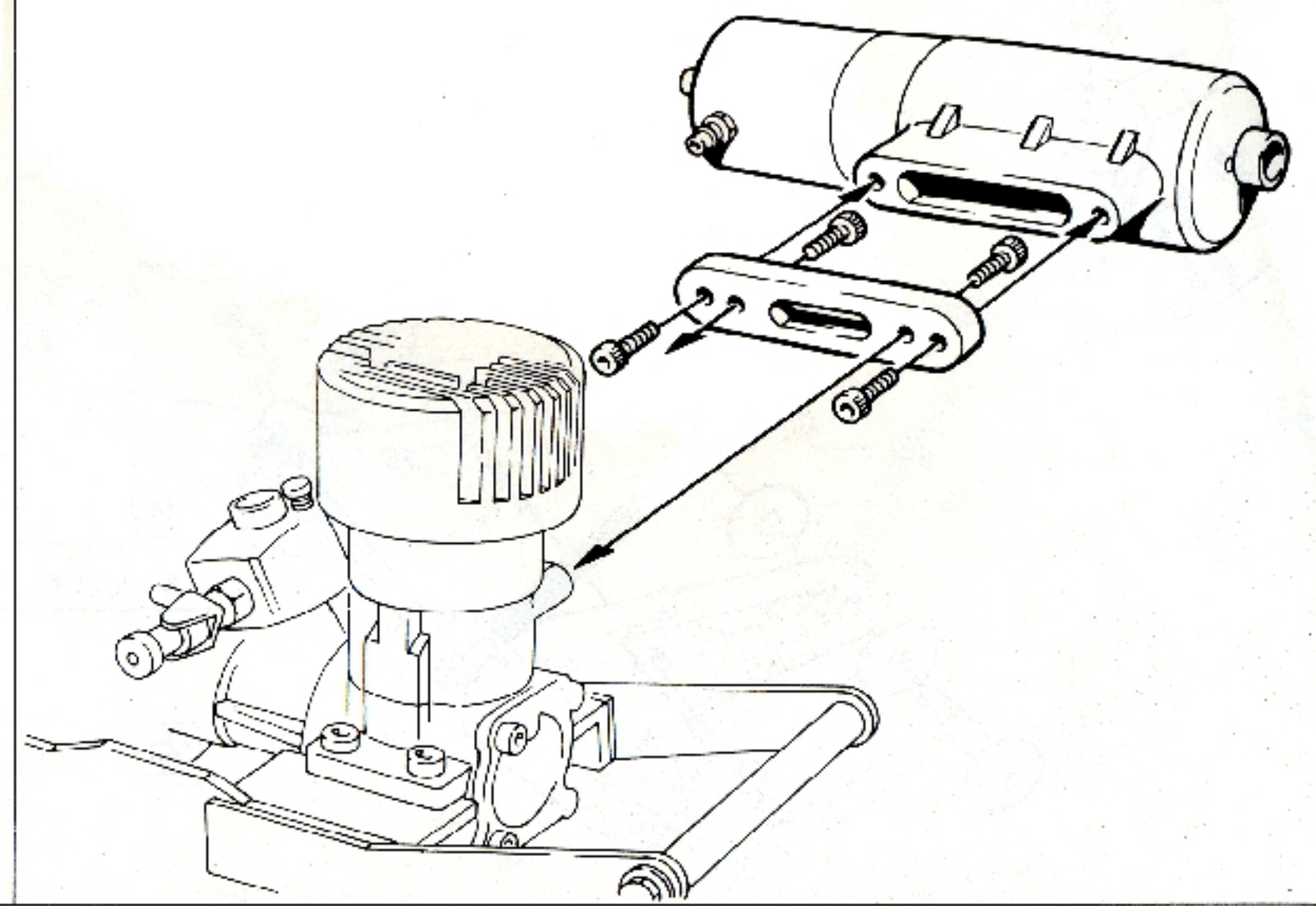
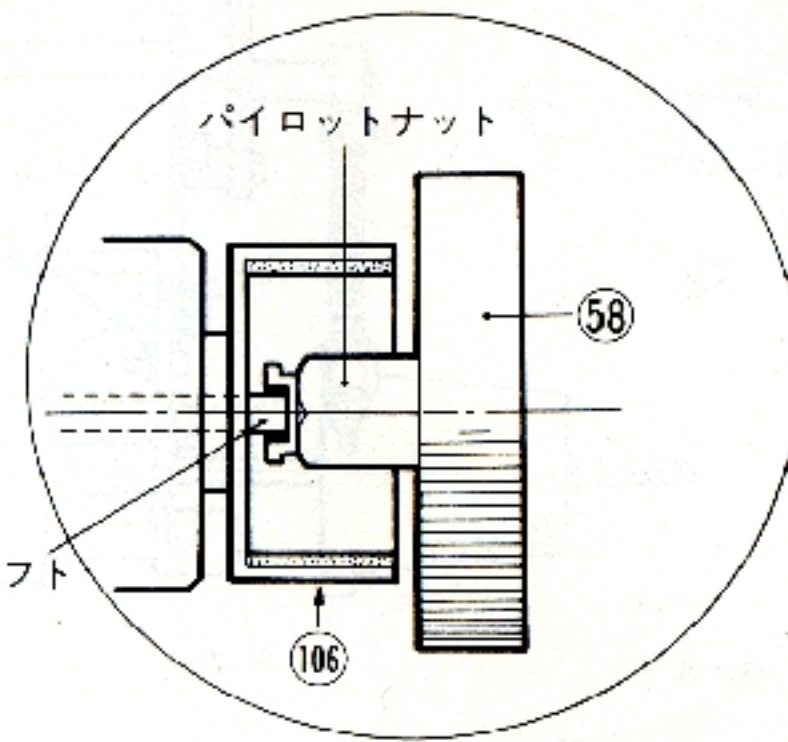
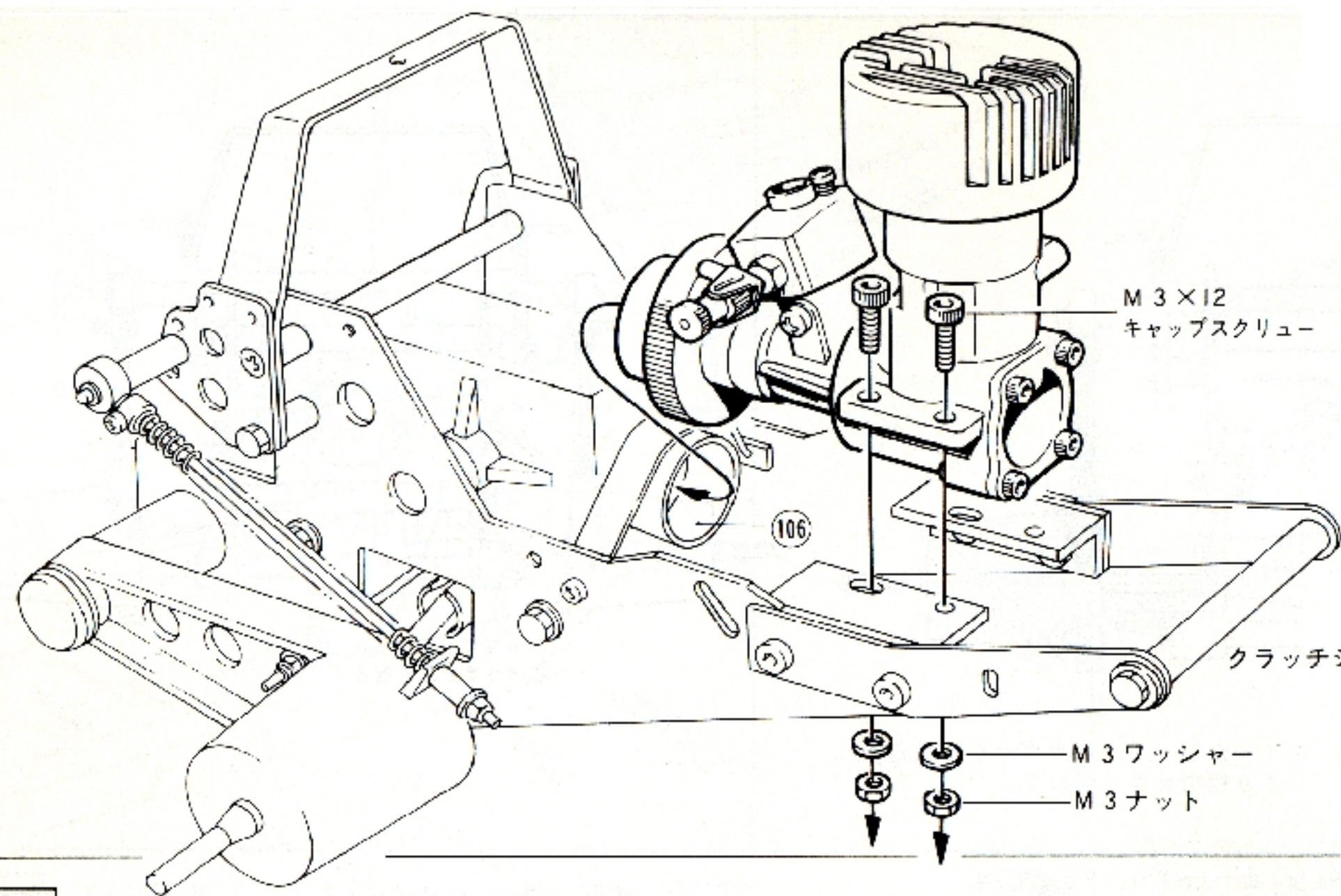


**26** フライホイール⑤⑧へクラッチピン⑤⑨を打ち込みます

**27** まずエンジンのドライブワッシャーからシャフトの先端まで17ミリ残し、鉄ノコ、グラインダー等でカットして下さい。カットが済んだら図のようにフライホイール⑤⑧をしっかり取付けて下さい



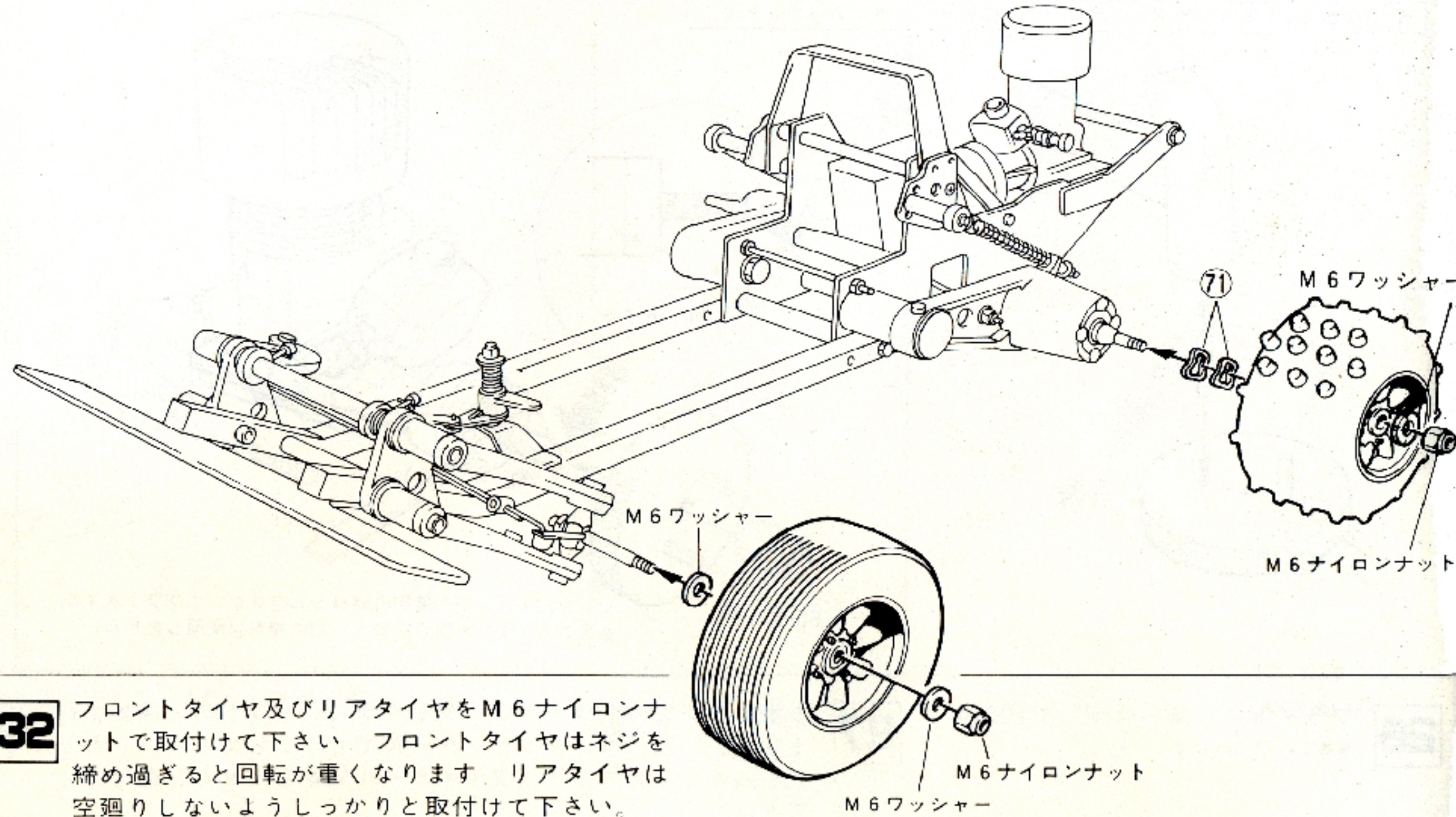
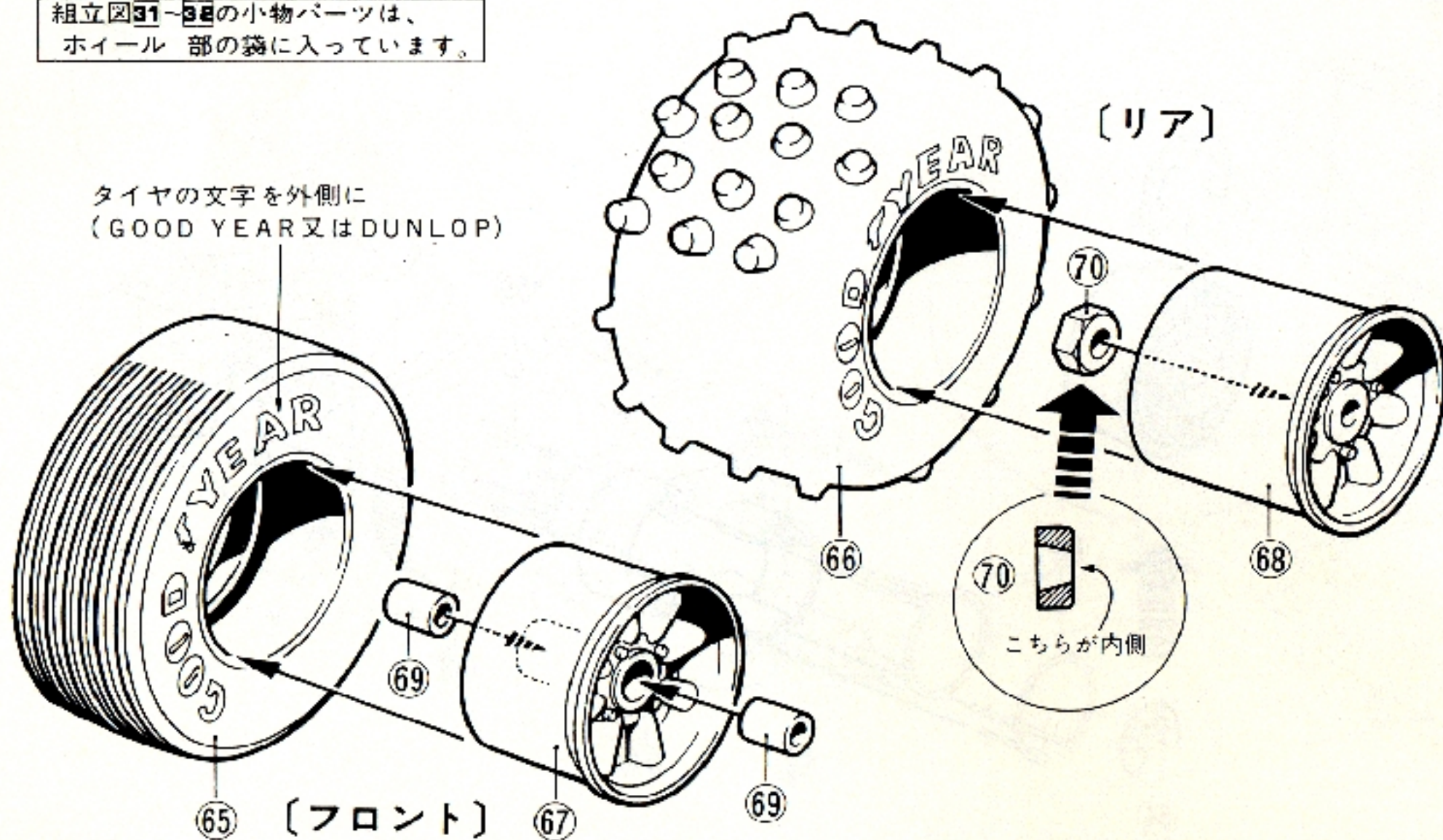
**28** クラッチピン⑤⑨にクラッチシュー⑥②を入れ、図のようにクラッチスプリング⑥③の長い方をクラッチピン⑤⑨の穴へ、短い方をクラッチシュー⑥②の穴へ入れ、最後にパイロットEリング⑥④をパイロットナットの溝に入れ、スプリングがぬけないようにセットします。



**29** まず、エンジンマウントを止めているボルトをいったんゆるめておき、クラッチペダル(106)のクラッチシャフトとパイロットナットのセンターの穴を合わせ、エンジンをエンジンマウントに取付けます。この際真上、真横からみて、エンジンがフレームと平行になるよう調整しながら各ネジをしっかりと締め付けて下さい。

**30** マフラーを取付ますが、オプションでサーキット専用マフラーが発売されています。OS-2I、ENYA2IX共用(CB-110)

組立図31-32の小物パーツは、ホイール部の袋に入っています。

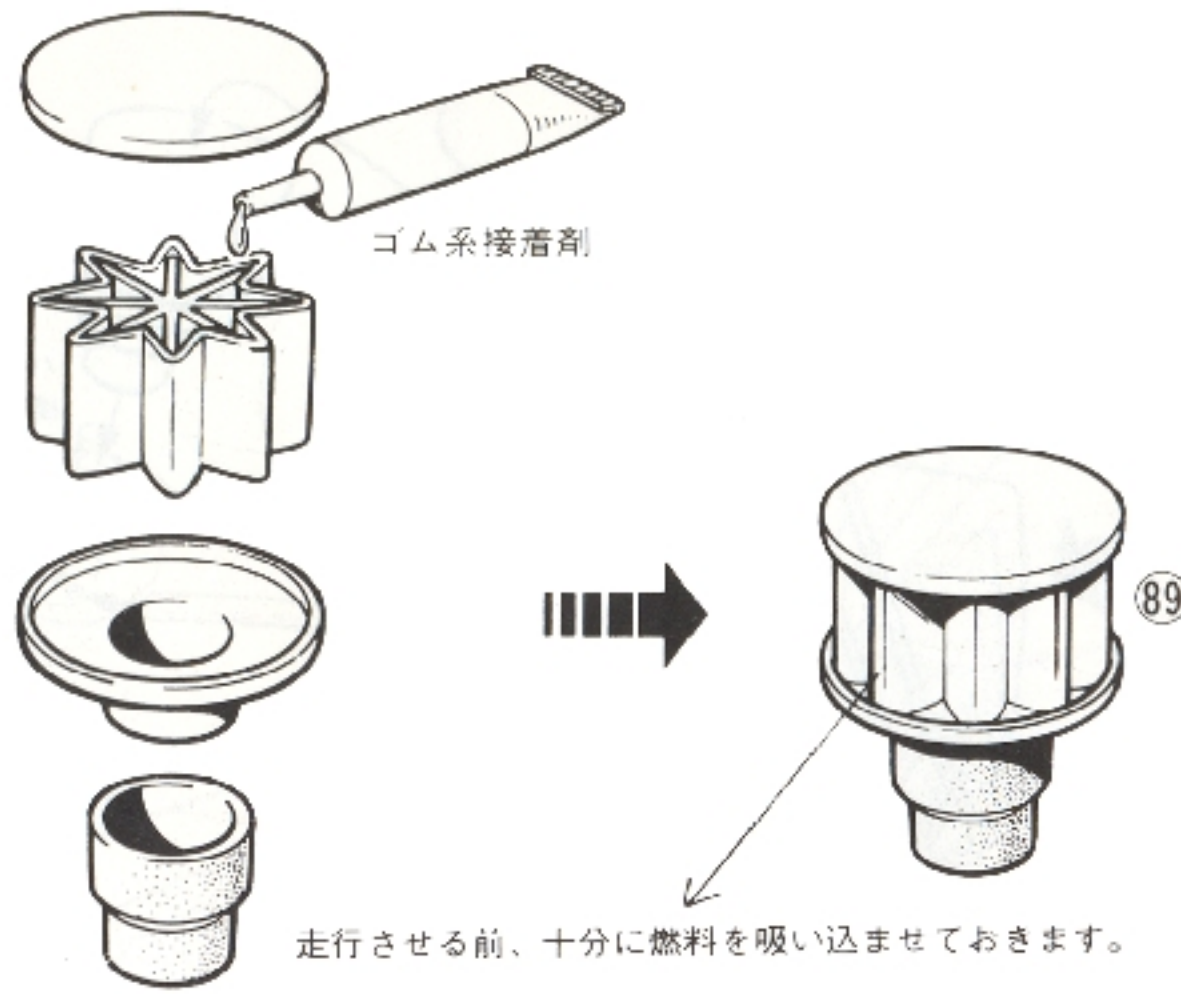


**31** フロントタイヤ及びリアタイヤにそれぞれホイールを接着しますが、一番よい方法として、タイヤ及びホイールの接着面にゴム系接着剤をうすくぬり、約1日程かわかします。つぎにかわいた個所にシンナーか、ガソリンをぬり、ホイールをタイヤに入れ、かんそうさせればきれいにまた確実に接着できます。またホイールの接着面にサンドペーパーをかけて接着性を高めるとよい。リアホイールにドライブワッシャー(70)を入れて下さい。フロントホイールにはフロントホイールメタル(69)を図のように両側に入れて下さい。

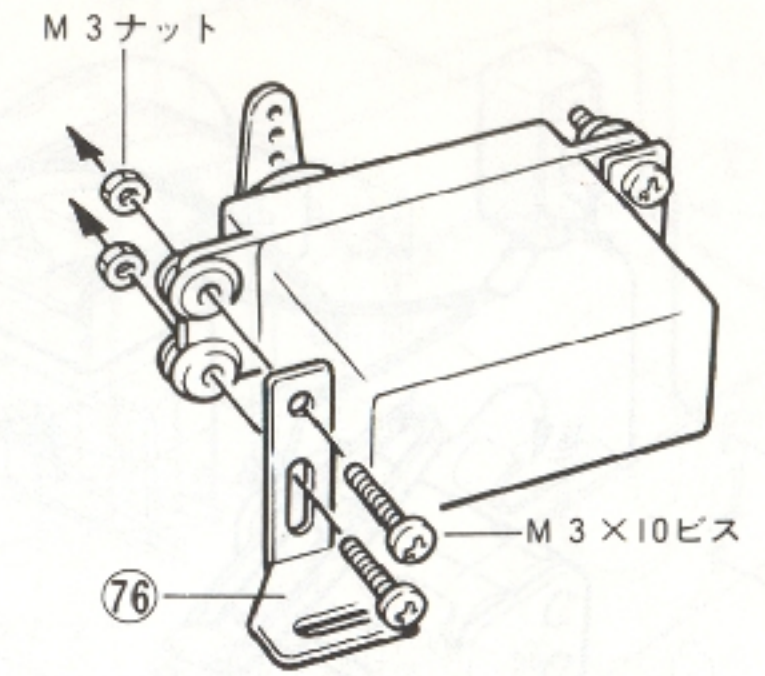
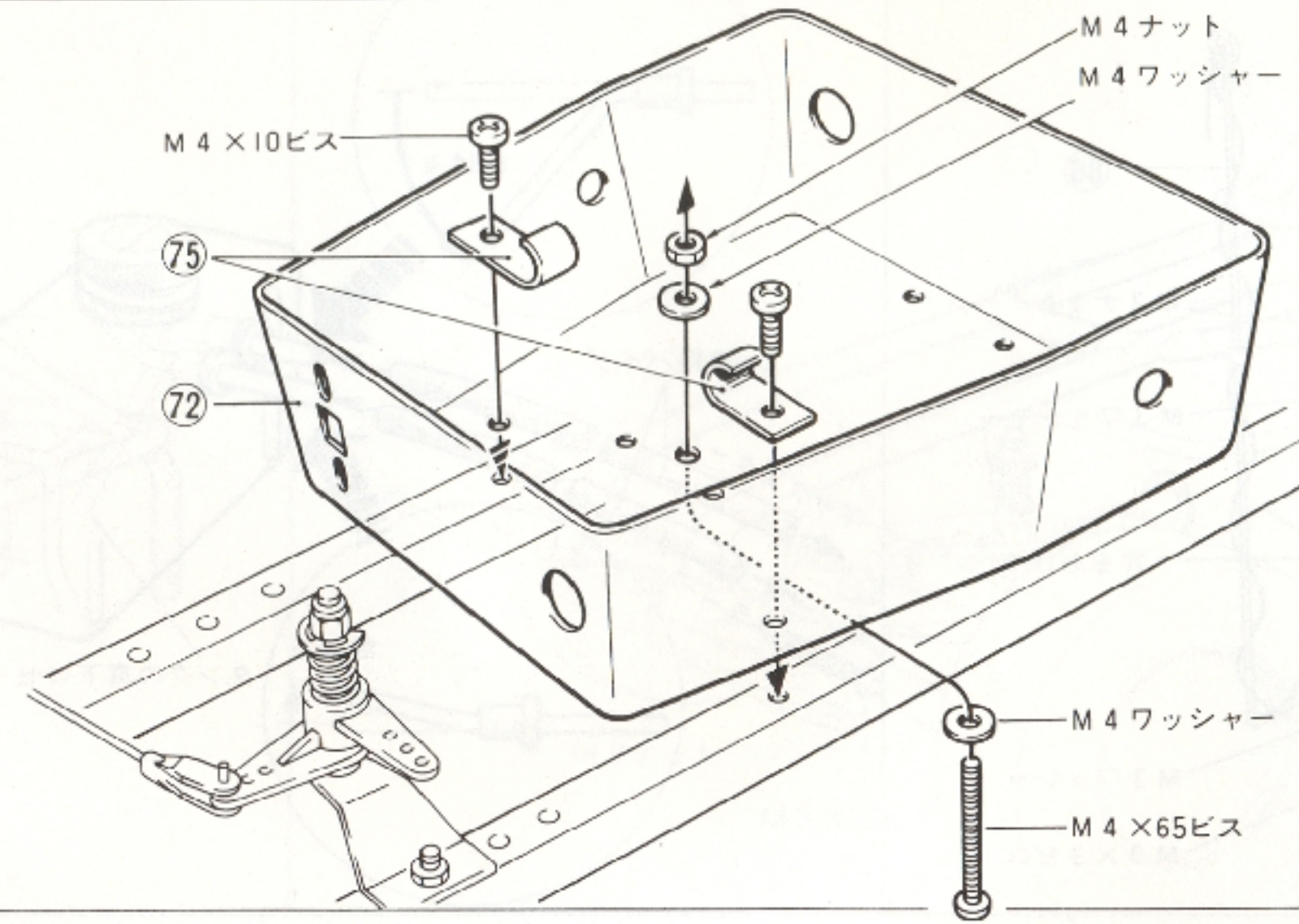
**32** フロントタイヤ及びリアタイヤをM6ナイロンナットで取付けて下さい。フロントタイヤはネジを締め過ぎると回転が重くなります。リアタイヤは空廻りしないようしっかりと取付けて下さい。



組立図33のパーツは燃料タンクの袋に入っています。



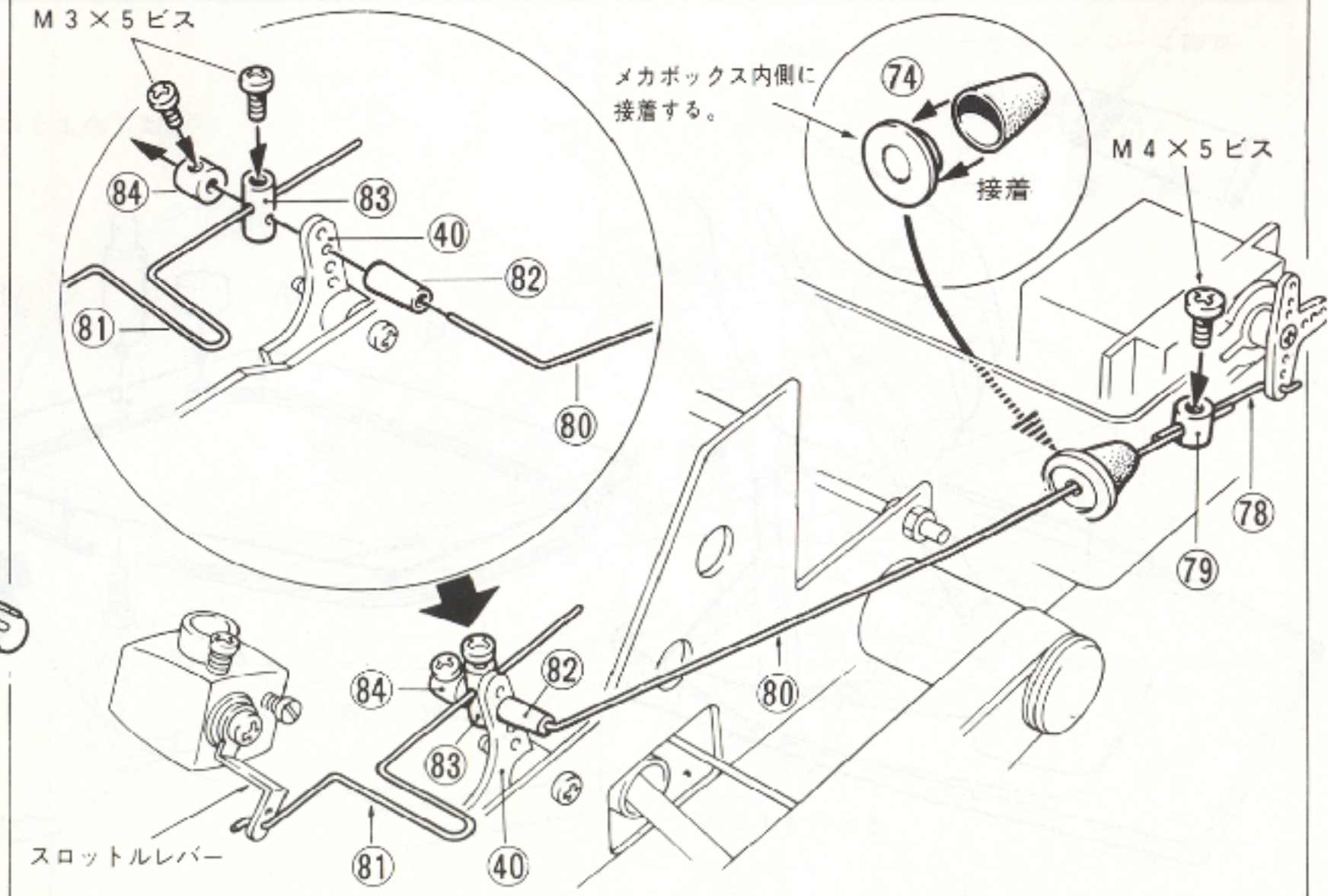
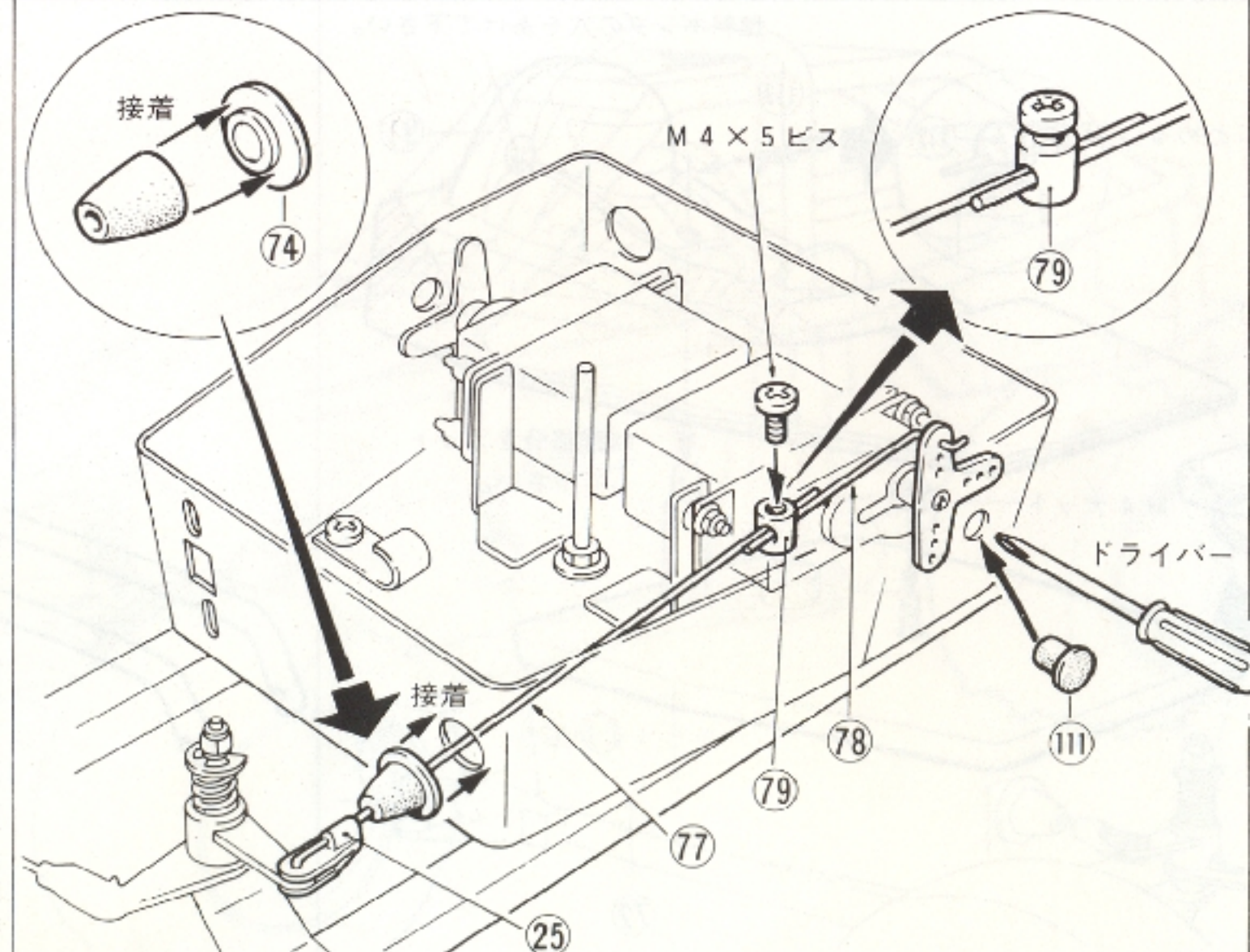
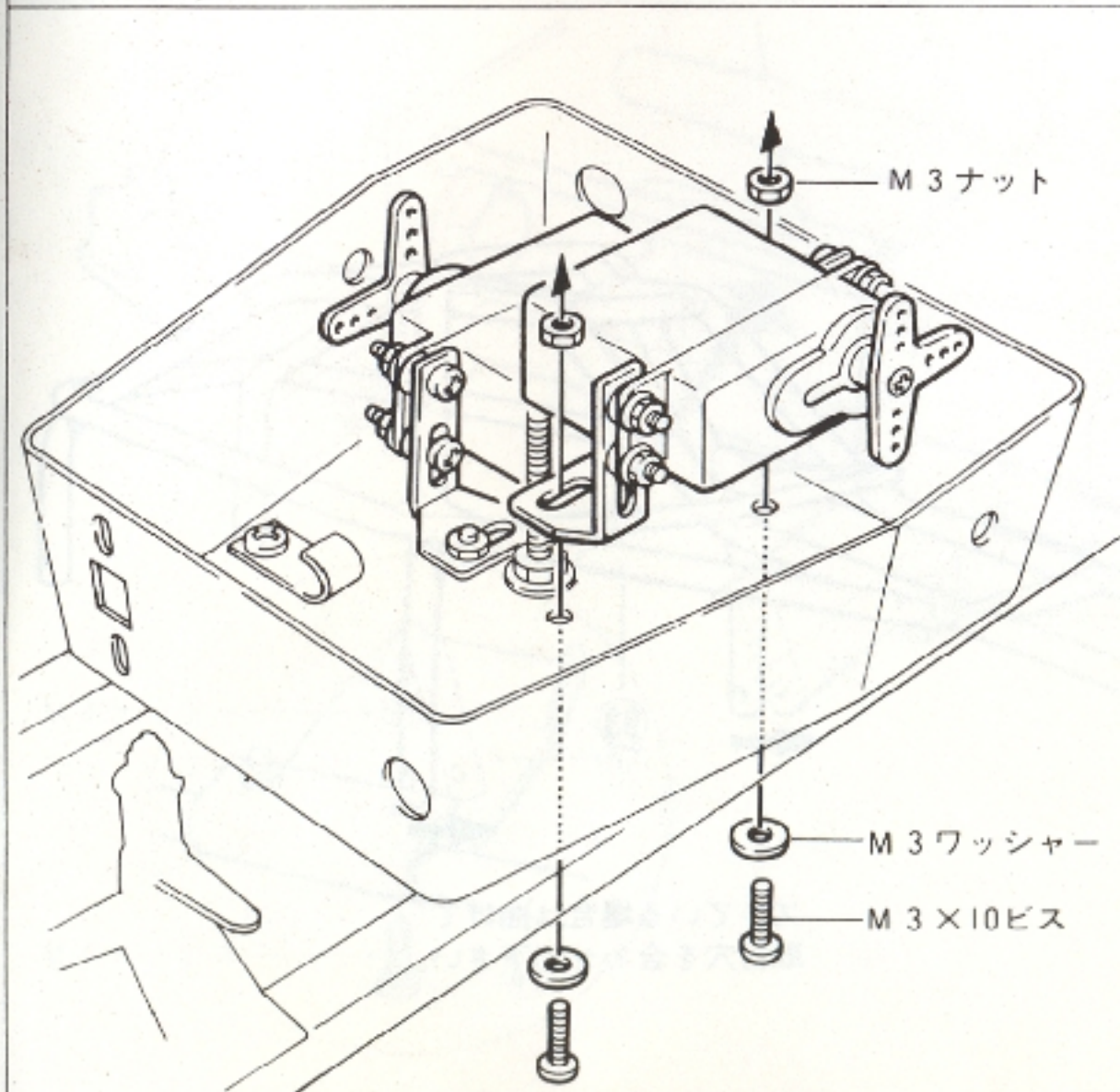
組立図34-39までの小物パーツはリンケージ部のパーツ袋に入っています。



**33** エアフィルター<sup>89</sup>を図のようにゴム系接着剤で接着、組立てます。

**34** バッテリー押え金具<sup>75</sup>といっしょにメカボックス<sup>72</sup>をフレームに取付けます。

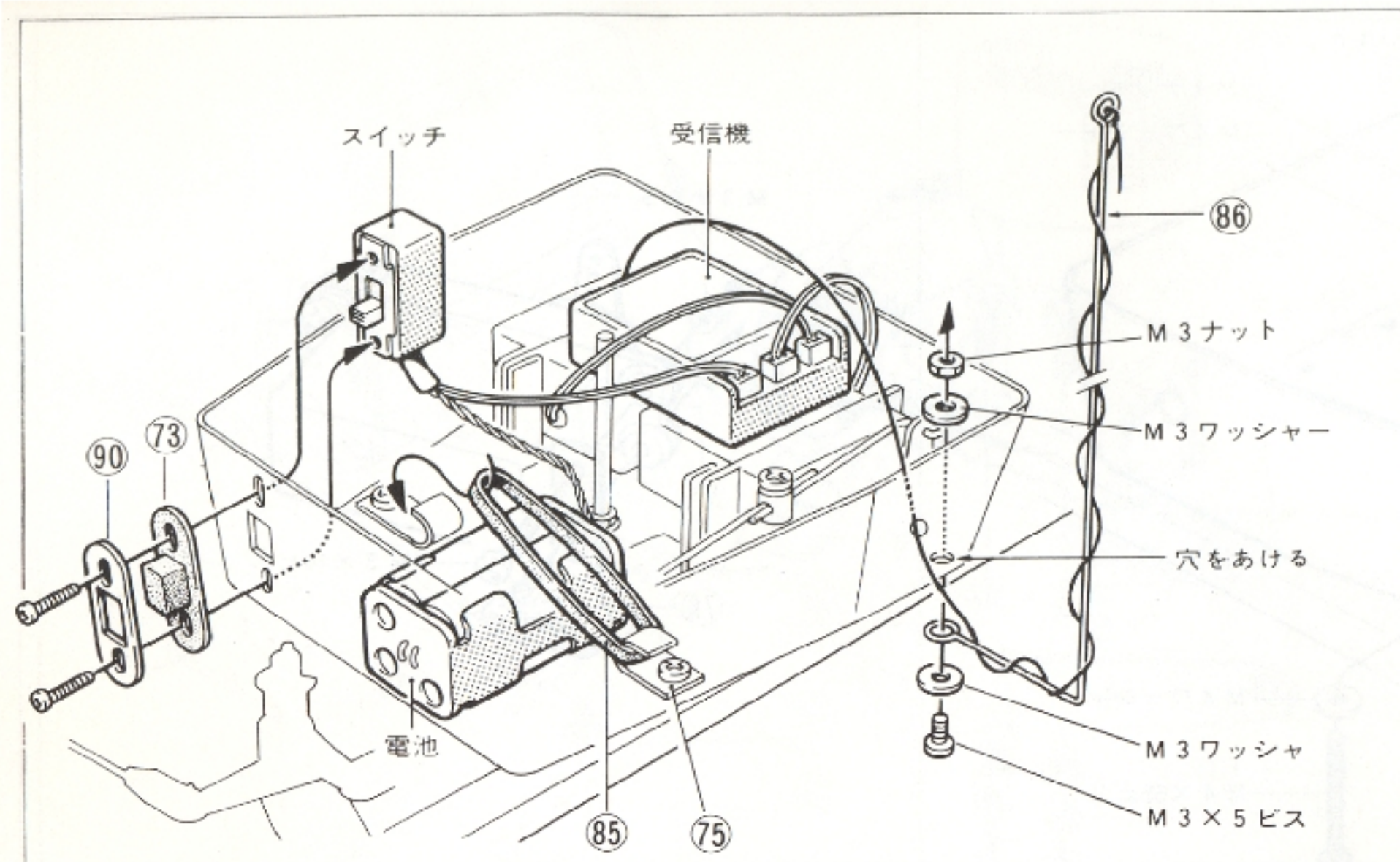
**35** ステアリング及びエンコンサーボにサーボブラケット<sup>76</sup>を取付けます。



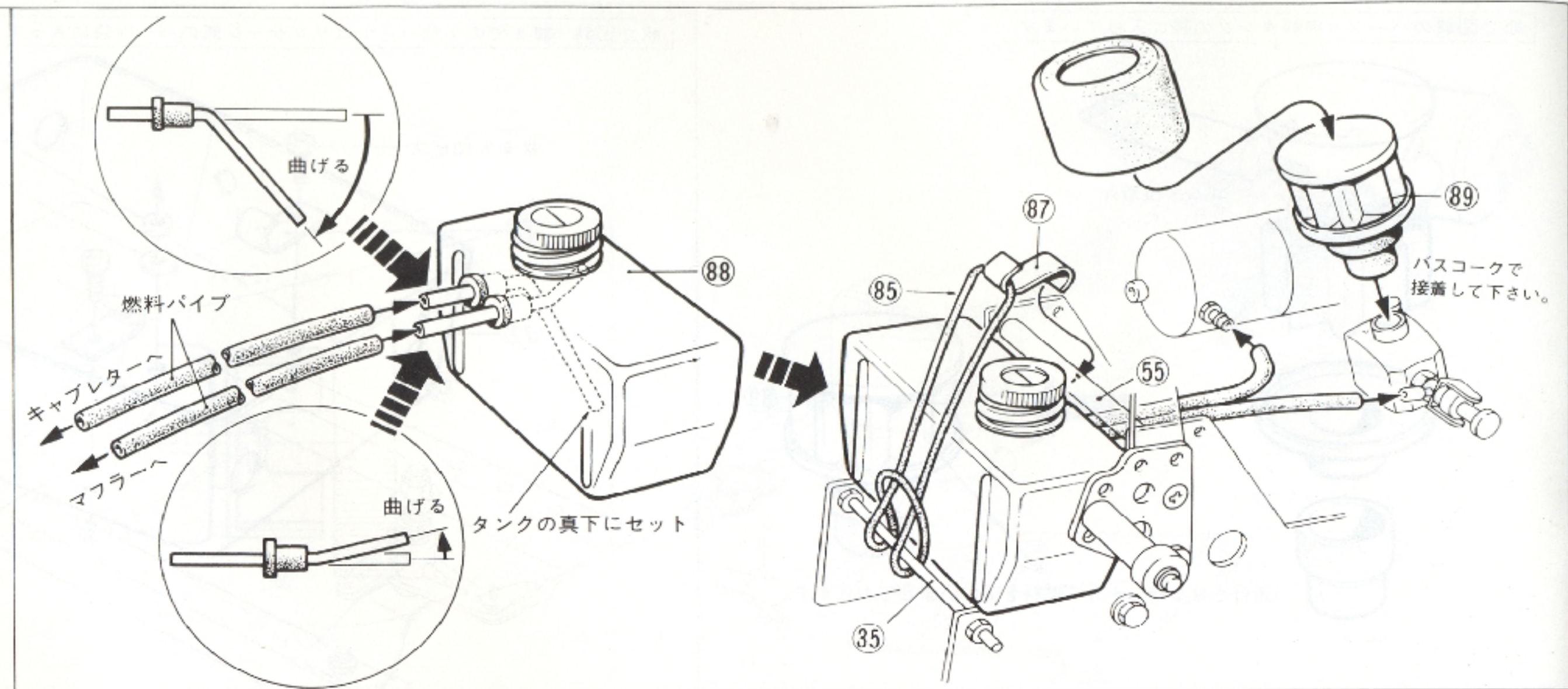
**36** メカボックス<sup>72</sup>へサーボを取付けますが、取付穴が使用サーボに合わないときはキリ等で新たに穴をあけて下さい。

**37** まずロッドゴムブーツ<sup>74</sup>を接着し、ステアリングロッド<sup>77</sup>を図のように通しておき、ステアリングロッド<sup>77</sup>をキーパー<sup>25</sup>でサーボサーボに取付け、リンケージロッド<sup>78</sup>をサーボホーンに入れ、<sup>77</sup>と<sup>78</sup>のロッドを<sup>79</sup>リンケージストッパーで固定します。この際、フロントタイヤ及びサーボホーンを中立にして下さい。又、サーボホーンを脱着するときは、メカボックスの横にドライバーの入る穴があります。作業が終わったら<sup>111</sup>のメカボックスゴムキャップを入れフタをして下さい。リンケージが済んだら<sup>74</sup>のロッドゴムブーツをメカボックスに接着しますが<sup>77</sup>のロッドがスムーズに動く所をみつけて接着して下さい。

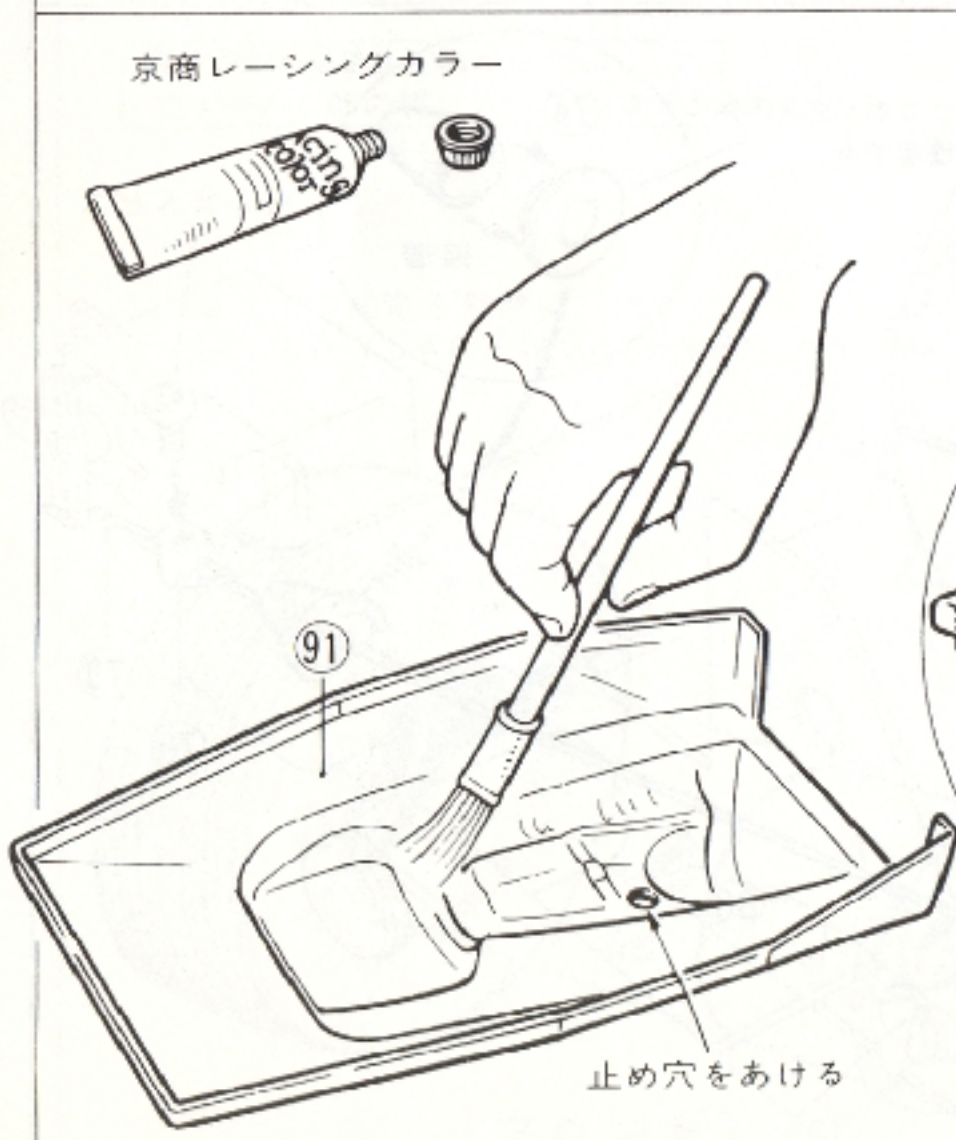
**38** まずロッドゴムブーツ<sup>74</sup>を接着しておきます。つぎに<sup>80</sup>のブレーキリンケージロッドのL型に曲った方に<sup>82</sup>ナイロンカラーを入れ、つぎに<sup>40</sup>Lクランクに図のように通し、<sup>83</sup>エンコンロッドストッパーAを入れ<sup>84</sup>エンコンロッドストッパーBで<sup>80</sup>のロッドを固定します。つぎに<sup>81</sup>エンコンロッドのクランクに曲がった方をスロットルレバーに入れ、もう一方を<sup>83</sup>エンコンロッドストッパーAの上側の穴に入れ、M3×5ビスで<sup>81</sup>エンコンロッドを固定します。次に<sup>74</sup>ロッドゴムブーツをメカボックス内側から<sup>80</sup>ブレーキリンケージロッドに通しておき、<sup>78</sup>リンケージロッドをサーボホーンに入れ、<sup>78</sup>と<sup>80</sup>のロッドをサーボのストロークに合わせながら<sup>79</sup>リンケージストッパーでジョイントさせて下さい。最後に<sup>74</sup>ロッドブーツをロッド関係がスムーズに動く所を探し接着します。



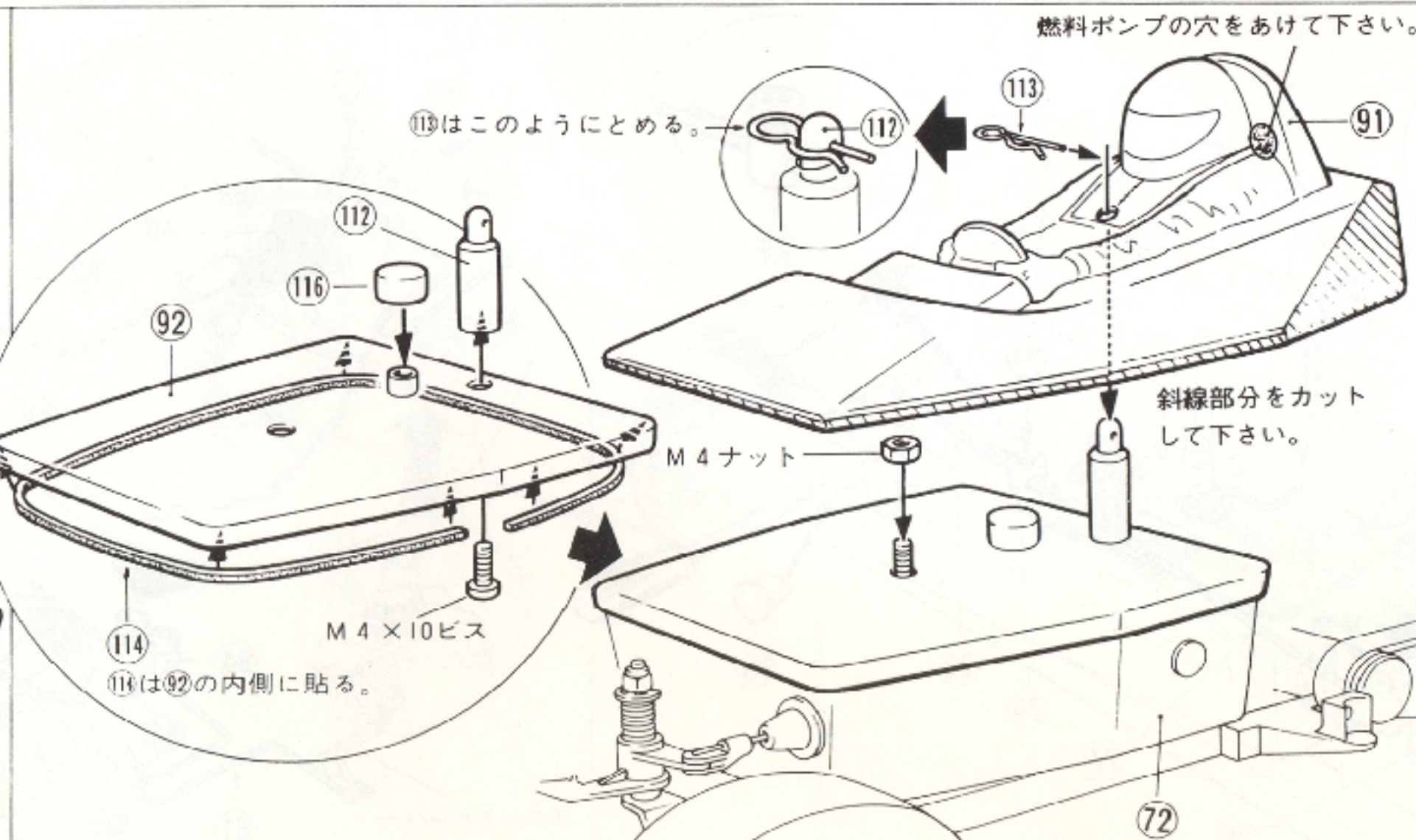
**39** 図のようにスイッチを取付ける時、73スイッチゴムブーツ90スイッチプレートを使い、スイッチを固定して下さい。電池は75バッテリー押え金具に85ラバーバンドで固定、受信機はサーボの上におきます。86アンテナガイドは図のようにメカボックスに取付けて下さい。



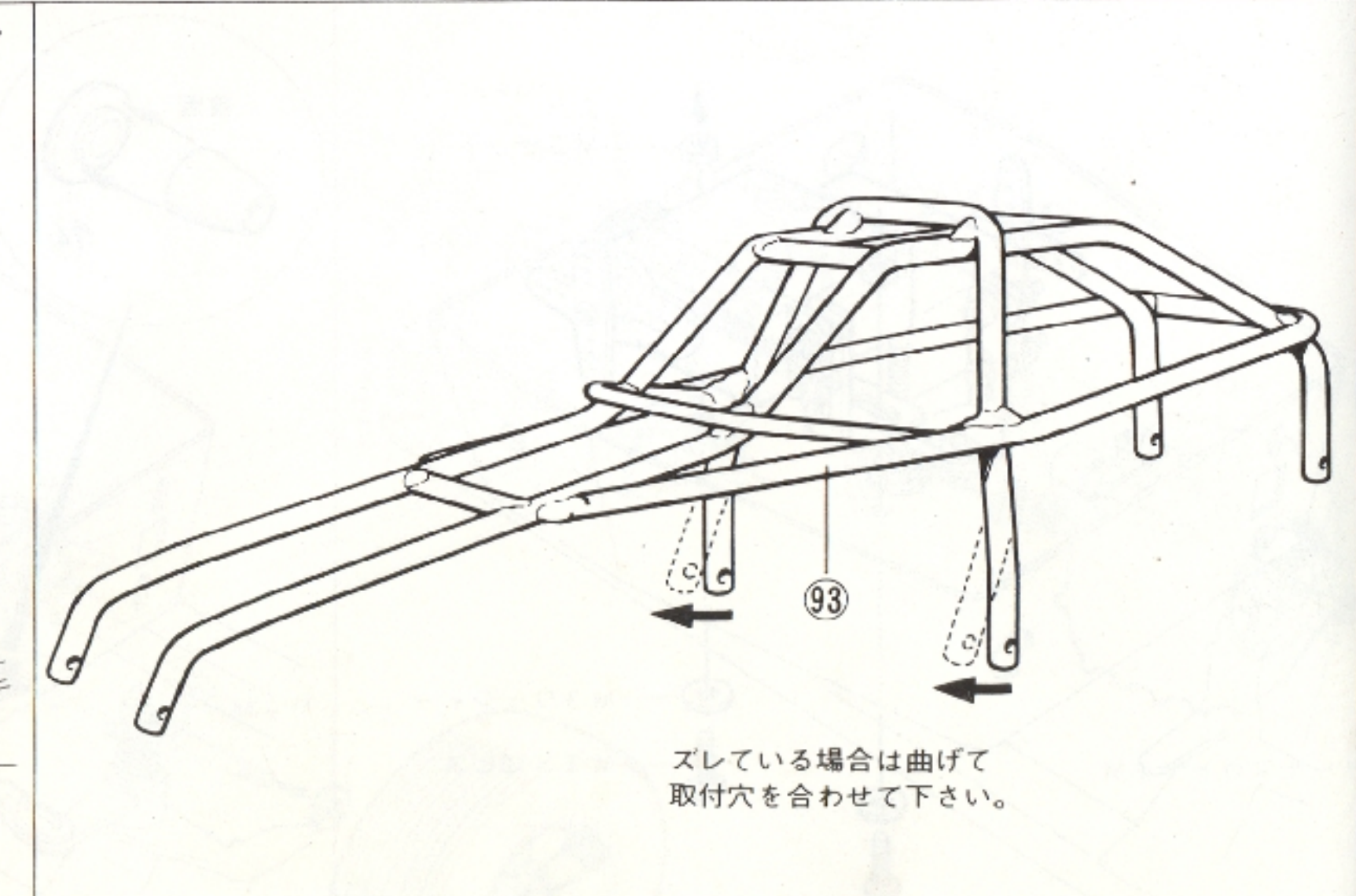
**40** 図のように燃料タンクを組立て、取付けは35スタッドボルトに85ラバーバンドをひっかけ、87タンク取付金具を上55ジョイントにひっかけ固定します。組立図33で組立てた89エアフィルターをキャブレターに取付けて下さい。



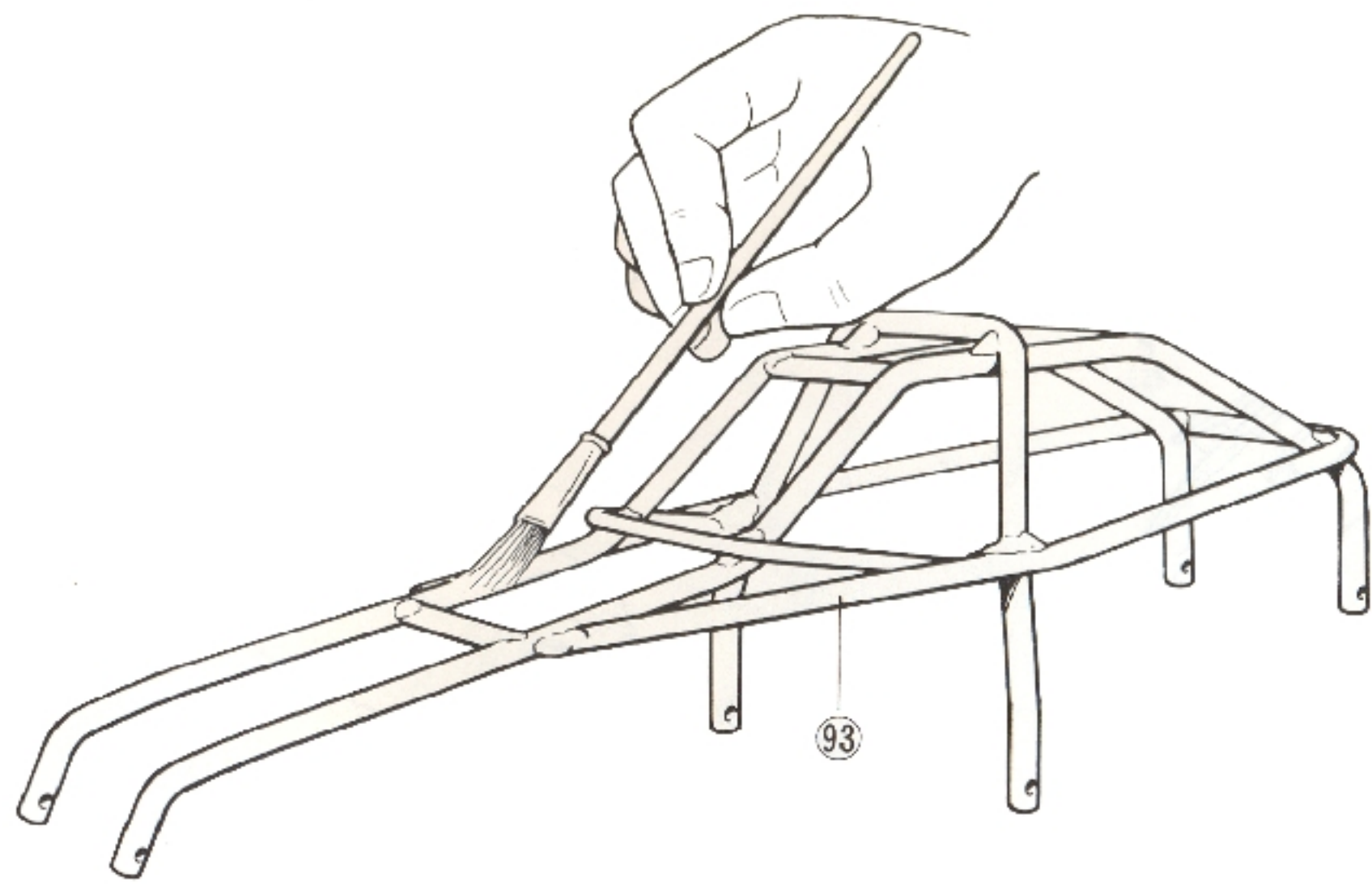
**41** 塗装前に中性洗剤で洗って下さい。洗剤が済んで、よく乾燥したら人形の内側へ塗装しますがマスキングテープ等を使い塗り分けラインなど入れ最後に全体を塗り上げます。京商のレーシングカラーはホリカー専用の水性アクリル塗料で塗りやすく乾けば、耐水、耐油性に富むホリカー専用塗料です。



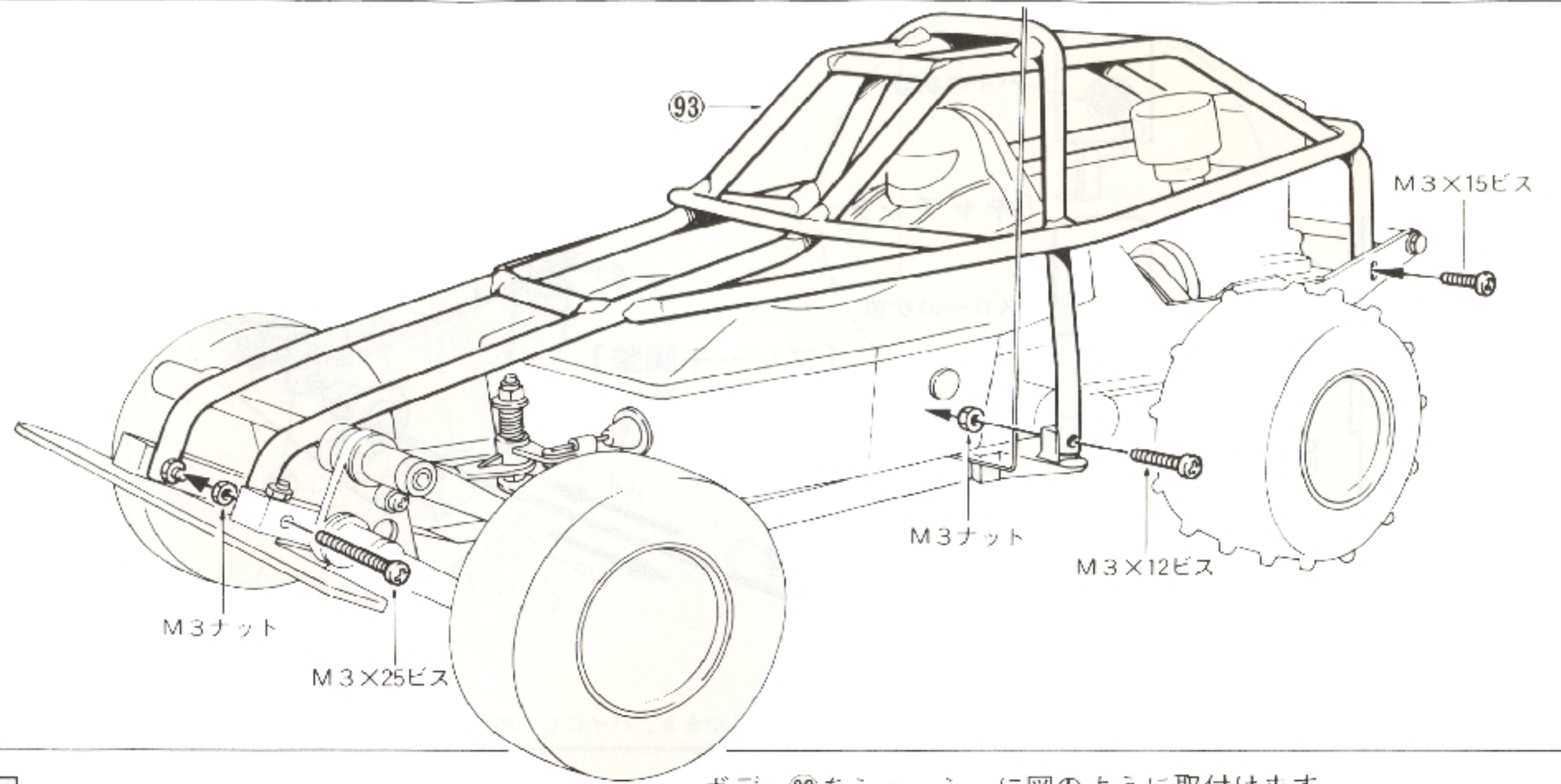
**42** メカボックスフタ92に人形止めフック112を取付け、メカボックスフタキャップ116、メカボックスシール114をゴム系接着剤で接着して下さい。人形91は止めフック112に113のピンで取付けます。



**43** シャーシの取付穴とボデー93の取付穴が合っているかを確認し、ズレている場合は、ボデーを多少曲げて修正して下さい。

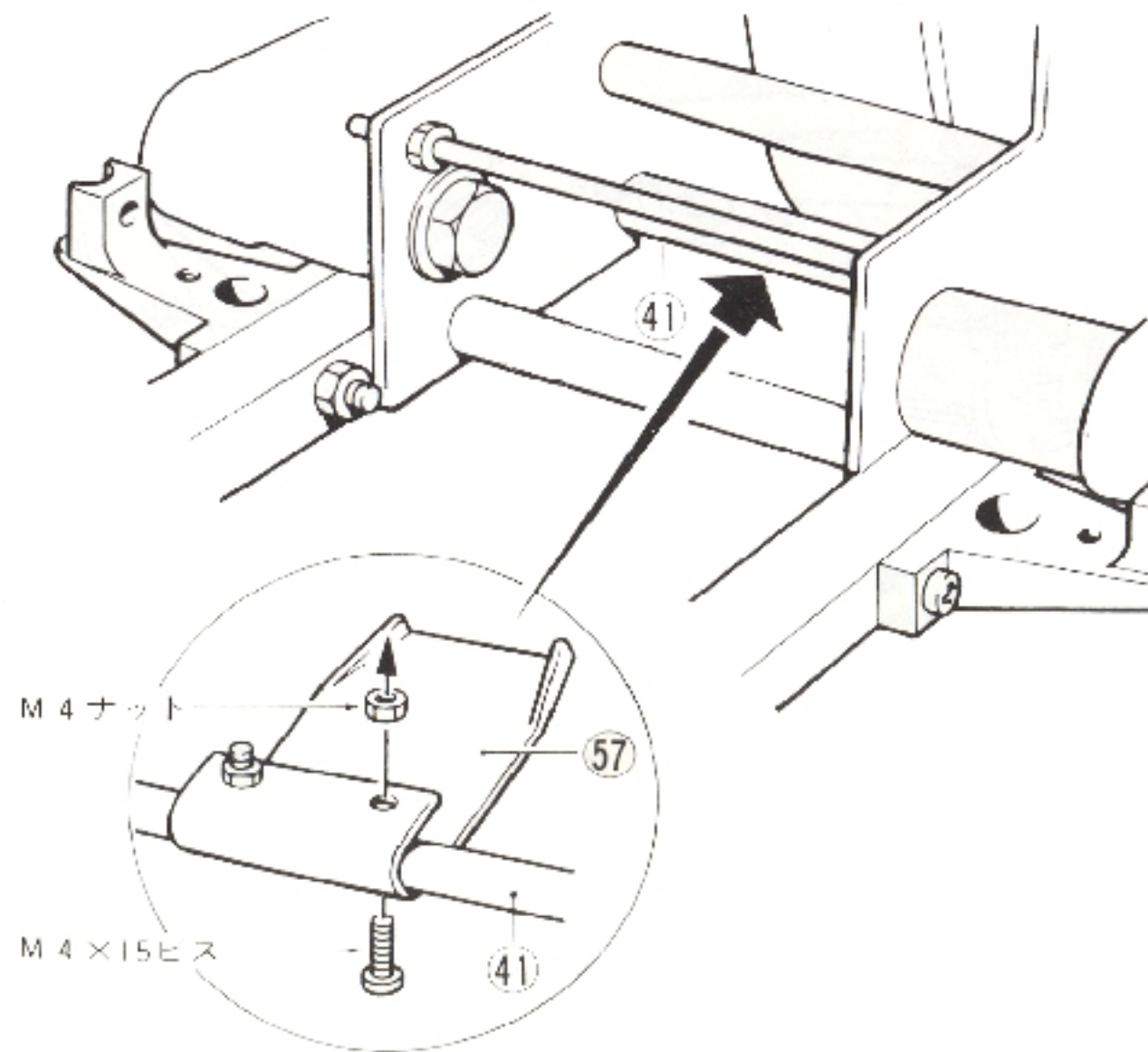


**44** 塗装の前によごれ、油等を中性洗剤で洗い、きれいにする。塗料は燃料に犯されないエンピ系の塗料(エンジンカラー等)を使用して下さい。

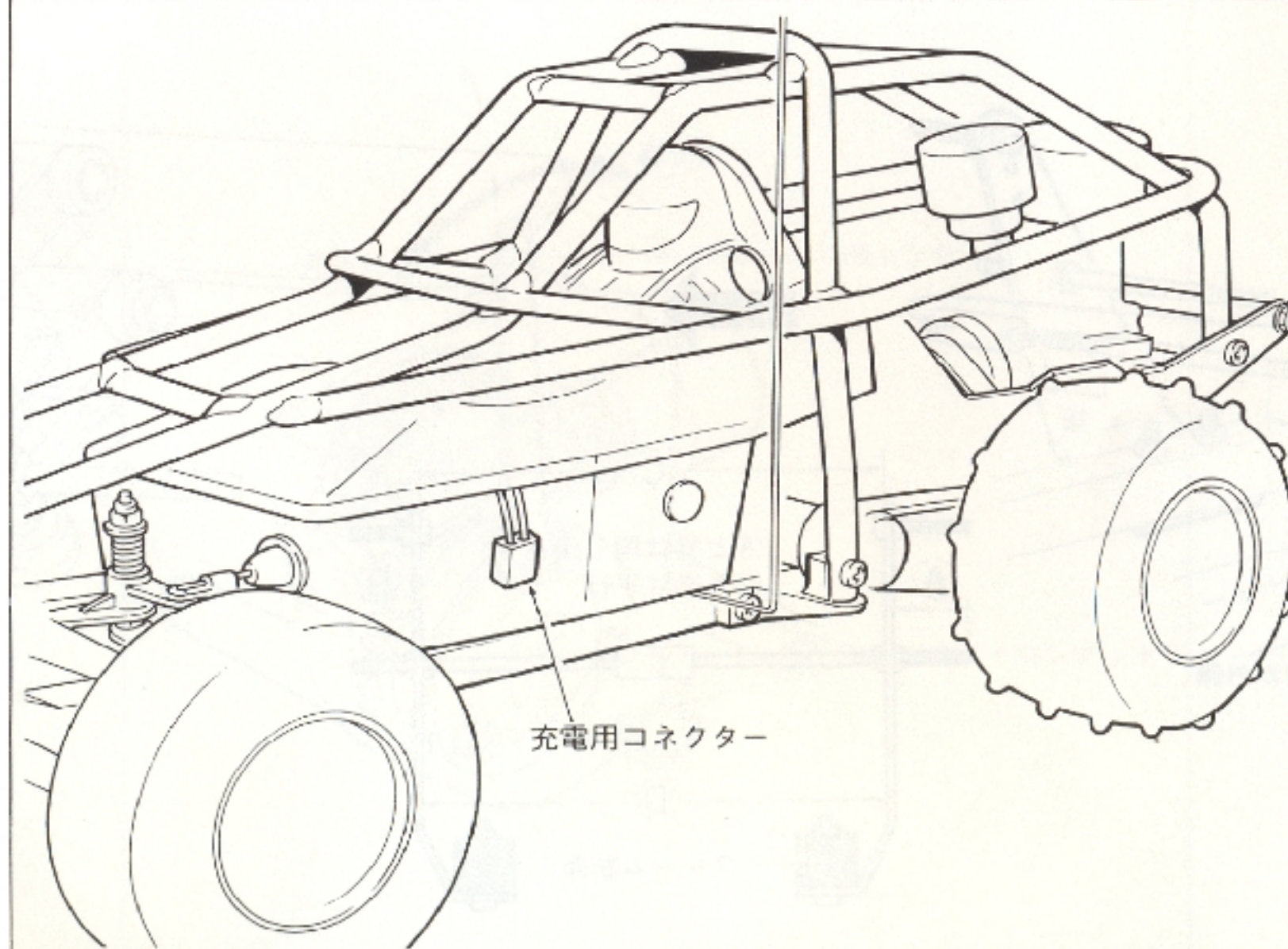


**45**

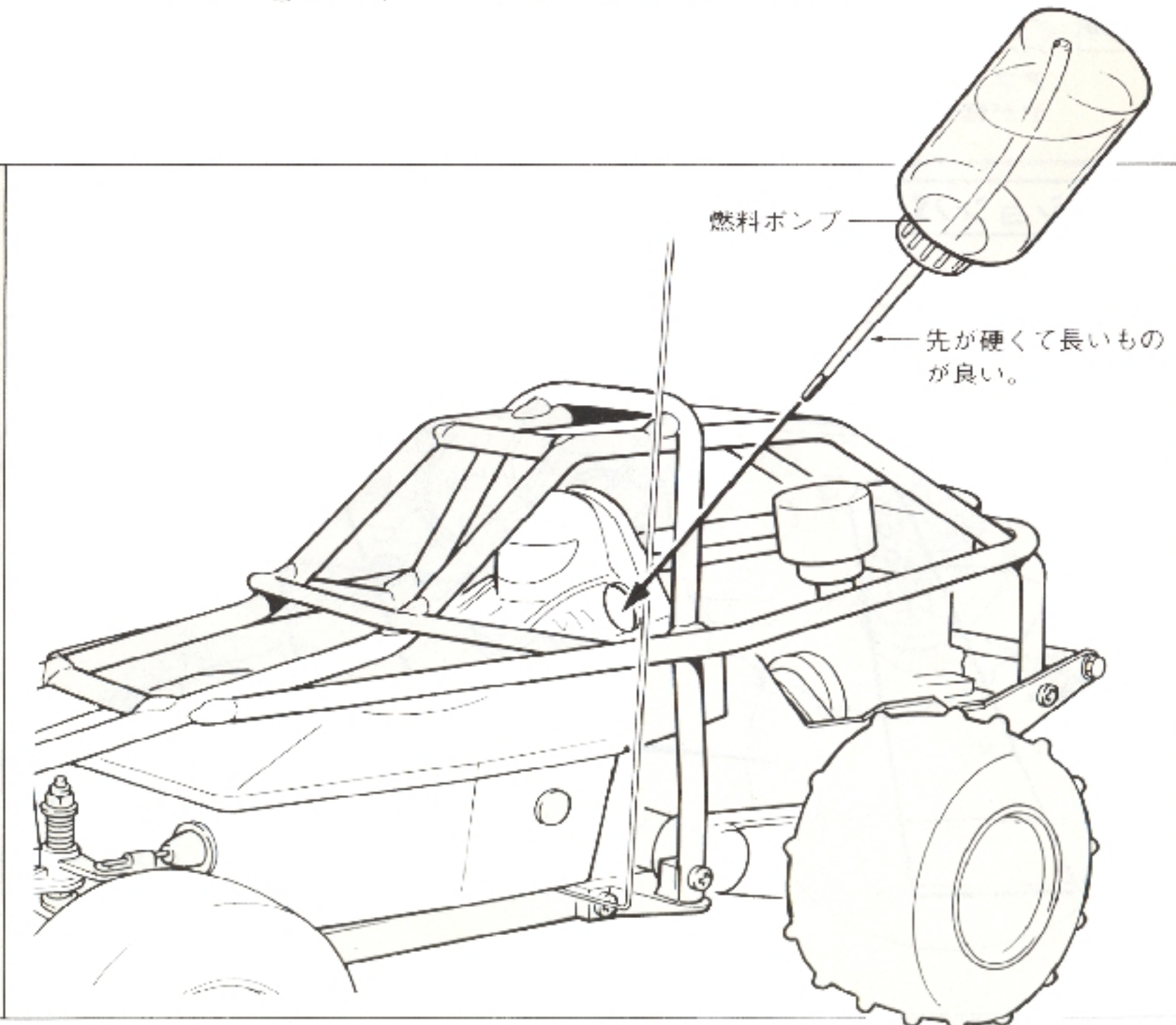
ボデー⑨③をシャーシーに図のように取付けます。



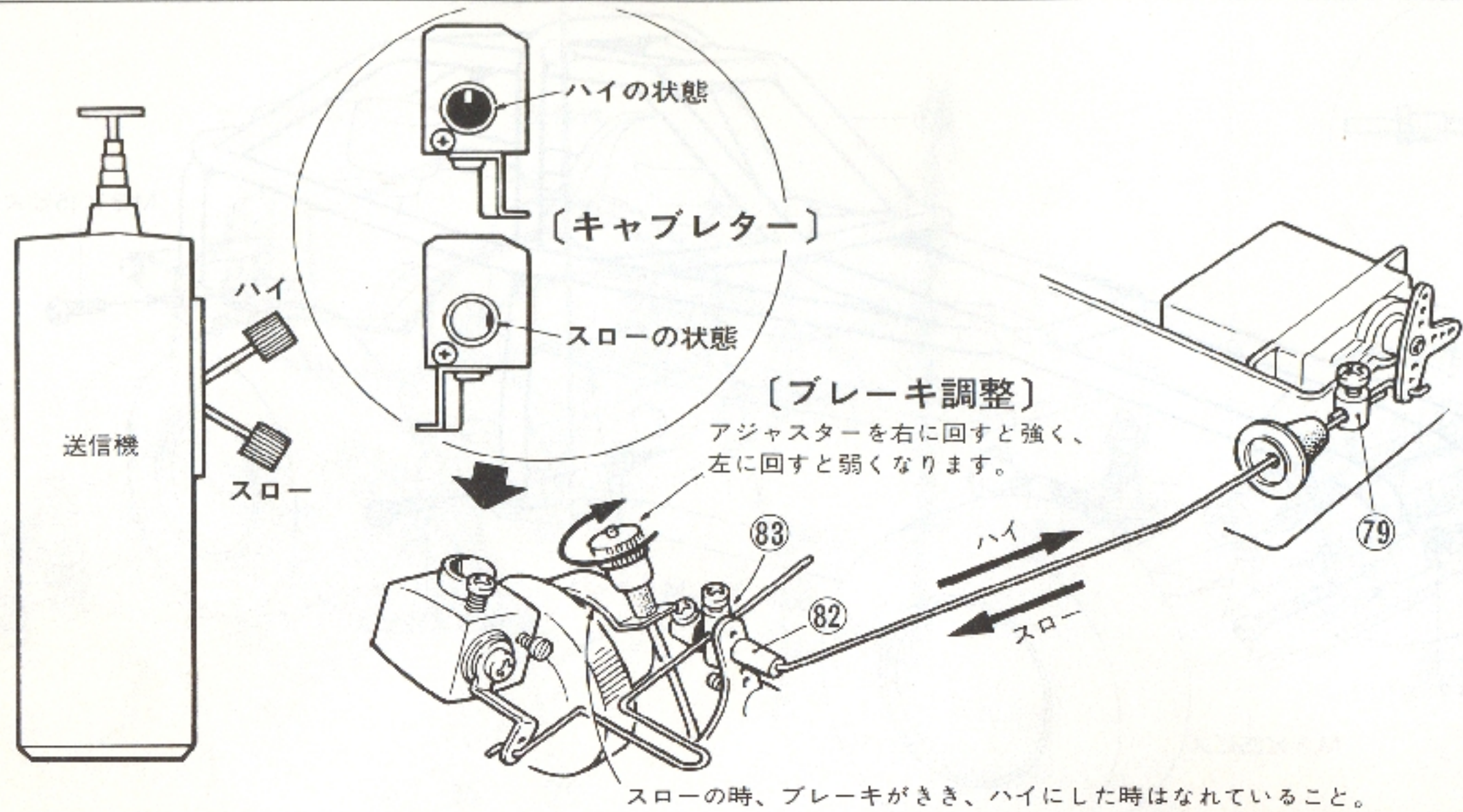
**46** ジョイントカラー④①にギヤボックスガード⑤⑦を取付けて下さい。



**47** 本車は車体の構造上、プロボの点検、充電のときはボデーを脱しますが、充電のたびに脱すのがめんどろな方は充電用コネクタをメカボックスの外部に出しておく便利です。

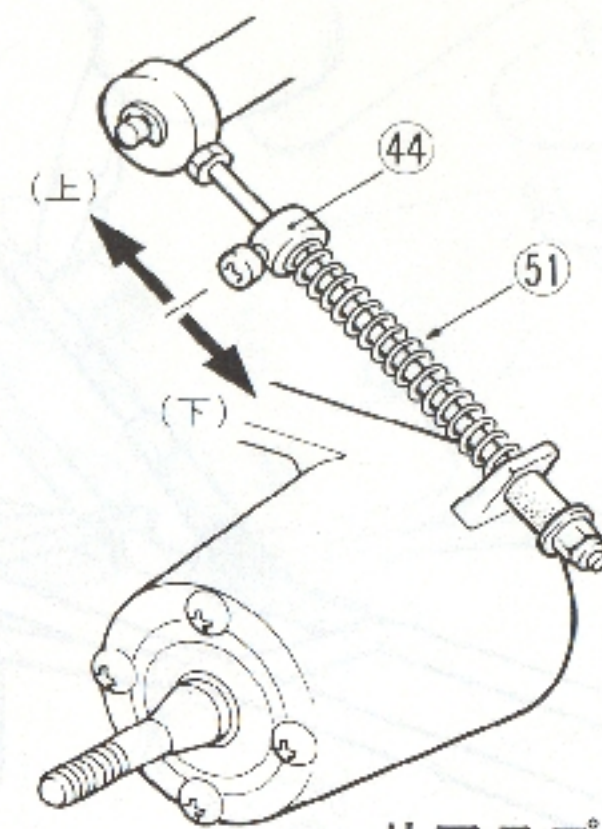
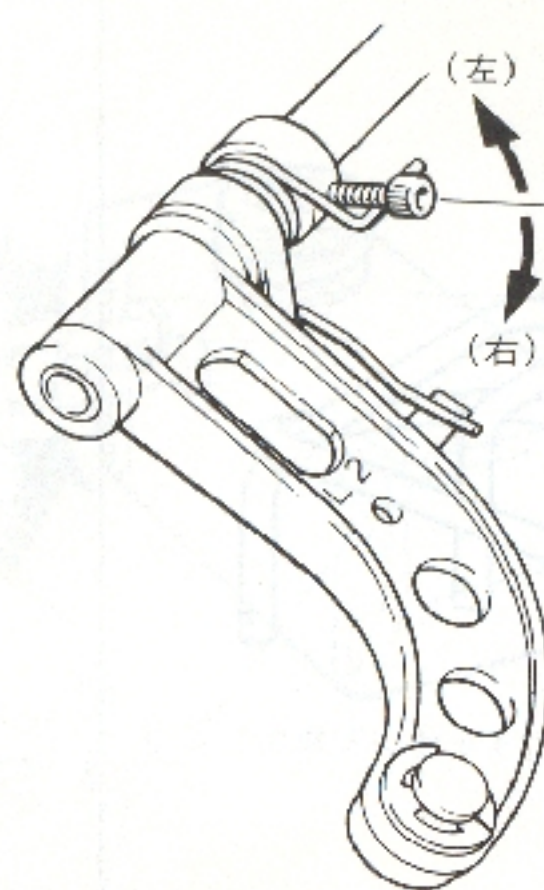


**48** 燃料給油の方法は、燃料を燃料ポンプに入れ人形の穴よりタンクキャップを狙い給油します。



**49** 走行の前にプロポの動作テスト及びブレーキ、エンコン等の調整をしておきます。まず送信機のエンコンステックをスローにしたときブレーキがきき、キャブレターが最スローになるよう⑦⑨及び⑧③のストッパーをゆるめ、ロッドを動かして調整して下さい。また最スローにしたときに⑧②のナイロンカラーがリアフレームに当たらないよう注意して下さい。つぎにステアリングステックを動かしてみてフロントタイヤが軽く曲がるように調整しておきます。

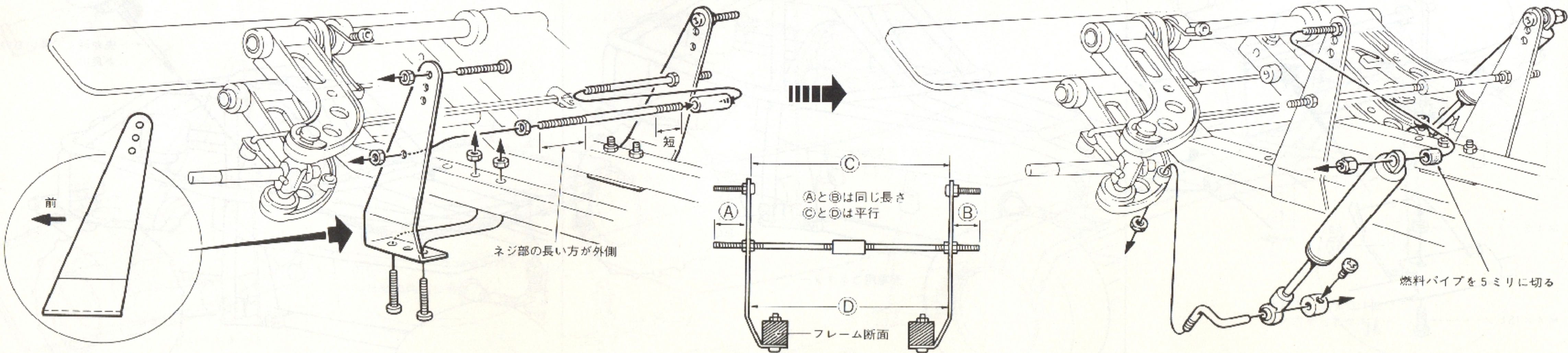
フロントスプリング



リアスプリング

**50** リアスプリング⑤①の調整は④④の3φストッパーを下に動かすと弱く、上に動かすとリアサスペンションが強くなります。フロントは右が弱く左が強くなります。

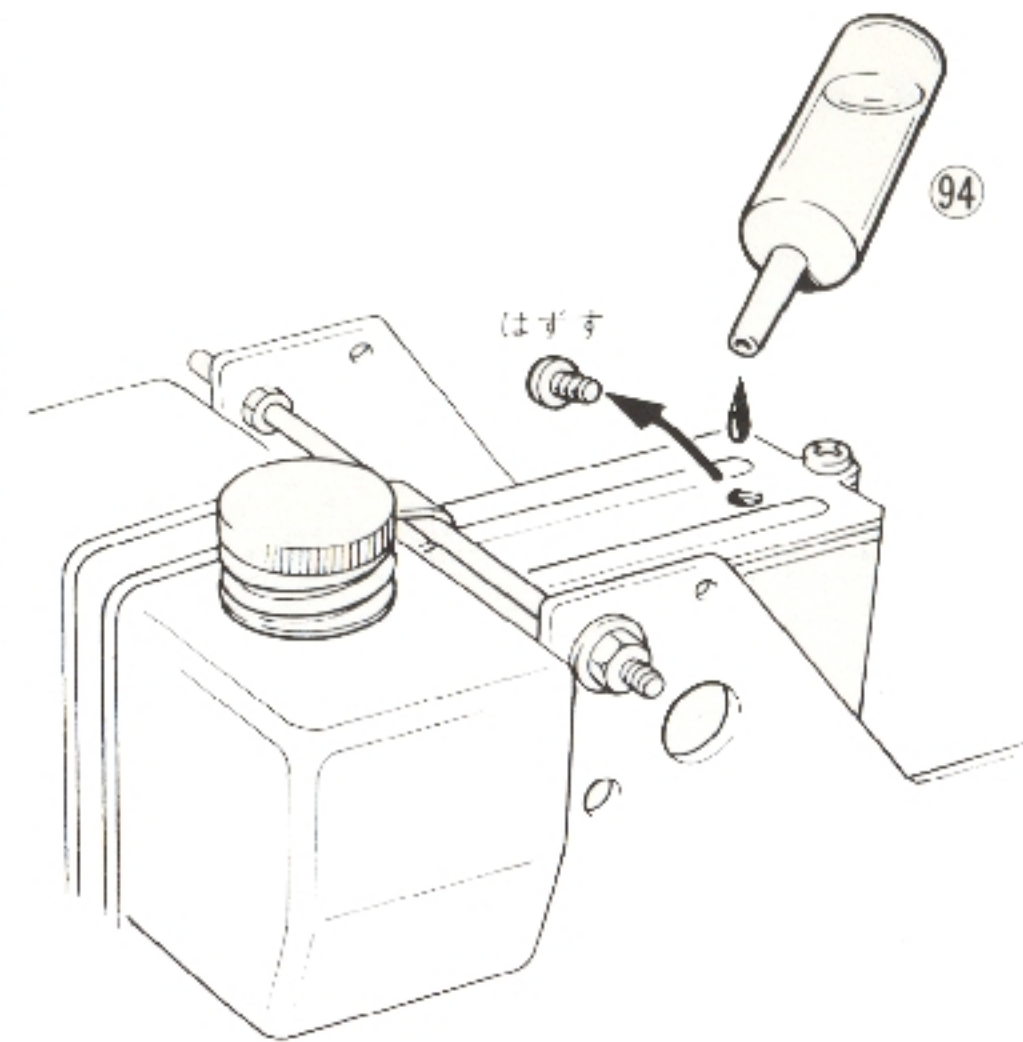
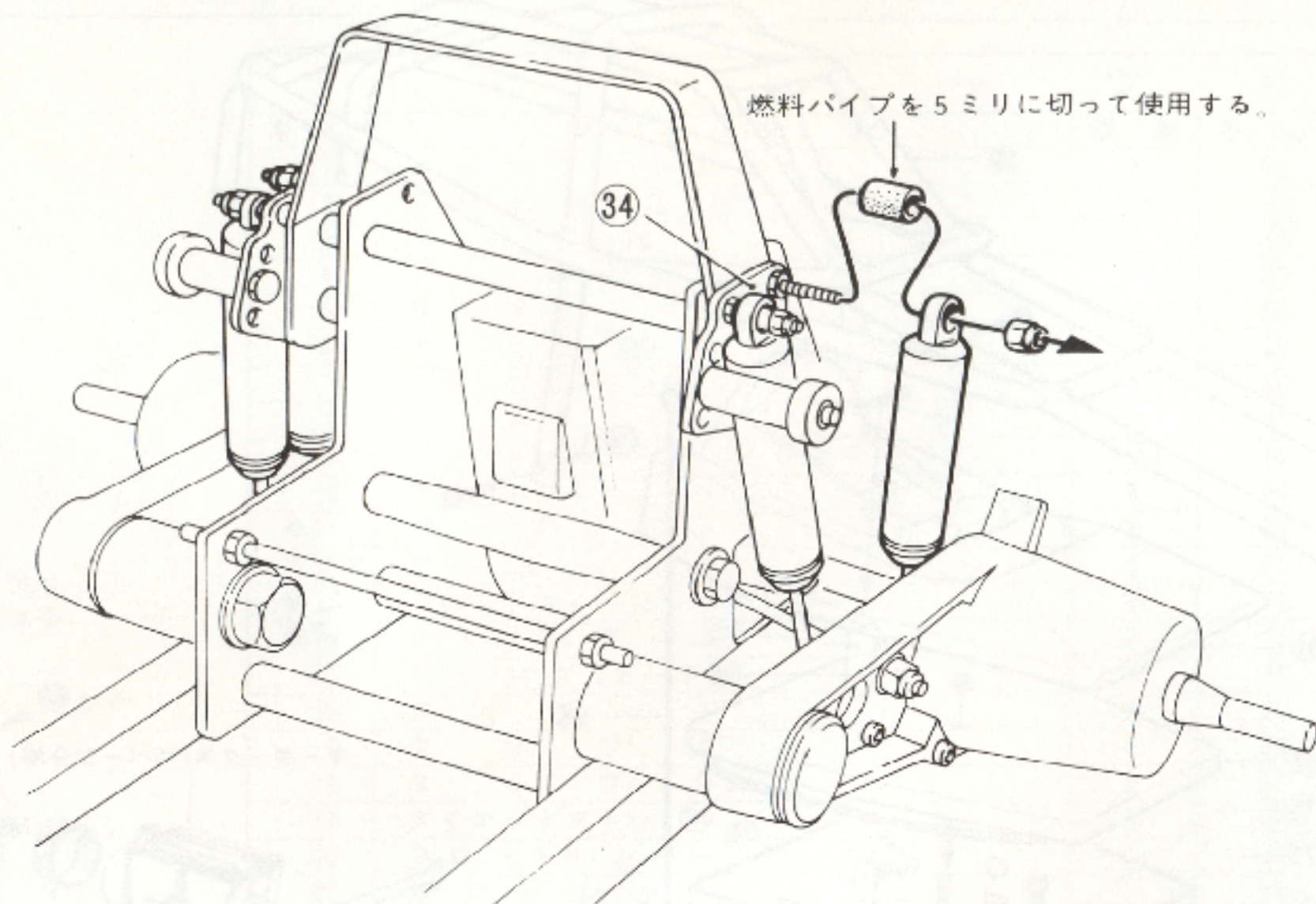
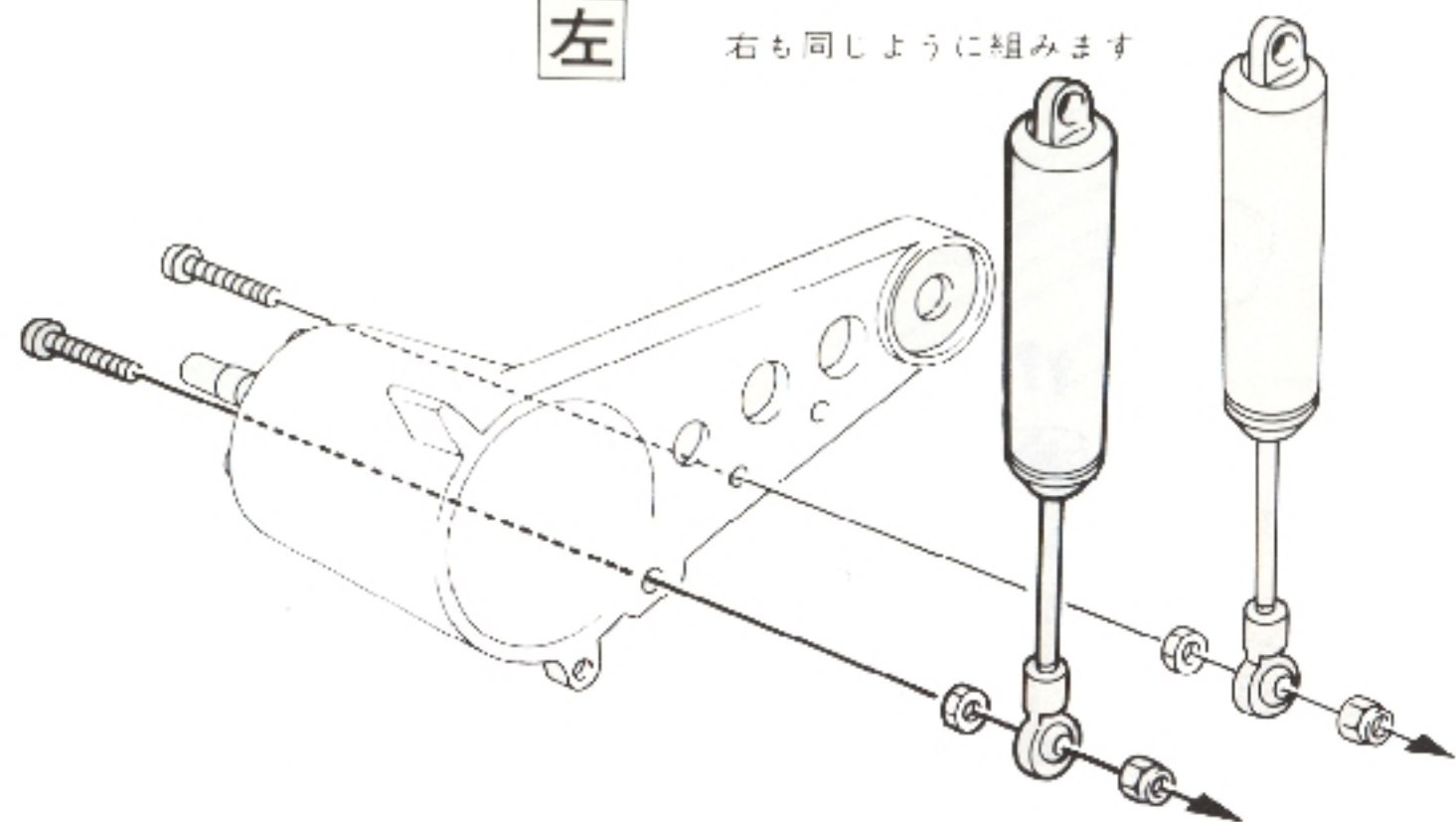
オプションパーツ



**51** オプションのフロントダンパー(CB-88)の取付け方です。取付金具等はオイルダンパーの中に入っています。

オプションパーツ

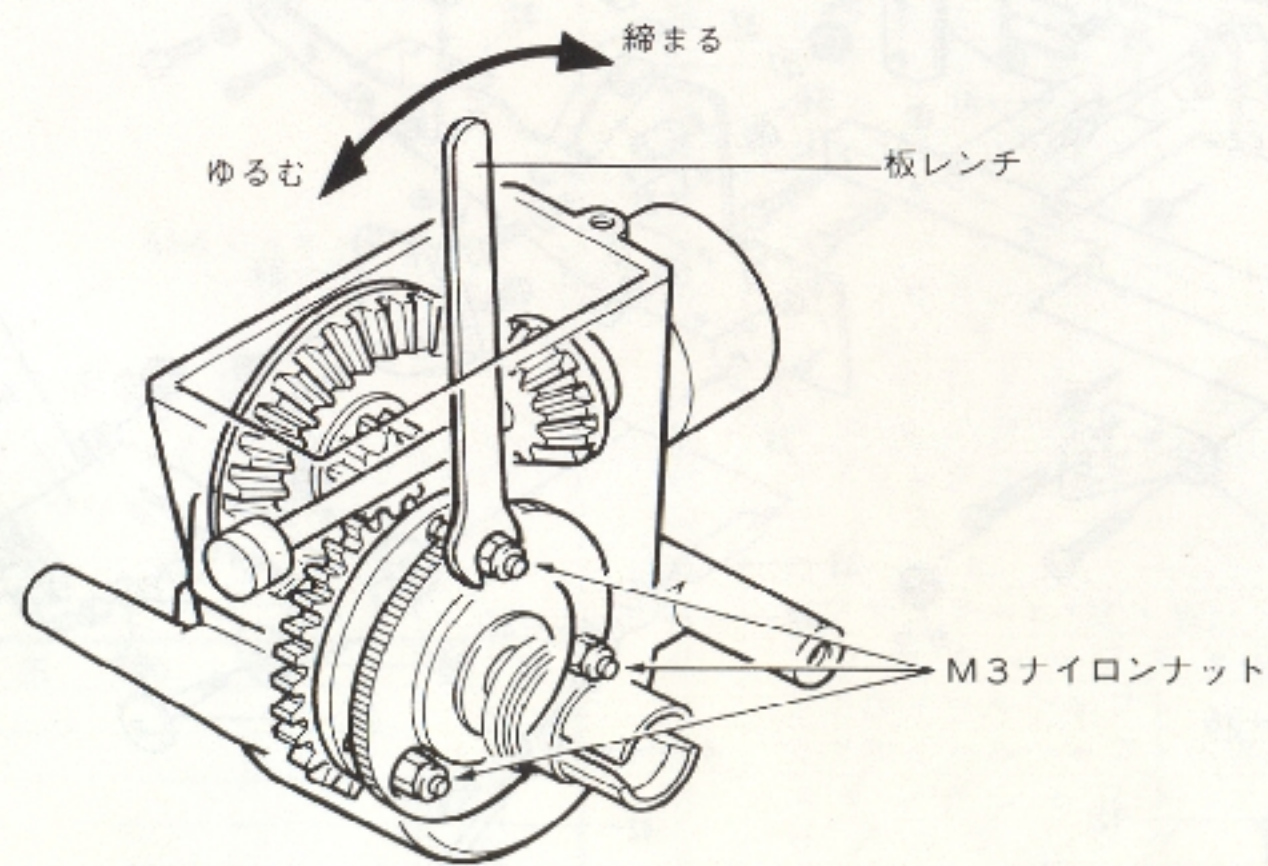
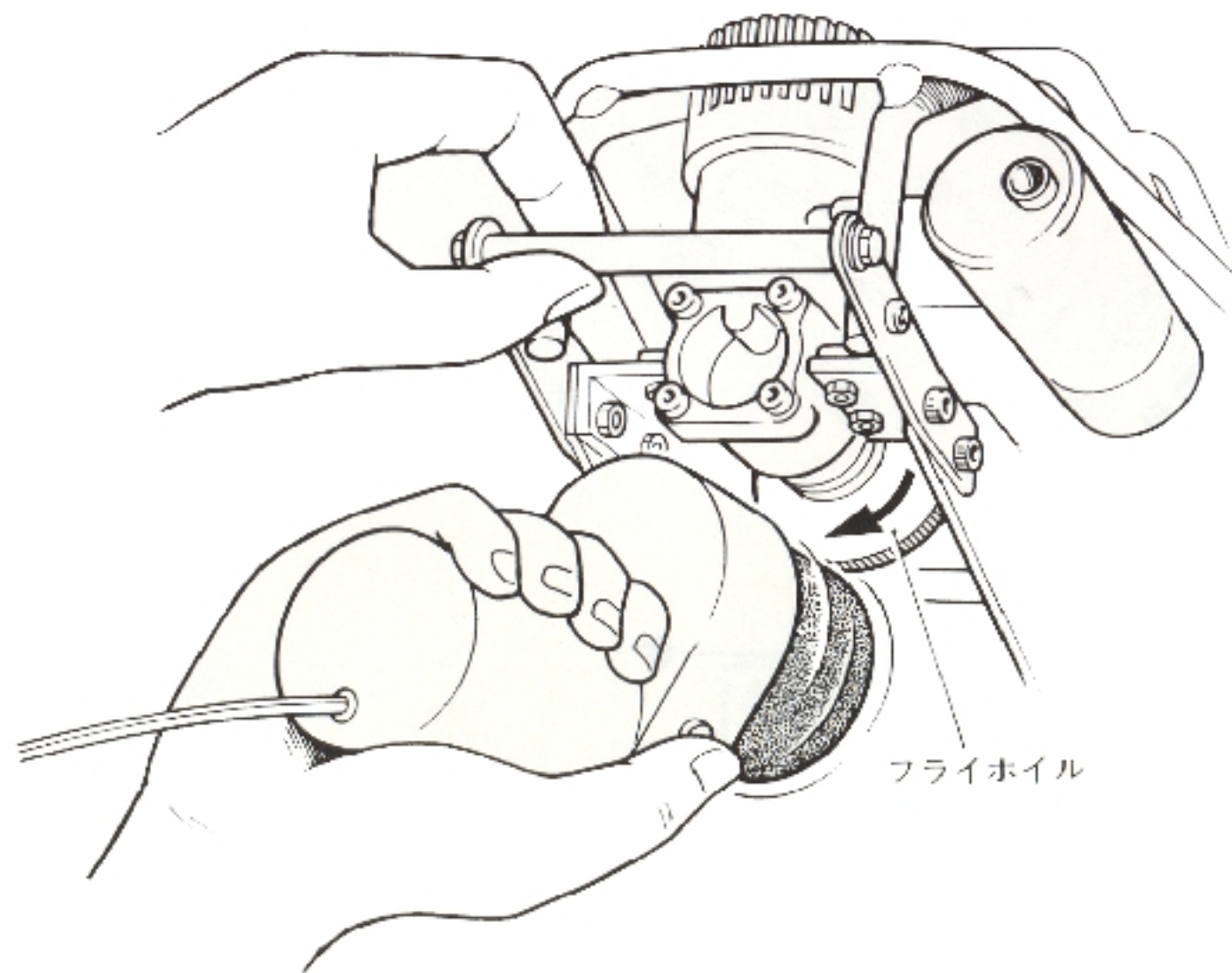
左 右も同様に組みます



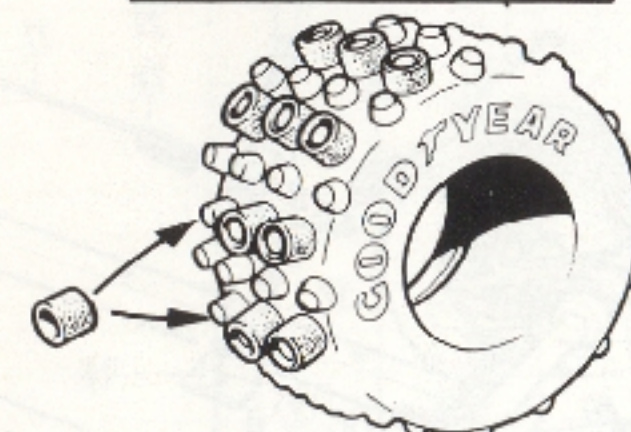
**52** オプションのリアダンパー (CB-89) は通常はリアに2本使用しますが、セッティングの1つとして4本装着できるようになっております。

**53** リアサスプレート③④にダンパーの上部を図のように取付ける。

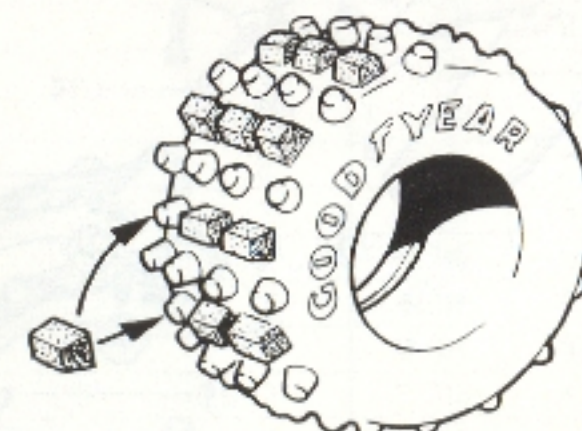
**54** ギヤボックスのフタについているM4ネジを脱してその穴からキットに入っている油⑨④を5cc入れて下さい。



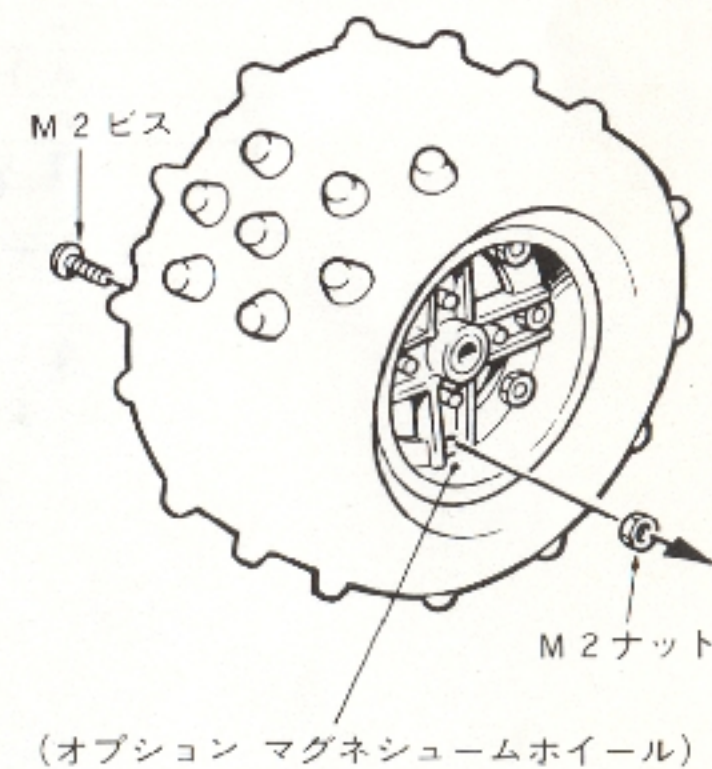
オプションパーツ



ナイロンスーパースパイク  
(一般のダート走行に最適)



スーパースパイク  
(深い砂地の走行に最適)



**55** エンジンの始動方法は電動スターターを図のようにシャーシー下側からスターターをフライホイールにあてて回転させます。スターターの回転方向は左回転。

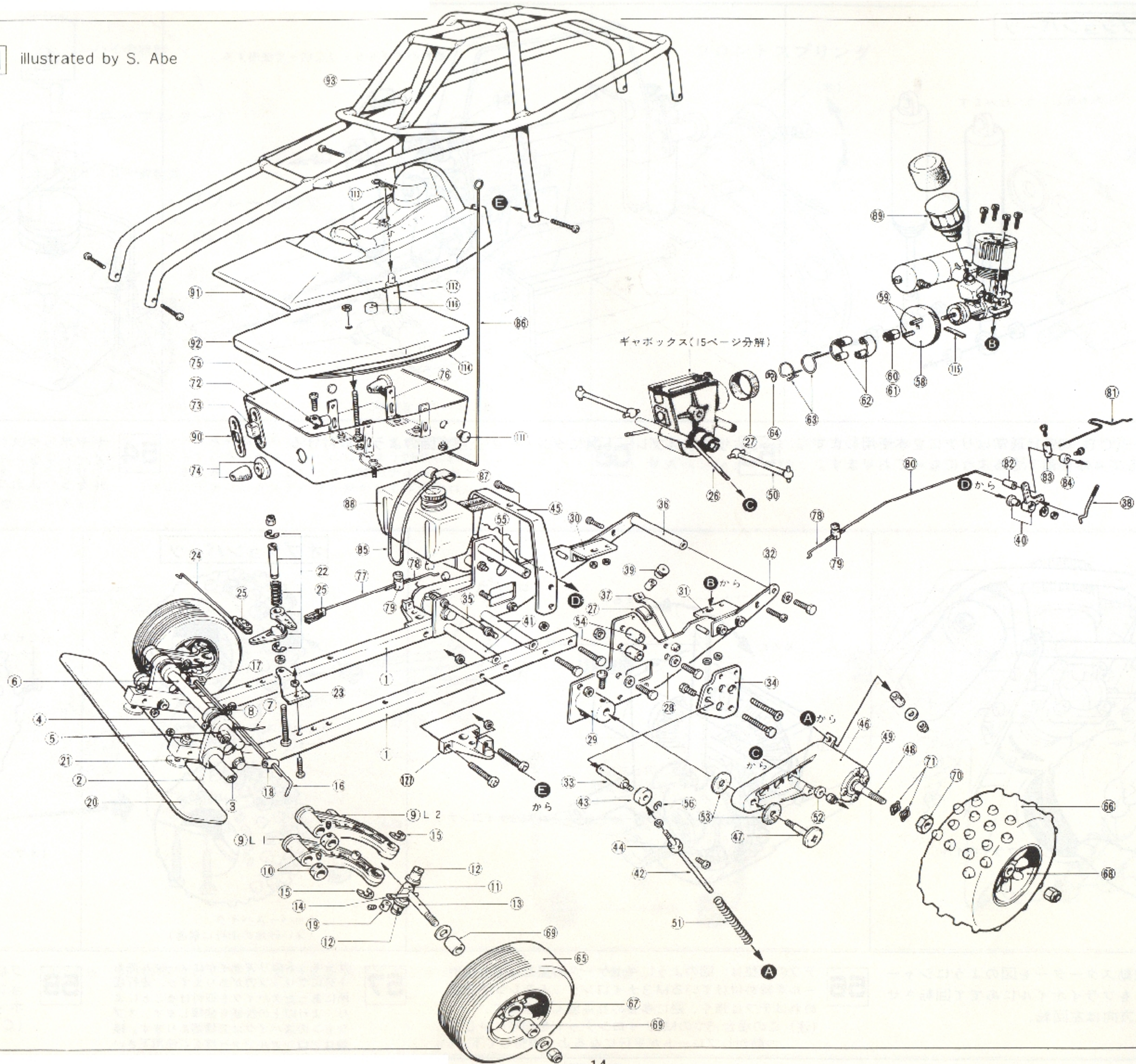
**56** デフの調整は、図のようにギヤケースの蓋をはずし、ボールを締め付けているM3ナイロナットをレンチで締めればデフは強く、逆にゆるめれば弱くします。  
(注) この場合、3つのM3ナイロナットを均等に少しづつ動かしてプレートが平行になるよう調整して下さい。

**57** サークットのリアタイヤはノーマルでも十分にグリップ力がありますが、走行場所にあったスパイクを取付けることにより、より以上の性能を発揮します。オプションのスパイクは2種類あります。接着はアロンアルファ等をご使用下さい。

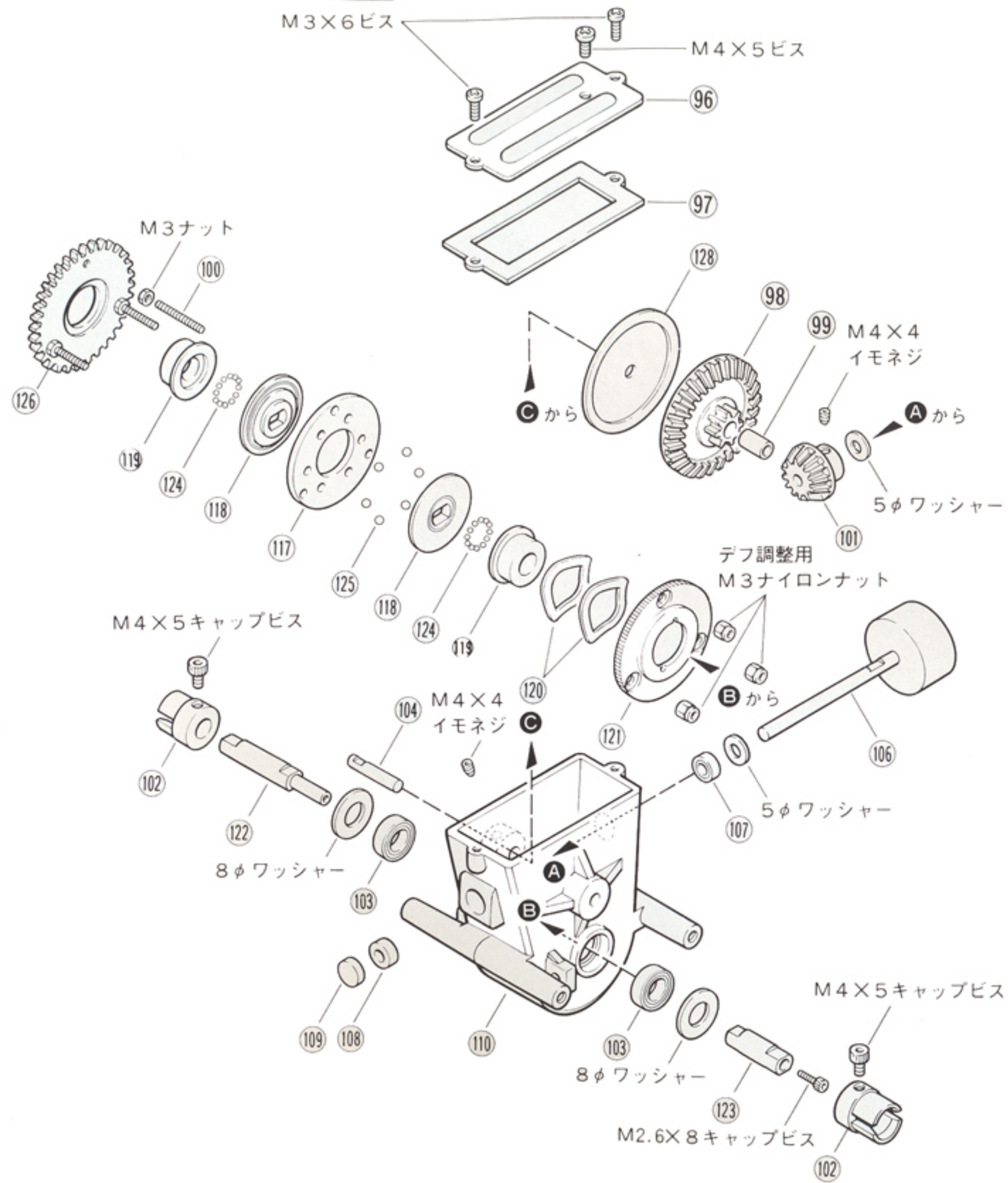
**58** フロント及びリアホイールにオプションで丈夫で軽いマグネシウムホイールがあります。フロント (CB-102) リア (CB-103)

部分分解図

illustrated by S. Abe



# ギヤボックス分解図



キーNo.	部品名称	個数
※117	センタープレート	1
※118	ボール受	2
※119	フランジ	2
※120	ウエーブワッシャー	2
※121	スラストプレート	1
※122	センターシャフト(A)	1
※123	センターシャフト(B)	1
※124	ボール(小)	28
※125	ボール(大)	6
※126	スパーギヤ	1
127	フロントボデーフック	1
※128	ベベルプレート	1

# パーツリスト

キーNo.	部品名称	個数	キーNo.	部品名称	個数
1	メインフレーム	2	60	パイロットナット(インチ)	1
2	アームホルダー(左・右)	1組	61	"(ミリ)	1
3	アーム軸 A	2	62	クラッチシュー	2
4	アームジョイント	1	63	クラッチスプリング	2
5	サスストッパー	2	64	" Eリング	1
6	アーム軸 B	1	65	フロントタイヤ	2
7	フロントスプリング(左・右)	1組	66	リアタイヤ	2
8	8φストッパー	2	67	フロントホイール	2
9	フロントサスアーム(L-1、L-2、R-1、R-2)	1組	68	リアホイール	2
10	サスサイドストッパー	4	69	フロントホイールメタル	4
※11	アップライト	2	70	ドライブワッシャー	2
※12	ボールシート	4	71	ウェーブワッシャー	4
※13	フロントホイールシャフト	2	72	メカボックス	1
※14	ナックルアーム	2	73	スイッチゴムブーツ	1
15	Eリング(E-7)	4	74	ロッドゴムブーツ	2
16	タイロッド	2	75	バッテリー押え金具	2
17	タッブ A	1	76	サーボブラケット	4
18	タッブ B	1	77	ステアリングロッド	1
19	タイロッドストッパー	2	78	リンケージロッド	2
20	フロントバンパー	1	79	リンケージストッパー	2
21	Bワッシャー	2	80	ブレーキリンケージロッド	1
22	サーボセーバーセット	1組	81	エンコンロッド	1
23	サーボセーバー取付金具	1	82	ナイロンカラー	1
24	ステアリングロッド	1	83	エンコンロッドストッパーA	1
25	キーパー	2	84	" B	1
26	テンションロッド	2	85	ラバーバンド	2
27	ライニング	2	86	アンテナガイド	1
28	リアフレーム	2	87	タンク押え金具	1
29	リアサスピボット	2	88	タンクセット	1組
30	エンジンマウント(右)	1	89	エアフィルターセット	1組
31	"(左)	1	90	スイッチプレート	1
32	リアステア	2	91	人形	1
33	リアサスホルダー	2	92	メカボックスカバー	1
34	リアサスプレート	2	93	ボディー	1
35	スタッドボルト	1	94	ミッションオイル	1
36	リアステアジョイント	1	95	シール	1
37	ブレーキシュー	1	※96	ギヤボックス蓋	1
38	ブレーキロッド	1	※97	" シール	1
39	ブレーキアジャスター	1	※98	ベベルギヤ(大)	1
40	Lクランク	1組	※99	ベベルギヤブッシュ	1
41	ジョイントカラー	2	100	スタッドシャフト	3
42	スプリングガイド	2	※101	ベベルギヤ(小)	1
43	スプリングガイドエンド	2	※102	ジョイント	2
44	3φストッパー	4	※103	8φベアリング	2
45	ロールバー	1	※104	ベベルギヤシャフト	1
※46	リアサスアーム(左・右)	1組	105		
47	リアサスシャフト	2	※106	クラッチベル(シャフト付)	1
48	リアホイールシャフト	2	※107	5φベアリング	1
※49	リアホイールシャフトベアリング	2	※108	5φオイルレスメタル	1
50	スイングシャフト	2	※109	ギヤボックスメタル蓋	1
51	リアスプリング	2	※110	ギヤボックス本体	1
52	テンションロッド受け	2	111	メカボックスキャップ	2
53	ナイロンワッシャー	4	112	人形止メフック	1
54	リアサスプレートカラー	4	113	松葉ピン	1
55	リアフレームジョイント	1	114	メカボックスシール	1
56	Eリング(E-3)	2	115	フライホイールシム	1
57	ギヤボックスガード	1	116	メカボックス蓋キャップ	1
58	フライホイール	1			
59	クラッチピン	2			

※印の部品は組み立て済みです。

部品の注文に関して

部品を紛失したり、破損された時は、下記の部品代に送料を加え（合計 ¥500以内の場合は切手、それ以上の時は現金書留）部品番品を明記の上、「京商サービス部」へ直接お申し込み下さい。尚2品以上お求めの方は、品番の中で一番高い送料のみお送り下さい。他の送料はサービスです。  
 ※尚、下記表示の送料はS57年10月7日現在のものです。法規改正等にもない、変更になる場合もありますのでご諒承下さい。

品番	名称	キーNoと内容	定価	送料	品番	名称	キーNoと内容	定価	送料	品番	名称	キーNoと内容	定価	送料
CB-3	8φストッパー	③×2	300	70	CB-139	ボール受セット	⑩×1 ⑪×2	1200	170	CB-64	ギヤボックスガード	⑤×1	250	100
CB-4	フロントスプリング	⑦1セット	300	120	CB-84	センターシャフト 用ベアリング	⑩×2	1000	70	CB-126	ボデー(ローデイ)	⑨×1	5000	600
CB-91	フロントサスアーム	⑨L-1, L-2, R-1, R-2各1	1200	250	CB-85	クラッチシャフト 用ベアリング	⑩×2	1000	70	CB-127	サイドメンバー	⑫×2	500	120
CB-7	タップセット	⑰⑱×1	300	70	CB-87	サーボセーバー	⑳×1	200	120	CB-125	人形	㉑×1	700	240
SD-42	キーパー	㉒×2	180	70	CB-140	デフ用ウエーブワッシャー	㉓×10	300	70	CB-147	ロールバー	㉔×1	650	120
CB-8	スタットボルト	㉕×2	200	70	CB-94	リンケージセット	リンケージロード一式	500	120	CB-148	リアフレームジョイント	㉖×1	200	120
CB-12	スプリングセット	㉗④④⑤⑤各2	750	170	CB-67	クラッチスプリング	㉘×4	250	120	CB-151	スイングシャフト(エキストラ用)	㉙×2	1200	120
CB-17	リアサスホルダー	㉚×2	300	120	SD-56	ライニング	㉛×5	300	70	CB-152	ギヤボックスベアリング入(デフ用)	㉜⑦⑧⑨⑩各1 ㉝×2	3200	240
CB-72	Eリング(E-3)	㉞×5	100	60	CB-80	フロントホイール	㉟×2 ローディタイプ	1500	170	CB-153	テンションロッド(エキストラ用)	㉞⑫×2	300	70
CB-13	リアホイールシャフト	㊱×2	900	170	CB-81	リアホイール	㊲⑬×2 "	1500	170	CB-154	リアサスピボット(エキストラ用)	㊳⑭各2	800	170
CB-92	リアサスアーム	㊴×2	1200	400	CB-63	燃料タンク	㊵1セット	500	240	CB-156	ビスセット	ビス、ナット、ワッシャー1車分	1200	240
CB-15	リアサスベアリング	㊶×2	1100	120	CB-108	アーム軸セット	㊶×2 ㊷×1	1300	170	<b>オプションパーツ</b>				
CB-16	ブレーキセット	㊸⑮⑯⑰各1	300	120	MS-16	サーボマウント	㊸×4	150	120	CB-29	アルミ製フロントホイール	ダイキャスト製	1700	240
CB-26	ジョイントカラー	㊹×1	200	120	CB-112	アームジョイントセット	㊹×1 ㊺×2	300	120	CB-30	アルミ製リアホイール	"	1800	240
CB-28	クラッチパーツ	㊻⑲⑳各2	600	120	CB-113	タイロッドセット	㊻⑲各2	180	70	SD-23	エンヤ19B用ヒートシンク	"	1700	240
CB-31	フロントタイヤ	㊼×2	2800	350	CB-114	フロントバンパー	㊼×1	700	170	SD-75	エンヤ19.21Xヒートシンク	"	1700	240
352X	リアタイヤ	㊽×2	3000	350	FM-33	Bワッシャー	㊽×5	250	120	CB-36	スーパースパイク	ゴム製	1000	120
CB-39	フロントホイールメタル	㊾×4	350	120	CB-115	サーボセーバー取付金具	㊾×1	100	70	CB-88	フロントオイルダンパー	取付金具付	3000	240
CB-40	ボールシート	㊿×4	500	120	CB-116	リアフレーム	㊿×2	1900	240	CB-89	リヤオイルダンパー	"	3000	240
CB-41	アップライト	①×2	800	120	CB-141	スラストプレート	①×1	800	70	CB-95	リヤホイール ダブルベアリング		3000	70
CB-42	フロントホイールシャフト	②×2	250	120	CB-118	エンジンマウント	②③×1	450	120					
CB-43	ナックルアーム	④×2	200	70	CB-119	リアステア	④×2 ⑤×1	400	170					
CB-44	Eリング(E-7)	⑤×4	100	70	CB-142	センターシャフト(ネジ付)	⑥⑦各1	1000	120					
CB-45	ギヤボックス蓋	⑧×1	200	70	CB-143	ボールセット	⑧×28 ⑨×6	400	70	CB-104	サーキットマフラー	OS-21, ENYA21X兼用	2300	240
CB-46	ギヤボックスシール	⑩×1	150	70	SD-76	フライホイール	⑩×1	800	120	CB-101	フロントホイールベアリング		2500	70
CB-47	クラッチベル	⑪×1	850	120	LD-44	ウェーブワッシャー	⑪×8	200	70	FM-59	M6ナイロンナット		400	120
CB-49	ベベルブッシュ	⑫×1	150	70	CB-79	メカボックス	⑫⑬⑭⑮×1 ⑯×2	2000	240	CB-86	ナイロンスーパースパイク	硬質プラスチック	1000	120
CB-50	ベベルギヤシャフト	⑰×1	150	70	CB-124	リンケージブーツ	⑰⑱各1 ⑲×2	350	120	CB-75	フロントホイール	㉑×2 ランチャ用	1500	240
CB-135	ギヤボックスアセンブリ(伊入)	デフギヤ組込み一式	13500	600	CB-110	エアークリーナー	㉒1セット	600	120	CB-76	リアホイール	㉓⑲×2	1500	170
CB-52	ジョイント	㉔×2	750	120	CB-144	スタッドシャフト	㉔×10	400	70	DEC03	ナンバーステッカー	プラ板入り	450	120
CB-136	デフ用ベベルギヤセット	㉕⑲各1	1500	120	CB-145	デフ用ギヤボックス	㉕×1	2200	200					
CB-60	5φメタル	㉖×2	200	70	CB-127	サスサイドストッパー	㉖×4	400	120					
CB-59	パイロットナット	㉗×1 ENYA用	250	120	CB-146	リアサスプレート	㉗×2 ㉘×4	550	120	製造：発売元 <b>京商株式会社</b> 東京都千代田区平河町1-9-3 TEL 03(264)4111(大代表)				
CB-70	パイロットナット	㉘×1 OS用	250	120	CB-129	アームホルダー	㉙1セット	800	170					
CB-137	デフ用スパーギヤ	㉚×1	1200	120	CB-130	デカール	㉚×1	300	170					
CB-138	フランジ	㉛×2	800	70	CB-106	メインフレーム	㉛×2	2300	400					